

42828

教科書文庫

4
293
41-1903
20000 51009

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

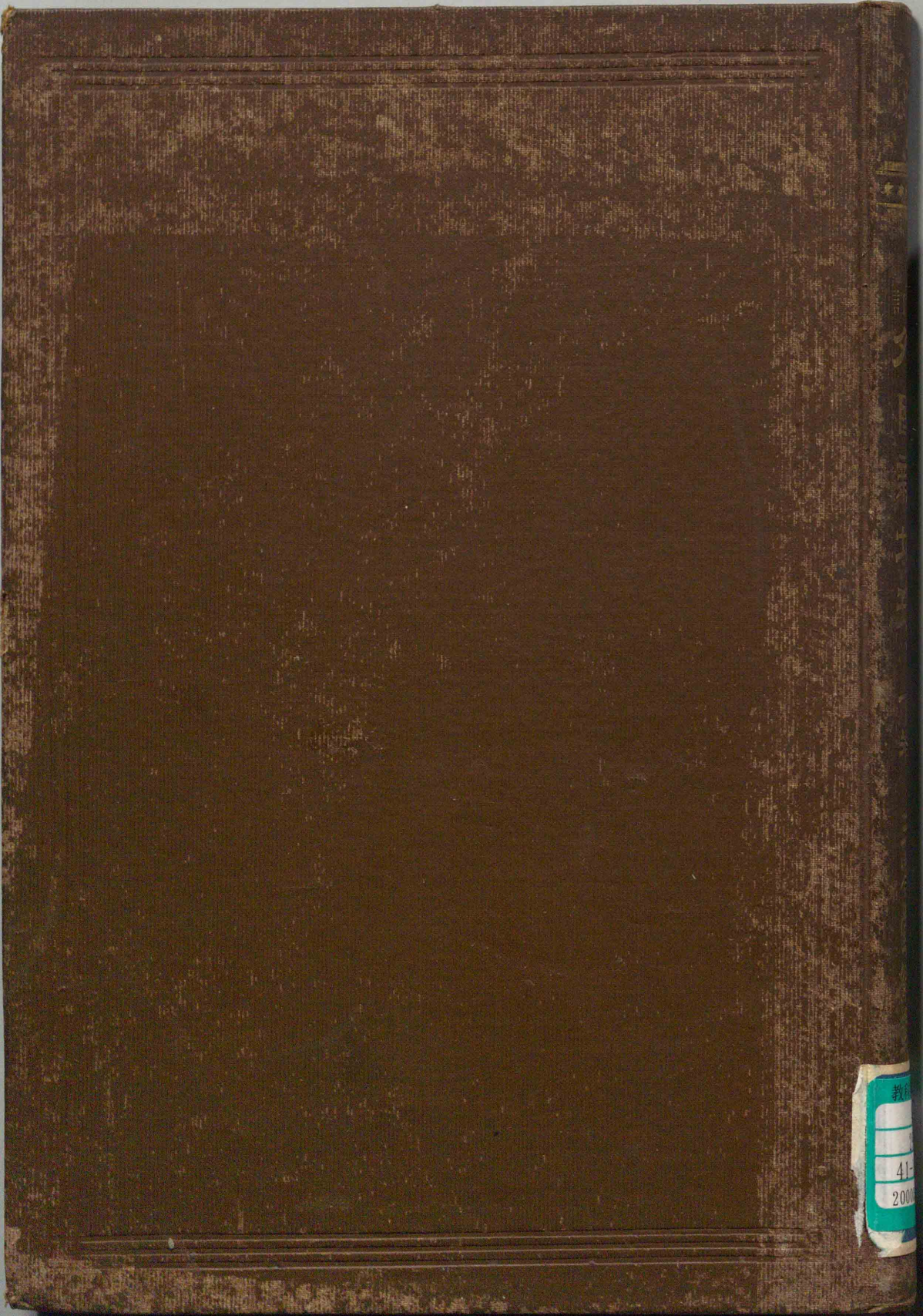
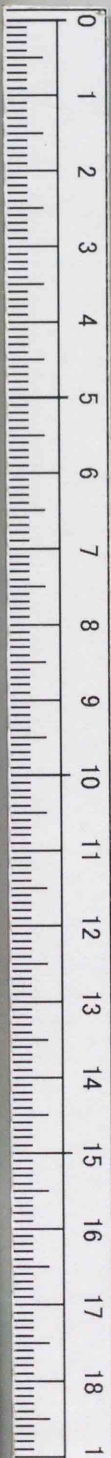
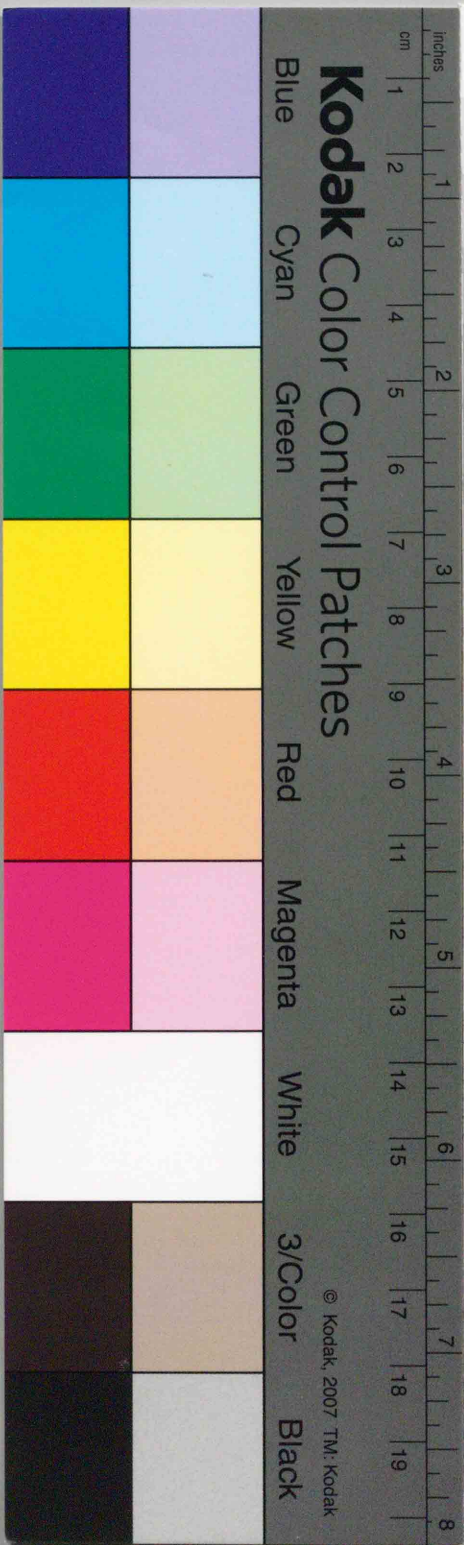


© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



教科書文庫
41-1903
20000



教科書文庫
4
293
41-1903
2000051009

資 料 室

375.9
Sd14

Toyama

Toyama
Toyama



明治三十三年三月四日
文部省檢定濟

明治三十五年十二月發行

改訂
外國新地理

東京

三省堂編輯



訂改 外國新地理下卷目次

ヨーロッパ

ヨーロッパの海岸	二
ヨーロッパの地勢	四
ロシア	七
スカンデナヴィア	一六
デンマーク	二一
ドイツ	二四
オーストリア、ハンガリア	三三
スイス	三八
フランス	四二

目次

広島大学図書
2000051009


モナコ	四九
ベルギー	四九
オランダ	五四
ルクセンブルグ	五七
イギリス	五八
イスパニア	六八
ポルトガル	七二
イタリア	七五
バルカン諸邦	八三
トルコ	八三
ロマーニア	八八
セルビア	九〇

モンテネグロ	九一
ギリシア	九二

ヨーロッパ洲括論

ヨーロッパの氣候	九四
ヨーロッパの天産	九六

アフリカ洲

アフリカの海岸	一〇〇
アフリカの地勢	一〇〇
北アフリカ	一〇二
エジプト	一〇三
エジプト、スダン	一〇六

アビシニア……………一〇六

エリトレア……………一〇七

ソマリランド……………一〇八

バーバリ諸邦……………一〇八

上ギネア……………一一二

フランス領スダン及フランス領サハラ……………一一三

南アフリカ……………一一四

下ギネア……………一一四

ドイツ領南西アフリカ……………一一六

イギリス領南アフリカ……………一一六

ポルトガル領東アフリカ及ドイツ領東アフリカ……………一二〇

イギリス領東アフリカ及イギリス領中央アフリカ……………一二二

アフリカ洲括論……………一二三

アフリカの氣候……………一二三

アフリカの天産……………一二四

南北アメリカ洲……………一二六

北アメリカ洲……………一二七

北アメリカの海岸……………一二七

北アメリカの地勢……………一二八

グリーンランド附北極地方……………一三二

イギリス領アメリカ……………一三四

カナダ……………一三四

ニッ、ファウンドランド及ラブラドル……………一四二

ベルムダ諸島……………一四三

アメリカ合衆國……………一四四

メキシコ……………一六一

中央アメリカ……………一六四

西インド……………一六八

北アメリカ洲括論……………一七三

北アメリカの氣候……………一七三

北アメリカの天産……………一七四

南アメリカ洲……………一七六

南アメリカの海岸……………一七六

南アメリカの地勢……………一七七

コロンビア……………一七九

ベネスエラ……………一八二

グイヤナ……………一八四

ブラジル……………一八五

パラグアイ……………一九〇

ウルグアイ……………一九一

アルヘンチナ……………一九二

チレ……………一九五

ボリビア……………一九八

ペルー……………二〇〇

エクアドル……………二〇三

南アメリカ洲括論……………二〇六

南アメリカの氣候……………二〇六

南アメリカの天産……………二〇七

南極地方……………二〇八

終説……………二〇九

諸大洲比較……………二〇九

世界の邦國と都會……………二一一

世界の天産……………二一二

附 表

世界主要國の貿易

世界主要國の商船

世界主要國の鐵道

世界主要國の兵力

世界主要國の富力

訂改 外國新地理下卷目次畢

訂改 外國新地理下卷

ヨーロッパ洲 (EUROPE)

ヨーロッパ洲は、地域全く北回歸線の北に在り。北は北極洋に臨み、西は大西洋に向ひ、南は地中海黒海に面し、東はウラル山脈カスピ海等によりて、アジア洲と境を交ふ。本大陸は其實アジア大陸の一大半島にして、完全なる大陸の形式を有せず。總面積凡そ六十四萬方里、人口略ぼ三億七千萬にして、其中に左の諸地域あり。

ロ	シ	ア	スカンヂナヴィア	デンマルク
ド	イ	ツ	ホオニスガトリア	スウイス

フ ラ ン ス	ベ ル ギ ー	オ ラ ン ダ
イ ギ リ ス	イ ス パ ニ ア	ポ ル ト ガ ル
イ タ リ ア	バルカン諸邦	モ ル ク セ ン ナ ブ ル グ コ 及

ヨーロッパの諸國中、イギリス・ドイツ・ロシア・フランス・オーストリア、ハンガリア・イタリアをヨーロッパの六強國と稱し、其中ロシアを除きて他を五大工業國と稱す。

ヨーロッパの海岸

ヨーロッパの海岸は、其延長凡そ一萬九千里にして、屈曲出入甚だしく、大灣半島及内海頗る多きが故に、内地と雖も海に遠からず、海岸を距る四百里に過ぐる所なし。北部の諸海は概して淺く、南部の諸海は概して深し。北海岸即ち北極洋面には白海あり。殆んど半年間其水永結す。北極洋にはスピツベルゲンノバヤ、ゼムリア、フランツ

(SPITZBERGEN)

(WHITE SEA)

(NOVAJA-SEMLJA)

(FRANZ-JOSEF)

ヨセフランド等の諸島あり。西海岸即ち大西洋面には、バル

LAND)

(BALTIC)

ト海、北海、ビスカヤ灣等あり。バルト海はスカゲラクカテ

SEA) (NORTH SEA)

(BISCAY)

(SKAGER RAK)

ガットの兩海峽によりて、北海と相通じ、其中にボスニア灣、フィンランド灣、リガ灣の三彎入あり。スカンヂナヴィア半島南に

(KATTEGAT)

(BOTHNIA)

延びデンマルク半島北に突出す。バルト海は冬季間其水氷

FINLAND)

(RIGA)

(SCANDINAVIA)

結す。北海はイギリス諸島とデンマルク半島との間に在り

(DENMARK)

て、西方イギリス海峽によりて外海に通ず。南海岸即ち地中

(ENGLISH CHANNEL)

海面には、イベリア半島、イタリア半島、バルカン半島の三大

(IBERIA)

(ITALIA)

(BALKAN)

突出あり。イタリア半島とバルカン半島との間は、アドリア

(ADRIATIC SEA)

海と稱し、バルカン半島とアジアとの間は即ちエーゲ海と

(AEGEAN SEA)

す。エーゲ海以東にはマルマラ海、黒海あり。黒海にはアゾフ

(MARMORA)

(AZOV)

海の彎入あり。

地中海とバルト海とは相違の點多し。バルト海は蒸發少
 なく、又河水によりて淡水の多量を受領すれども、地中海
 は之に反して、蒸發甚だしく、河流の注入も亦少なし。故に
 バルト海は、其水甚だ淡きも、地中海は鹹味大洋よりも強
 し。前者は收受する所の淡水夥多なるが故に、其水面を上
 す勢あれども、後者は蒸發のため失ふ所多く、従て其水
 面を下ぐる勢あり、此を以て、バルト海は北海に向ひて表
 面流をなせども、地中海は反て大西洋より一條の表面流
 注入し、アフリカの北岸に沿ひて進み、船舶の航行を妨ぐ
 ることあり。地中海・バルト海は共に潮汐昇降の差甚だ小
 なり。

ヨーロッパの地勢

ヨーロッパの地高平均は凡そ九百四

十尺にして、南部にアルプ山脈・ピレネー山脈の二大山系あ
 り。アルプ山脈は南の方アペニン山脈を派し、東の方バルカ
 ン山脈・カルパチア山脈に連なる。ピレネー山脈はイスパニ
 アとフランスとの間に在り。イベリア半島にも亦連山蟠互
 す。此等諸山地の北は大なる平原にして、ヨーロッパ大平原
 と稱す。北海・バルト海の濱に沿ひて東方に延き、ロシアの大
 部に互る。スカンヂナヴィア半島にはスカンヂナヴィア山脈
 あり。アルプ山脈の雪線は九千尺なるも、此山脈の南部にて
 は四五千尺に下り、北部にては五六百尺に低下す。北東境に
 はウラル山脈あり。

本土は、地積局小にして表面起伏多く、且其海岸線に出入夥
 しきが故に、他の大陸に於けるが如き大河なしと雖も、其河

系に於て三箇の利あり。即ち本土の河は、概ね皆な其源若しくは或る點まで航行し得べきが故に、海岸地方と内地との交通をして自在ならしむるもの、其利の一。主要の河概ね皆な同中心より出づるが故に、内地の一所をして、海岸の諸所と交通せしむるもの、其利の二。主要なる大河の間に運河を通じ、ために諸海彼我の交通甚だ自在なるもの、其利の三とす。所謂河系の同中心二あり。一はアルプ山地にして、一はロシア國中央部のバルダイ連岡とす。前者より出でて北海に朝するものに、**ライン河** (320) あり。地中海に朝するものに、**ロヌ河** (200)、**ポー河** (160) あり。黒海に朝するものに、**ドナウ河** (700) あり。後者より出でてカスピ海に注ぐものに、**ボルガ河** (980)、黒海に注ぐものに、**ドン河** (450)、**ドニエプル河** (500) あり。バ

* DANUBE

(RHONE)

(RO)

(ALP)

(DONAU)

(VOLGA)

(DANUBIUS)

(DNEPR)

(DON)

(DNIESTER)

(DUNA)

(DUNA)

* 南ドビナ

ルト海に注ぐものに、**ヅーナ河** (240) あり。白海に注ぐものに、**ドビナ河** (400) あり。本洲の主要なる湖水は二地方に群集し、一はバルト海地方、一はアルプ山脈の南北に在り。前者の中には**ラドガ** (1,170) 本洲の最大湖、**オネガ** (630)、**ウエーネル** (380) 等の大湖あれども、後者の中に在るものは、何れも其規模小なり。

ロシア (RUSSIA)

面積 約三十五萬方里即ち日本の略十三倍
人口 約一億六百萬即ち日本の略二倍

ロシアはヨーロッパ洲の東部に在る大國にして、其面積本大陸の二分一以上を占む。地域北極洋バルト海に面し、南に黒海カスピ海を控ふ。海岸線延長凡そ二千里とす。東方にウラ

十 露西亞

ル山脈、中央に**バルダイ**連岡あれども、地勢一體平坦にして、ヨーロッパ大平原大部の地を占む。河は皆な長くして流遅く、能く航行に適す。ヨーロッパ河系三利の本色は實に本國に於て之を見るを得べし。即ちロシアの河は、河床の傾斜大ならざるが故に、主要の大河及其屬流の大なるもの、其源まで殆んど自在に航行し得べきこと、主要の大河、概ね皆な國の中心より出で、總ての海岸に達せること、地勢平坦なるを以て、運河により容易に兩河を連絡し得べきこと等利點少なからず。然れども最長河**ボルガ**河の大洋に通ぜざる、**ドン**河の注入所たる**アゾフ**海の水淺くして大船を容れざる、諸河一年の内或る時期の間、氷結のために壅塞せらるゝ等、其利を殺がるゝ點少なからず。ボルガ河は**オカ**河**カマ**河

の水之に合し、其流域頗る廣大にして、實にヨーロッパの最長河とす。本國の西北部はヨーロッパ中にて最も湖水に富める地にして、**ラドガ** **オネガ** **ペイプス**等の湖あり。域内を分ちて、**バルト**沿海州 **大ロシア** **小ロシア** **西ロシア** **南ロシア** **東ロシア** **フィンランド** 及 **ポーランド** の八部とす。

バルト沿海州とはバルト海の沿岸に在る地方の稱にして、**フィンランド**灣頭に帝都**ペテルブルグ**あり。ペテロ大帝の創建せしものにして、**ネバ**河に跨る。土地低濕なれども、家屋宏壯市街端正なり。我が國の公使館(スウェーデン)あり。近傍小島上の**クロンスタット**は帝都防禦の地にして、堅固なる砲臺あり。**ツーナ**河口の**リガ**は、**ハンザ**都會の一たりしものにして、本國屈指の貿易港たり。イギリスと

* ST. PETERSBURG

* MOSCOW



テハルアル市中之圖

の巨鐘は實に絶世の奇物と稱す。オカ河とボルガ河との

の貿易最も盛んにして、燕
麥(RYE)ライ麥大麻木材等を輸
出す。大ロシアとは國內の
中央及北部に在る大地域
の稱にして、オカ支流の畔
に、モスクバ(MOSKVA)あり。本國の
舊都にして、國內交通の大
中心を占む。府の中央をク
レムリンと名づく。其中に
無数の壯麗なる宮殿寺院
あり。イバンベリキ寺院内
(IVAN YERIKI)

* ARCHANGEL

會合點に在るニジニ、ノブゴロド(NIJINI-NOVGOROD)は、内地商業の樞區にし
て、毎年定期の大市を開く。ツィラ(TZILA)は武器刃物の製造盛
んなる所とす。ドビナ河口のアルハンデルスク(ARKHANGELSK)は、本國鐵
道の最北點にして、北面唯一の良港なれども、一年の大部
結氷に鎖さる。小ロシアとは、大ロシアの南方に在る地域
の稱にして、ドニエプル河畔にキエフ(KIEV)あり。ギリシア教
徒の聖地にして、砂糖精製の業及皮革の製造盛んなる所
とす。ハルコフ(KHARKOV)には、毎年正月に馬市あり。コサック騎人群
り至る。(KOSSACKS)

西ロシアは、ロシア西部諸州の稱にして、ビルナ(VILNA)あり。穀
物木材の貿易盛んなる所とす。南ロシアは、ロシア南部諸
州の稱にして、其一部に又新ロシアの名あり。黒海の岸に

CRIMEA

在るオデッサ(ODESSA)は、本國南部の大貿易港にして、海岸草原の段丘上に立ち、市街頗る壯麗なり。大に小麥・亞麻木材等を輸出す。我が國の領事館あり。ドニエプル河口のヘルソン(KHERSON)は、又穀物木材を輸出する要港たり。クリム半島のセバス(SEBAS)トボルは、戦史上に名ある所とす。東ロシアはロシア東部(TOPOU)の地にして、ボルガ河口の三稜洲にアストラハン(ASTRAKHAN)あり。ロシア・ベルシア間の貿易中心地にして、鱒魚(マス)の漁業盛んなり。ボルガ河中流の畔に在るカザン(KAZAN)は、シベリア地方との貿易盛んなる所とす。

†
フィンランドはロシアの北西部を占むる地域にして、フィンランド灣の北岸に首都ヘルシンダフォルス(HELSINGFORS)あり。ポーランドは西ロシアの西方に在る地域にして、ウイストラ河(VISTULA)の汽

芬蘭

波蘭

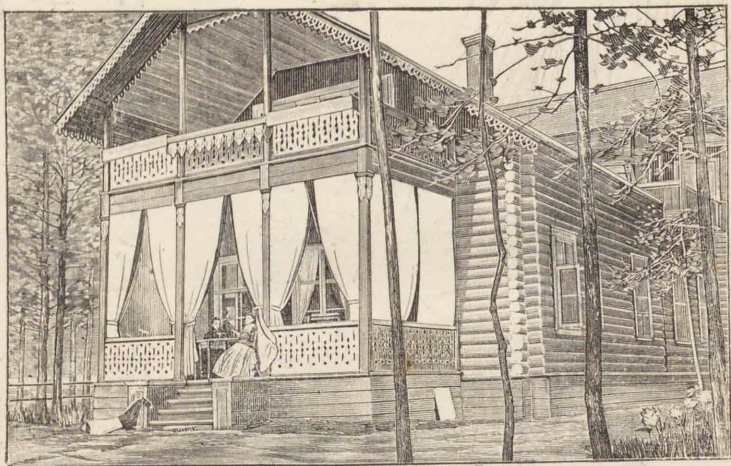
* WARSZAW

船航行極限に、ワルシヤ(WARSZAWA)あり。もとポーランド王國の首都たりし所にして、商業大に振ふ。ロヅ(LODZ)は近時發達せし都會にして、綿布製造の盛んなる所とす。

氣候は純然たる大陸性にして、ヨーロッパ全土中にて寒暑の差最も大なる國とす。北方は寒氣特に強く、南方は早魃多くして、此兩部は人煙甚だ稀少なり。従て人口の大部は中央の地方、特に其西部に偏集す。極北の地は所謂ツンドラ(TUNDRA)にして、其南は松林地なり。松林地よりは松材・松脂を産す。此等の森林中には毛皮獸多し。松林地中にて其樹木を伐除せる所には、ライ麥・燕麥能く生ず。松林地の南には榲桲(クルミ)・菩提樹の多き地方ありて、樹木なき所には、小麥・大麻を産す。其地域の南は所謂黒土地方にして、小麥・玉蜀黍能く生育し、其南方は葡

萄大に實る。黒海・カスピ海近傍及其東方の地は草原なり。鑛
 産は主にウラル山脈の中部に彙集し、**金・白金・鐵**等の産多し。
 貿易はドイツ・イギリスとの間に最も盛んにして、主に穀物・
亞麻・大麻材木等を輸出す。日本よりは生絲を輸入す。
 本國人民中六分、五は、**白人種**の一派**スラブ派**に屬す、北西の
 地には**フィン族**^(FINNS)**ラップ族**^(LAPPS)南東の地には**トルコ族**^(TURKS)**韃靼族**等、**黃人**
 種の民あり。又西方及南西の地には**ユダヤ人**多し。ラップ族の
 住する地は**ラピランド**^(LAPLAND)と稱し、其地域スウェーデンに跨る。宗
 教は**ギリシア教**最も盛んにして、**耶蘇舊教**之に亞ぐ。ペテル
 ブルグ・モスクバ・キエフ・ハルコフ・カザン・ヘルシングフォルス・
 ワルシア・ワオデッサ等に**大學校**あり。本國は河川及運河多きを
 以て**交通**甚だ便なり。北部の外は鐵道縱横に通じ、其線路全

長凡そ二萬七千哩とす。



ロシアの村家之圖

ロシアは**專制君主國**にして、
 行政事務は之を參議院元老
 院・教務院及内閣の四大院に
 分任す。フィンランドは**大公國**
 にして、國會あり。其大公たる
 ロシア帝之を召集す。フィンラ
 ンド・ポーランド・ビルナ・キエ
 フ・モスクバの五總督府に總
 督を置き、皇帝を代表して、各
 管區の民治軍政を統べしむ。
海軍根據地はバルト海にて

は、クロンスタットを根據地とし、黒海にては、セバストポルニコライエフを根據地とし、カスピ海にてはアストラハン(NIKOLAEV)を根據地とし、東洋にてはウラヂボストク及旅順口を根據地とす。

ロシア現時の皇室は、ロマノフ、ホルスタイン家とす。今帝は其第八代の君にして、ニコラス第二世と稱す。(ROMANOF-HOLSTEIN)
(NICHOLAS)

スカンデナヴィア (SCANDINAVIA)

面積 約五萬方里即ち日本の略二倍
人口 約七百三十七萬即ち日本の略六分一

スカンデナヴィアは、ロシア國の西方に在る大半島にして、スウェーデン(SWEDEN SVERIGE)ノルウェー(NORWAY NORGE)の二國より成り、東方にバルト海を擁す。地面の大部は古き岩石の高原にして、緩く東濱に延び、西

*面積三萬方里
人口五百十三萬
十萬
面積二萬方里
人口二百二十四萬

*NORTH CAPE



ノルウェーの峽江之圖

岸に急降す。西方の高地は、氷河雨水等永年の侵蝕作用によりて、幾多の山塊に截破せられ、其峽谷海邊に進みて、無數の峻峭なる峽江(FIORD)を形成し、從て西海岸に出入頗る多し。東海岸も亦甚だ不規律にして、屈曲多く、海岸線延長凡そ六千里に達す。北方にはノルドキン岬(NORDKAP)ノルド岬ありて、西南方にナゼ岬(NAZE)あり。島にはノルウェーの海岸にロフオデ(LOFODEN)ン諸島、バルト海にゴトランド(GOTTLAND)あり。地面は北より南に向ひ

漸次に隆起し、**スカンヂナヴィア**山脈其中に綿互す。高地の最も高く最も廣き部分は南西にして、低地は主に東南部の沿海地に在り。**河流**も亦東南斜面に多し。本域の河は概ね擴張して長湖となり、下流に至りて瀑流を形成するが故に、木材を浮流する利あれども、更に航行上の用をなさず。**湖水**の大きなもの二あり。**ウーネルウエッテル**といふ。

スウェーデン

(MENER) (METTER)

スウェーデンにて人口の最も稠密せる

は、北緯六十二度以南とす。首都は**メーラル湖**の東端に在りて、**ストックホルム**(30)と稱し、**ドイツ**・ロシアと貿易盛んなる所とす。**ウプサラ**には有名なる博物家リネウスの居りし大學校あり。**ダンネモラ**は鐵の産に名あり。**ゲテボルグ**(13)は、主要なる海港とす。

(STOCKHOLM) (MALAR) (LINNEUS) (GÖTEBORG)

(UPSALA) (DANNEMORA)

GÖTTENBURG *

(13)は、主要なる海港とす。

ノルウェー

ノルウェーの首都は**クリスチアニア**峡江の頭に在りて、**クリスチアニア**(22)と稱し、製造業盛んなる所なり。**トロンドヒェム**はノルウェーの舊都とす。**ベルゲン**は鮮

(TRONDHEIM) (CHRISTIANIA) (BERGEN)

漁業の盛んなる所にして、多く材木魚類氷を輸出す。此地

方は一年中雨なき日殆んど稀なりと云ふ。ノルド岬近傍

の**ハンメルフェスト**は、ヨーロッパ最北の都邑にして、年

(HAMMERFEST)

内三ヶ月の間日光を見ず。

本域の東部は西部に比すれば、**寒暑**甚だ酷烈なり。従てバルト海及ボスニア灣は、冬季氷を結べども、西岸の峽江は、終年氷結することなし。之に反し雪は西岸の方東岸より多し。南方には**燕麥**・**小麥**・**ライ麥**多く産し、高原の阪部には**松林**・**鬱葱**として繁生す。鑛産豊多にして、**鐵**最も多く、其質甚だ良好な

れども、域内炭坑に乏し。東南部には、亞鉛銅銀の産あり。木材は其質堅牢久しきに耐ふ。是夏季短かきが故に、年輪甚だしく相接するを以てなり。ノルウェーの海岸は大に漁業の利に富み、鮮鱈の産頗る多し。スウェーデンの貿易はイギリスドイツとの間に最も盛んにして、主に魚類木材を輸出す。

人民は主に白人種の一派チウトン族にして、北部にはラップ族 (LAPTONS)の民あり。宗教は主に耶蘇新教の一派ルーテル宗行はる。ウプサラ・クリスチアニア等に大學校あり。

本域は立憲君主國にして、スウェーデン・ノルウェー相合して共に一王を戴けども、兩國各立法行政を異にす。海軍は兩國

共に海岸防禦を目的とす。

スウェーデン・ノルウェーの兩國合併して一王國となりしは、千八百十四年にして、今王はオスカル第二世と稱す。

デンマルク (DENMARK)

面積 約二千六百里即ち日本の略十分、
人口 約二百四十六萬即ち日本の略十分、一

デンマルクはバルト海の入口に在りて、ユトランド半島と

ゼーランド (ZEELAND) フイエント (FYEN) ラーランド (LAALAND) 等の島とより成る。スカゲ

ラクによりてノルウェーと相望み、カテガット (KATTEGAT) 及 ズンド (SUND) によりてスウェーデンと相分つ。ユトランドとフイエントの間は

小帯水道と稱し、フイエントとゼーランドとの間は大帯水道 (LITTLE BELT) (GREAT BELT)

と稱す。海岸線延長は凡そ千六百里とす。ユトランドの西部

*
FINEN
+
SOUND

海岸は概ね不毛の沙土にして出入少なく、沙丘連続し、所々に澤湖を有す。

首府はコペンハーゲン(COPENHAGEN)と稱し、ゼーランド島の東岸に在り。

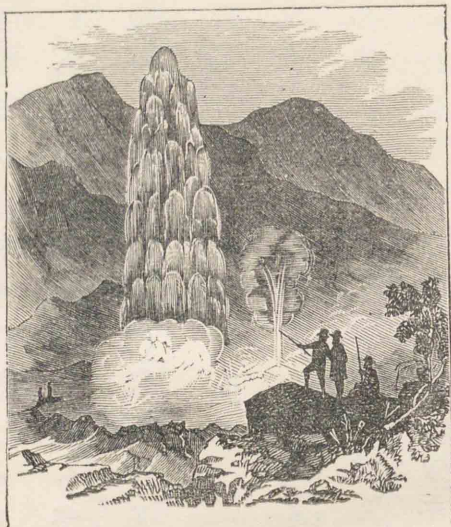
氣候は濕潤にして、海霧及沙風多く、東部は寒氣甚だ嚴冽なり。此國には西海岸に泥炭を産する所あれども、石炭鐵の産なくして、製造工業盛んなる能はず。従て人民は農事牧畜を業とし、牛馬羊の牧養盛んに行はれ、酪農業大に發達し、牛酪の産多し。漁業も亦盛んなり。貿易はドイツ・イギリス・スウェーデン・ノルウェーとの間に最も盛んにして、主に牛酪穀物生畜等を輸出す。

住民はチーントン族にして、宗教は主にルーテル宗行はる。ユ

* KJØBENHAVN

* ICELAND

十
面積六千七百
方里
人口七萬



アイスランドの間歌泉之圖

本國はもとスウェーデン・ノルウェーと共に一王國たりしが、千八百六十四年以來現今の小國となれり。今王はクリスチアン第九世と稱す。

共に本國に屬す。フェル諸島は、氣候溫和にして、住民漁業牧畜及鳥毛收集を業とす。イスランドはヨーロッパ第二の大島に

デンマークの遙か西北、イギリス諸島の北にフェル諸島、西北にアイスランド(ICELAND)あり。

して、其北岸は峽江多く、北極圏に觸接する所あり。域内活火山及間歇泉多く、間歇泉中殆んど二十四時間毎に五十尺乃至百尺の水柱を噴騰するものあり。住民は牧牛漁業を事とし、沿岸の漁業は鱈を最も多しとす。域内濕氣強し。北部の雪線は一干三百尺に低下するを以て、夏日吹雪起ること稀ならず。

ドイツ (DEUTSCHLAND - GERMANY)

面積 約三萬五千方里即ち日本の略一倍半
人口 約五千六百三十六萬即ち日本の略一倍二

ドイツは中央ヨーロッパに在る大國にして、唯だ北方のみ海に面し、バルト海北海に瀕す。バルト海の沿岸は沙丘の發達著しくして、澤湖に富み、沙嘴の突出多し。海岸線延長略五

rain 河、西河
Erbil 河、中
行通、僅、
心、
心、
心、

+	PREUSSEN
+	SACHSEN
+	BAYERN
+	HEESSE
+	WEICHSEL
+	RHINE
*	BLACK FOREST

百里とす。南西部は山嶽重疊して、森林多く、一千尺以上の高地を形成すれども、北部及東部は地勢平坦にして、所謂ヨーロッパ大平原の内に位す。南西地方の山脈にして、其名の著はるものは、フオーゲゼン・シュワバルツ森等とす。東南境にはエルツ山脈リーゼン山脈ステート山脈ありて、ボヘミア森と相倚り弧形をなす。其他山脈の名あるはハルツ山脈とす。東部にはウイスツラ河オーデル河ありて、バルト海に注ぎ、西部にはエルベ河ウェーゼル河ライン河ありて北海に注ぐ。南方にはドナウ河あり。諸川大抵航行に適し、運河を以て相連絡す。

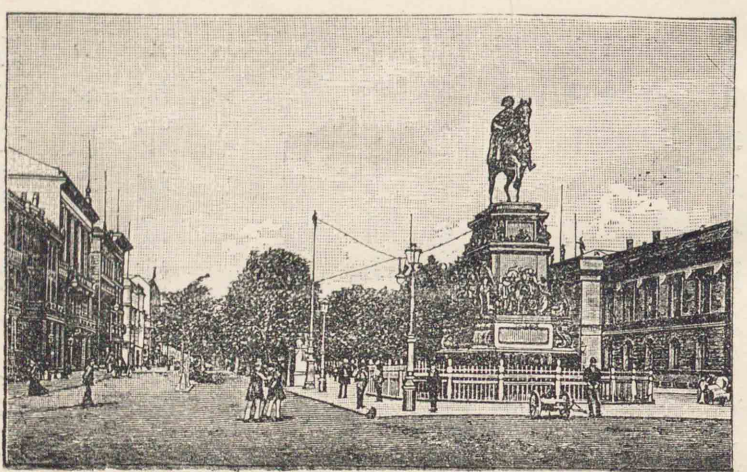
域内にプロシア・サクソニア・バワリア・ウルテンベルヒの四王國、バーデン・ヘッセン等の六大公國及五公國七侯國あり。其

* ALSACE-
LORRAINE
面積二萬三千
方里
人口三千四百
伯林

FRIEDRICH

他三個の自由市、帝國領エルザス、ロートリンゲンの地あり。
+ プロシアは本國北部の地を占め、全土の三分、二を包含す。
首都は其中央部に在りてベルリン(BERLIN)と稱す。世界屈指
の大都會にして、帝都の地たり。府内のウンテルデンリン
デン街は、廣大なる街衢にして、許多の壯麗なる建築物聳
列し、其一端にフレデリキ大王乘馬の像あり。府内に我が
國の公使館あり。+ オイデル河の上流に沿へるブレスラウ
(BRESLAU)
(+)(FRIEDRICH)は東南地方の要都にして、國內屈指の大都會とす。鐵工
業の樞府たるのみならず、諸般の製造業盛んに行はれ、羊
毛、亞鉛の市場たり。+ ウィスツラ河口地のダンチヒ(DANZIG)は其東
方のケーニヒスベルヒ(KONIGSBERG)と共に、附近地方の木材木麥ラ
イ、麥大麻等を輸出する要港たり。ダンチヒはハンザ都會

漢堡



漢堡市中之圖

中にて重要なりしものとす。エルベ河の中流に沿へるマ

グデブルグ(MAGDEBURG)はサクソニア地方の要都にして、製糖業の盛んなる所とす。サクソニア地方にはルーテル(LUTHER)の舊地多し。エルベ河口地のハンブルグ(HAMBURG)は國內の大貿易港にして、東北方のリウベック及ウエーゼル河畔(LUBECK)
(WESER)のブレーメン(BREMEN)と共に自由市たり。リウベックは、往時ハンザ都會の長として、貿

ブレーメンの海運會社
ハンザ都會

易甚だ盛んなりしが、今は其勢昔日の如くならず。プレーメンは北ドイツロイド汽船會社の根據地にして、ウェーゼル河下流浚深以來發達せし所とす。^{*}ハンノフェル(23)は往時ハンノフェル諸王の住みし所にして、ライン河畔のケルン(37)は西部鐵道諸系の集合點とす。ケルンよりはケルン水を産す。⁺アーヘン(13)は嘗てカロロ大帝の居りし所にして、商業甚だ盛んなり。エッセン(12)は石炭及鐵に富み、クルップ氏の創業に係る大製鐵所あり。マイン河(ラインの支流)畔のフランクフルト(29)は銀行業の樞府とす。^(FRANKFURT)

サクソニア王國は、プロシアとオーストリアとの間に在りて、エルベ河之を貫流し、全國中にて人口最も稠密せる所とす。首都はドレスデン(30)と稱し、エルベ河に跨る。其河

HANOVER

COLOGNE

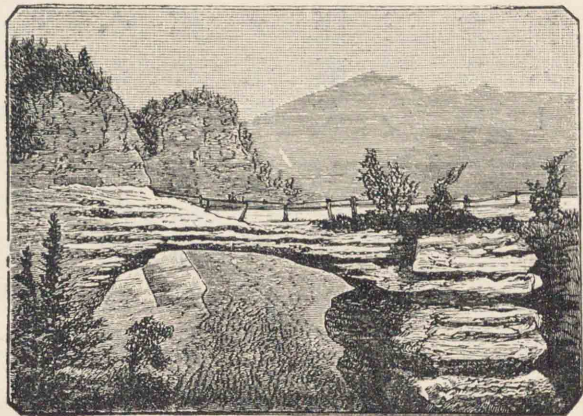
AIX-LA-CHAPELLE

MUNICH

上の橋より、景色の絶佳を以て名あるサクソニア、スウイスの山嶽を望むべし。近傍盛んに磁器を製す。ライプチヒ(5)は、本國書籍商業の中心地とす。パワリア王國はサクソニア王國の西南に在りて、ドナウ河之を貫流す。其首都ミューンヘン(50)はイサル河(ドナウの支流)の畔に在りて、南部ドイツの最大都とす。大に麥酒を醸出す。ウールテンベルヒ王國は、パワリア王國の西に在りて、首都はスツットガルト(17)と稱す。又書籍商業の中心地とす。バーデン大公國は、ウールテンベルヒ王國の西に在りて、シッバルツ森の脈域内に蟠延す。首都はカルルスルーヘと稱す。ヘッセン大公國は、パワリア王國の西、バーデン大公國の北に接し、兩部に分る。首都はダルムスタットと稱す。帝國領エルザス、ロートリンゲンは、三十餘

年前フランス國よりドイツに割讓せし地域にして、バーデン大公國とライン河を隔て、相對す。首都はライン河の畔に在りて、**ストラスブル** (STRASBURG) **グ**(H)と稱す。

本域は緯度七度の間に延互すれども、一年の平均温度は、概して一様にして、其差異七度乃至十度なり。是北方は緯度高き代りに土地低く、南方は緯度低き代りに、土地高きを以てなり。要するに**氣候**は概して大陸性なりとす。ライン河及マイン河の流域は國內にて氣候最も溫和なる所にして、**巴旦杏栗**



圖之スウイスアニソクサ

制不遠在
 (一) 鉄器
 (二) 製糖
 (三) 麥酒 (四) 麥
 (五) 葡萄酒
 (六) 琥珀
 (七) 藥劑
 (八) 錫
 (九) 銅

SCHLESSEN

の産あり。北方の平原には**馬鈴薯****ライ麥**の産多く、又**燕麥****小麥**の産に富む。小麥は特に東部地方及ライン流域の**プロシ**ア部に其産多し。プロシアのサクソニア及シレシヤ地方には、**甜菜**の産多く、**砂糖**の製造盛んなり。ライン河上流の平原には**煙草****果實**の産多く、大に**葡萄酒**を出だす。**牛馬**の牧養はバルト海沿岸地方に盛んにして、**豚**の牧養はライン河下流地方に盛んなり。現時**山林**全國の三分一を蔽へり。本國は**鑛**産多く、**スデ**ート山脈の麓は**石炭****鐵****亞鉛**を出だし、**エルツ**山脈は**銀****鉛****錫**に富む。**エルツ**山脈の近傍及本國の西部には、廣大なる**炭田**あり。バルト海濱よりは大に**琥珀**を産す。**製造業**にては、**綿布****麻布****毛織物****絹物**等の製造盛んにして、**諸種機械**の製造業又大に振ふ。貿易はイギリス、アメリカ合衆國、ロシ

(1) アイワムノ性
 (2) 島江秋
 (3) 愛宕心
 (4) 海軍
 (5) 海軍
 (6) 海軍
 (7) 海軍
 (8) 海軍
 (9) 海軍
 (10) 海軍
 (11) 海軍
 (12) 海軍
 (13) 海軍
 (14) 海軍
 (15) 海軍
 (16) 海軍
 (17) 海軍
 (18) 海軍
 (19) 海軍
 (20) 海軍
 (21) 海軍
 (22) 海軍
 (23) 海軍
 (24) 海軍
 (25) 海軍
 (26) 海軍
 (27) 海軍
 (28) 海軍
 (29) 海軍
 (30) 海軍
 (31) 海軍
 (32) 海軍
 (33) 海軍
 (34) 海軍
 (35) 海軍
 (36) 海軍
 (37) 海軍
 (38) 海軍
 (39) 海軍
 (40) 海軍
 (41) 海軍
 (42) 海軍
 (43) 海軍
 (44) 海軍
 (45) 海軍
 (46) 海軍
 (47) 海軍
 (48) 海軍
 (49) 海軍
 (50) 海軍
 (51) 海軍
 (52) 海軍
 (53) 海軍
 (54) 海軍
 (55) 海軍
 (56) 海軍
 (57) 海軍
 (58) 海軍
 (59) 海軍
 (60) 海軍
 (61) 海軍
 (62) 海軍
 (63) 海軍
 (64) 海軍
 (65) 海軍
 (66) 海軍
 (67) 海軍
 (68) 海軍
 (69) 海軍
 (70) 海軍
 (71) 海軍
 (72) 海軍
 (73) 海軍
 (74) 海軍
 (75) 海軍
 (76) 海軍
 (77) 海軍
 (78) 海軍
 (79) 海軍
 (80) 海軍
 (81) 海軍
 (82) 海軍
 (83) 海軍
 (84) 海軍
 (85) 海軍
 (86) 海軍
 (87) 海軍
 (88) 海軍
 (89) 海軍
 (90) 海軍
 (91) 海軍
 (92) 海軍
 (93) 海軍
 (94) 海軍
 (95) 海軍
 (96) 海軍
 (97) 海軍
 (98) 海軍
 (99) 海軍
 (100) 海軍

アオランダ・フランスとの間に最も盛んにして、主に織物・鑛産金屬器藥品類砂糖等を輸出す。我が國へは藥品類諸機械羊毛毛絲毛織物印刷用紙等を輸出し、我が國よりは銅米魚油羽二重等を輸入す。本國の民は主にチットン族なれども、プロシアの東部にはスラブ族の民あり。宗教は主に耶蘇教行はれ、北ドイツには新教盛んに、南ドイツには舊教盛んなり。大學校の數は二十一あり。中に就て最も名あるもの、ベルリン・ライプチヒ・ミッセン・ヘンゲッテンゲン・ハイデルベルヒ・チュービンゲン等の大學とす。交通の便は甚だ宜しく、道路に、鐵道に、運河に、皆能く整備し、河川の利亦頗る大なり。ドイツは立憲君主國にして、其政務及軍事はドイツ國皇帝たるプロシア王之を管掌し、其立法權は聯邦議會及帝國議

會之を有す。聯邦議會は各聯邦を代表し、帝國議會はドイツの國民を代表す。各聯邦は各自君主を戴きて立憲政治を行ひ、自由市は共和政治を行ふ。海軍根據地はキール及ヴィルヘルムスハーフェンとす。(WILHELMSHAVEN) ドイツ現時の皇室は、ホーヘンツォルレルン家にして、千八百七十一年より此國に君臨す。今帝は其第三代の君にして、ヴィルヘルム二世と稱す。(WILHELM) *

奧地利匈牙利

面積 約四萬方里即ち日本の略一倍半
 人口 約四千三百萬即ち日本より稍や少

オーストリア、ハンガリア

オーストリア、ハンガリアはドイツの南方に在る大地域にして、オーストリアとハンガリアとの二國より成る。海岸線

口は統一降生
一地理的諸
二地理的諸
三地理的諸
四地理的諸
五地理的諸
六地理的諸
七地理的諸
八地理的諸
九地理的諸
十地理的諸

は甚だ短かく、唯だ南西面のみアドリア海に瀕す。其沿岸島嶼多く、トリエスト灣(TRIEST)クワルネロ灣(GUARNEIRO)あり。域内の大部は、ドナウ河中流の流域にして、北境にはカルパチア山脈、西部及南部にはアルプ山脈の本支脈連互す。此兩山脈の間は**ハンガリア平原**と稱す。カルパチア山脈の背後は**ガリチア**低地の在る所にして、**ドニエ**ス(DNIESTER)トル河ウイスツラ河之を灌漑す。北西には**ボヘミア**の平原あり。其大部は**エルベ**河上流の流域とす。(BOHEMIA)ドナウの支流國內を縦横に流走し、灌漑頗る便なり。

オーストリア

オーストリアは本域の西部を占むる帝國にして、**ドナウ**河の右岸に國都**ウィーン**(WIEN)あり。本洲屈指の大都會にして、我が國の公使館(兼スウヰス、韓)あり。ドナウ河は、本府より上に於ては、狹隘にして急流多けれども、此府

*BOHMEN

†VIENNA

の所より稍や其難を減ず。トリエスト灣頭の**トリエスト**(TRIEST)(18)は、オーストリアの要港にして、造船所あり。**エルベ**河支流畔の**プラグ**(PRAGUE)(20)は、**ボヘミア**地方の要都にして、**カルルスバード**は**鑛泉**に名ある所とす。**モラヴィア**地方の要都**ブリュン**(BRUNN)(1)は**毛織物**製造の盛んなる所なり。ブリュン近傍の**アウステルリッツ**は、ナポレオン第一世の大に武名を輝かしし所とす。(AUSTERLITZ)(NAPOLEON)

本域とスウイスとの境上にリヒテンシュタインの小地域あり。正式に本國と合同せざれども、實際上本國の一部を形成す。(LICHTENSTEIN)

ハンガリア

ハンガリアは本域の東部を占むる王國にして、首都は**ブダペスト**(BUDA-PEST)(7)と稱し、ドナウ河に跨る。ブレ

*MAHREN

スブルグはもとハンガリアの首都たりし所にして(PRESBURG)クル
 ネロ灣内の(FUME)フィウメは、本域主要の海港とす。ハンガリアの
 南部に在るボスニア及ヘルゼゴビナの地は、目下オース
 トリア、ハンガリア國の管轄に屬す。(BOSNIA)
(HERZEGOVINA)
 本國は赤道と北極との中央に在りて、位置上大陸性氣候に
 屬すれども、アドリア海の沿岸地方は、氣候頗る溫和なり。雨
 はアルプ山地に多し。域内小麥の産多く、葡萄栽培大に行は
 れ甜菜の産に富む。又鑛産多く、金銀鉛鐵石炭水銀の産多し。
(GRACOW)クラエー近傍は岩鹽の産に名あり。ボヘミア硝子の名又世
 に聞こゆ。貿易はドイツ・イギリス・イタリア等との間に最も
 盛んにして、主に砂糖穀類材木を輸出す。我が國へは印刷用
 紙を輸出し、我が國よりは、米熨斗絲屑絲を輸入す。

ヨーロッパの諸大國中、人種の錯雜せること、本國より甚だし
 きはなし。西方の民は主にチットン族にして、東方の民は主
 にスラブ族とす。ハンガリアの中心には、(MAG.)黃人種の一派マシ
 ール族あり。東方に又ユダヤ人あり。國語も亦錯雜し、西方に
(ARS)はドイツ語行はれ、イタリアとの境地にはイタリア語行は
 る。宗教は耶蘇舊教最も盛んなれども、新教ギリシア教を奉
 ずる者亦多し。オーストリアには、ウィーン・プラーク・グラーツ。
(GRATZ)クラエー等七ヶ所に大學校ありて、ハンガリアにはブダペス
 ト等三ヶ所に大學校あり。

オーストリア、ハンガリアは立憲君主國にして、兩國各憲法
 を異にすれども、ハンガリア王にしてオーストリア帝たる
 一人の君主を戴く。兩國の共通立法事務は委員會に於て之

湖、利、益、
利、潤、を、
得、る、者、

を行ふ。其委員は兩國々會の上下兩院より選出す。其共通行
政事務は、共同外務宮内省共同軍務省共同大藏省の三省に
て之を行ひ、其各大臣は委員會に對して其職責に任ず。
現時の君主はハブスブルグ、ロレーン家第五代の君にし
て、フランツヨセフ第一世と稱す。
(FRANZ JOSEF)
(HABSBURG-LORRAINE)

スウイス (SUISSE—SWITZERLAND)

面積 約二千六百方里 即ち日本の略十分一
人口 約二百九十三萬 即ち日本の略十六分一

スウイスはヨーロッパの中心に在りて、國內山巒に富み、其表
面自ら三大區域をなす。即ちアルプ山部、ユラ山部及高原部
是なり。實にヨーロッパ最高の國にして、平均海拔四千尺と稱
す。本城南境のアルプ山脈には、ベルナルド越、シンプロン越
(ST. BERNARD)
(SIMPLON)

瑞*

面積、
湖、の、
利、益、
を、
得、る、
者、

ST. GOTTFARD

GENEVA
LUCERNE
CONSTANCE

サン、ゴタルド越等あり。シンプロン越の通路はナポレオン
第一世の築きしものとす。ローザ峯を以て域内に於けるア
ルプ山脈の最高峯とす。アルプ山部には氷河多し。河にはラ
イン河、ロイヌ河及ライン河の支流アール河、ドナウ河の支
流イン河、ポイ河の支流チチノ河あり。本國の河は概ね急流
にして、小舟の外之を航行する能はず。域内湖水甚だ多く、其
主要なるものをレマン、ニウシヤテル、ルツェルン、チューリヒ、
ボーデン等とす。ルツェルン湖附近のリギ山は鐵道頂巔に通
じ、滿目の風色甚だ佳なり。本國は湖水多きが上に、氷河瀑布
の美觀ありて、頗る天然の風光に富むを以て、諸國よりの來
遊者甚だ多く、俗に「歐洲遊園」の稱あり。
首府はアール河畔に在りてベルンと稱す。レマン湖畔の
(SAN GOTTARDO)
(MONTE ROSA)
(RHONE)
(PO)
(TIICINO)
(LEMAN)
(NEUCHÂTEL)
(LUZERN)
(ZURICH)
(BODENSEE)
(RIEG)

* GENEVA

ジュネーブ(GENEVE)は、時計の製造を以て名ある所にして、チューリ

ヒ湖畔のチューリヒ(ZURICH)は、織物業の盛んなる所とす。ライン

○河畔のバゼル(BASEL)は、絹物製造に名ある所とす。本國は地面の高下一ならざるを以て氣候も亦一ならず。海

面上九千尺以上の所にては、終年冬季にして、積雪融解する

ことなけれども、チチノ河の流域にては、暑氣強く、終年殆ん

ど夏の如し。高原部及アルプ山地にては、牛羊の牧養盛んに

行はれ、乾酪牛酪等の産、甚だ多く、チチノの流域は玉蜀黍及

オリーブを産す。國內鑛産に乏しく、石炭鐵を缺けども、(OLIVE)

ヨーロッパ製造國の一に位せり。是山流の水力を利用し得ると、

人口稠密せる文明國の間に介在せると、工藝教育の大に振

へるとに因れり。製造工業には時計製造綿織絹織(特に縫)等

の業盛んなりとす。貿易はドイツ・フランス・イタリア・オース

トリア、ホンガリア・イギリス等との間に最も盛んにして、主

に絹物綿布時計機械乾酪煉乳等を輸出す。我が國へは時計

アニリン染料縮緬吳呂等を輸出し、我が國よりは生絲類羽

二重等を輸入す。

本國の民は主にチットン族にして、ドイツ語多く行はるれ

ど、西方の民はフランス語を用ひ、南方の民はイタリア語を

用ふ。宗教は耶蘇教にして、五分三の民は新教を奉じ餘は舊

教を奉ず。バゼル・ベルン・ジュネーブ・チューリヒ等に大學校

あり。鐵道はサンゴタルド洞道(サンゴタルド越の下に穿てる)により

てイタリアに通じ、モンズニ洞道によりて、フランスに通ず。

本國は立憲聯邦共和國にして、二十二州の聯合より成る。全

ヨロロッパ洲 フランス

國最高の立法行政權は國會に屬す。國會は上下兩院より成り、其の合同せるものを聯邦會議とし、本國最高等の政府たり。行政は聯邦行政院之を司る。行政院員は聯邦會議の選ぶ所とす。其議長は本國の長官にして、其在職期限は一年とす。スウイス聯邦は千二百九十一年三州の聯合に始まり、八州より十三州十九州となり、漸次に擴張して今日に至れるものとす。

フランス (FRANCE)

面積 約三萬四千方里即ち日本の略一倍三
人口 約三千八百萬即ち日本の略六分五

フランスはヨロロッパの西部に在る邦土にして、**コルシカ島** (CORSIKA) 之に屬す。コルシカはナポレオン第一世の生れし所とす。地

佛蘭西

二期

地勢

域六邊形を爲し、其三邊は海に面し、其二邊は山脈によりて劃せらる。即ち西邊には**ビスカヤ灣** (BISCAY)、北西邊には**イギリス海峽** (ENGLISH CHANNEL)、南邊には**地中海** (MEDITERRANEAN) ありて、南西邊には**ピレネー山脈**、東邊には**アルプ山脈**、**ユラ山脈**、**フォーゲーゼン山脈** あり。他の一邊即ち北東邊には、天然の境界なく、之を衛るに堅固なる城砦を以てす。ビスカヤ灣面には、北方に**ブルターニッ半島** (BRETAGNE) の突出ありて、中央部に**ジロンド河灣** (GIRONDE) あり。地中海岸の東部は海岸峻峭にして、西部に**リオン灣** (LION) あり。本國の北西岸は出入稍や多し。國境の高嶺と内地の小山脈とを除く外は**地勢** 一帯平坦にして、**中央高原**、**北東高原** の兩高原を形成す。中央高原は中央と稱すれども、其實稍や南東に偏在す。此兩高原の外、ブルターニッ地方に小高原あり。中央高原の兩側には一帯の平

BRITTANY

*VOSGES

(BISCAY)

(ENGLISH CHANNEL)

(JURA)

(VOGSEIN)

(GIRONDE)

(LION)

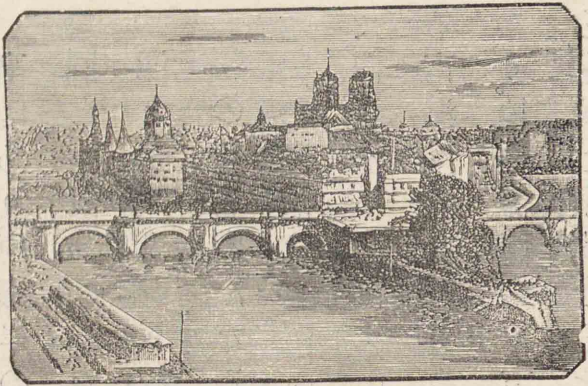
野あり。一は即ち**東部平野**にして**ローヌ河**之を灌漑し、一は即ち**西部平野**にして、**ガロンヌ** (GARONNE) **ロアール** (LOIRE) **セイヌ** (SEINE) の諸河之を灌漑す。ロアール河は長距離の間航行上の利あれども、ローヌ河は流急にして、航行上の利なし。本國の南西岸地は**ランド** (LANDES) と稱し、平坦なる沙原にして、海岸に沙丘の脈あり。

セイヌ流域に國都**パリ** (PARIS) あり。セイヌ河の兩岸に跨る。世界第三の大都會にして、美術・文藝・科學の中心地とす。又商業・政治上の大樞區たり。士民美を競ひ華を逐ひ、常に流行社會の先導たり。ノートルダム(NOTRE DAME)の寺院頗る壯觀と稱す。我が國の公使館あり。府の近傍**ベルサイユ** (VERSAILLES) に宏壯なる宮殿あり。セイヌ河畔の**ルアン** (ROUEN) はノルマンディーの舊都とす。**綿布製造**の盛んなる地にして、女丈夫**ジャンヌ・ダルク** (JEANNE D'ARC)

巴*

NORMANDY

クの焼刑に處せられし所とす。河口地の**ルアーブル** (LE HAVRE) は



圖之ムダルトーノ府ーリバ

近傍に**ボルドー** (BORDEAUX) あり、亦繁盛なる港にして、大に葡萄酒**ブランデー**等輸出す。**ローヌ流域**には、ローヌ河と**サオ** (SAONE)

イギリス及アメリカ合衆國と貿易盛んなる所なり。**ロアール流域**には、其河畔に**オルレアン** (ORLEANS) あり。歴史上著名なる所とす。又

同河畔の**トゥール** (TOURS) は絹織業の盛んなる所にして、附近葡萄の産多し。河口近傍**ナント** (NANTES) は繁盛なる港にして、造船の業盛んなる。ガロンヌ流域には其河口の

里昂

里昂河との會合點に里昂(LYON)あり。本國屈指の大都會に

して、絹織業の盛んなること世界に冠たり。我が國の總領

馬耳塞

事館あり。南海岸のマルセイユ(MARSEILLES)は東洋及地中海沿岸諸

國との貿易盛んなる所にして、横濱よりの航程凡そ九千

湮とす。フランドル地方に在るリール(LILLE)は綿布麻布毛織

物の製造盛んなる所とす。

本國の西部は大西洋の影響を受くるを以て、氣候溫和にし

て雨量多く、アルプ山脈・セベンヌ山脈によりて保護せらる

る南海岸は更に溫和なり。東部は雨量少なく、寒暑共に酷烈

なり。地中海面の地方は玉蜀黍の産多く、又オリブ・桑に富

む。葡萄は濕潤なる北西地方及寒冷なる中心地方を除く外

到る所に繁生し、大に葡萄酒を産す。北東高原のシャンパー

ニ(CHAMPAGNE)

ニッ地方は所謂シアンパン酒の産に名あり。農事は北方最も盛んにして、小麦・燕麥・甜菜の産多し。中央高原の地はライ麥を産し、羊の牧養行はる。鑛産は面積に比しては甚だ稀なり。フランドル地方はベルギーの炭鑛層を受け、石炭を産し、且鐵鑛に富む。故に其民多く工業に従ふ。中央高原の東境、ロアル上流の流域にも、石炭・鐵の産あり。要するに本國にては、絹織物・葡萄酒の製造最も盛んにして、毛織物・綿布・レース等の製造も亦大に盛んなり。貿易はイギリス・ベルギー・ドイツ・アメリカ合衆國との間に最も盛んにして、主に諸織物・葡萄酒・ブランデー等を輸出す。我が國へも多く毛織物・葡萄酒等を輸出し、我が國よりは生絲・羽二重・絹ハンケチ等を輸入す。本國の民は主に白人種中のケルト族・ケルトン族・ローマ

ニ(ROMANES)

ン族の混種にして、ブルターニッの民は大抵純粹のケルト族とす。ピレネー山部には黃人種の一派なるバスク族あり。(BASQUES) 宗教は耶蘇舊教最も盛んなり。大學校は其數甚だ多し。本國は運河縱横に通じ、鐵道又蛛網の如し。日本郵船會社の歐洲線汽船は往航にマルセイユに寄港す。
 フランスは立憲共和國にして、代議院と元老院とより成れる國會あり。行政權は之を大統領に委ね、任期は七年とす。海軍根據地はシェルブール、ブレスト、トゥーロン等とす。(CHERBOURG) (BRESE) (TOULON)
 フランスの現共和制は千八百七十一年に始まる。現時の大統領はエミール・ルーベと稱す。(EMILE LOUET)
 ピレネー山部の内にアンドラ共和國あり。フランス政府及イスパニアのウルゲル教長に兩屬す。(ANDORRA) (URGEL)

*面積二十九方里
人口六千

モナコ (MONACO)

面積 約一才里三分一即ち日本壹岐の略八分一
人口 約一萬三千即ち日本白河の人口に略ほ同じ

モナコはフランスの南東隅に介在して地中海に瀕する一小侯國とす。有名なる水族館あり。本國政府にてはフランスの法律を用ふ。

*ベルギー (BELGIUM)

面積 約一千九百才里即ち日本の略十四分一
人口 約六百六十九萬即ち日本の略七分一

ベルギーはフランスの北方に在る邦土にして、西北方は北海に面す。海岸線甚だ短かく、延長僅に十七里に過ぎず。其海岸は低濕にして沙丘の脈あり。南東部にはアルデンヌの高

*白耳義

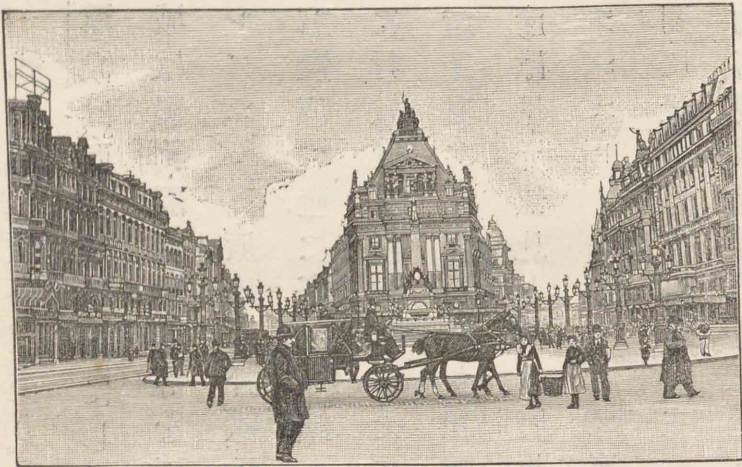
* MEUSE
+ ESCAUT
+ BRUXELLES

MECHELEN

* GHEENT
+ GANT

原ありて、森林鬱葱たれども、地域の大部は平坦にして、ヨーロッパ大平原の一部をなす。河にはマース及シエルトあり。首府は國の中心に在りて、ブルッセル(BRUSSELS)と稱す。主に絨氈リース麻布等を製出す。府南にワテロローの古戦場あり。ナポレオン第一世の大敗せし所とす。マリヌはレースの製造に名あり。マース河畔のリエージュ(LIEGE)は機械及火器製造の盛んなる所にして、其東方に在るベルビエーは毛織物の製造盛んなる所とす。シエルト河の潮汐通達極限に在るガン(GANT)は綿布麻布毛織物の製造盛んなる所とす。此地は曾てフランドル伯の居城ありし所にして、第十五世紀の頃盛大の極に達し、人口の多きこと遙にパリーの上に出でたり。現時の光景は昔日の如くなる能はざれども、

* ANTWERP



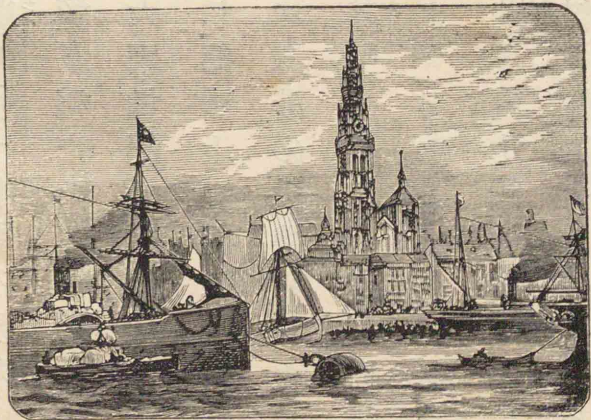
猶ほ一の盛都たるを失はず。シエルト河門の頭に在るアン

ブ ル セ ル 之 圖

ベルス(ANVERS)は、本國の要港にして、貿易盛んなる所とす。第十五六兩世紀の頃盛大の極に達し、第十七世紀に至り、オランダ海港の勃興せしため、暫時其勢を失ひしが、現時は又ヨーロッパ最大港の一となれり。此地は本國の製造場に諸原料を輸出するのみならず、又ライン中央部の流域に向ひて原料輸送の媒介をなす。

我が國の領事館あり。

氣候は、西方は濕潤にして、東方は乾燥なり。シュルト河の流域は穀物、亞麻、甜菜等を産す。アルデンヌ高原地の外縁は頗る石炭鐵の産に富み、採鑛の業大に行はれ、其附近地方にては製造工業甚だ盛んなり。密硝子の産は世界無比と稱す。貿易はフランス、ドイツ、イギリス等との間に最も盛んにして、主に諸織物、石炭、鐵、密硝子、乳産等を輸出す。日本へは鐵類、密硝子等を輸出し、日本よりは米、魚、油、羽二



アムステルダム之圖

重等を輸入す。

本國は人口大に稠密し、人口密度に於ては、實に世界の首位に居る。其大部の民は白人種中のフレミッシュ族にして、ケルト派とチャートン派との混種たり。フランスとの境界地に住する民は、主にワルーン族にして、チャートン派とローマン派との混種とす。宗教は殆んど皆な耶蘇舊教を奉ず。ブルッセル、ガブリエージュ等に大學校あり。日本郵船會社の歐洲線汽船は定期に横濱とアンベルスとの間を往復す。本國は立憲君主國にして、國會は上下兩院より成る。海軍は全く無し。本國は、千八百三十年オランダより分離して獨立國となりしが、ヨーロッパ列國の之を承認せしは、千八百三十九年とす。今王はレオポルド第二世と稱す。

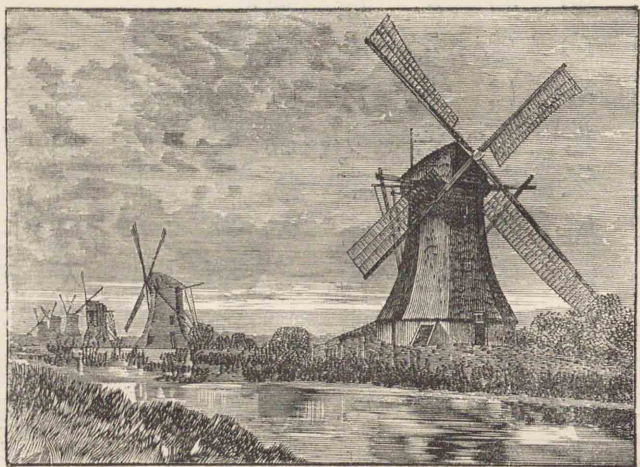
和蘭

オランダ (HOLLAND - NEDERLANDEN)

面積 約二千百三十三方里即ち日本の略十三分の一
人口 約五百十八萬即ち日本の略九分の一

オランダはドイツとベルギーとの間に在る邦土にして、地域北海に面す。海岸は到る所低くして、海面下に位する所多し。沙丘及堤防ありて、僅に海水の侵入を防ぎ、排水機を用ひて潜水を排放す。北方のゾイデル、ゼーの如きは、第十三世紀の頃海水沙丘を破りて侵入し、其東南部に在りし湖水と外海とを相通ぜしものとす。北面の海上には島多し。地勢一般に平坦にして、沼澤多く、ヨーロッパ大平原の一部をなす。國の大部は海面上八十尺以下の地にして、東南高地も一千百尺に過ぎず。河にはライン・マース・シエルトあり。ライン河はドイ

海牙



風車排水機之圖

ツより來りて二派に分れ、西するものはワールと稱し、マースに合す。北するものは、**舊ライン**と稱し、**エッセル河**を派す。シエルト河口は、西口・東口に分れ、多くの島を形成す。

首府は、南西海岸地に在りて**ハーグ**(21)と稱す。我が國の公使館(兼轉)あり。**ロッテルダム**(32)は、河によりて、**ド**イツ・ベルギー海によりて、**イギリス**・**アメリカ合衆國**等と貿易頗る盛んなり。其西北の**アムステルダム**(52)は、本

國第一の都會にして、**金剛石の切磨**に名あり。九十餘の小
 嶼に跨り、三百の橋梁之に架す。ゾイデル、ゼーは水淺くし
 て、船舶の出入自在ならざるを以て、運河を開きて北海と
 相通ず。アムステルダムは、運河開設前に於ては、其勢ロッテ
 ルダムに及ばざりしが、今は大に其上に出づ。

氣候は濕氣多くして變化し易し。冬日は寒威強く、滿天常に
 濛々たり。本國低地部には**商業**行はれ、高地部には**農工業**盛
 んなり。**ライ麥馬鈴薯燕麥小麥大麥**等の穀産ありて、又大に
 牧草に富む。牛の牧養大に行はれ、**乾酪牛酪**の産頗る多し。酒
 類の製造又盛んにして、**ジン酒リキウ酒**等の産に名あり。造
 船の業も大に振ふ。沿海には**漁業**盛んなり。**貿易**はドイツイ
 ギリス・ベルギー等との間に最も盛んにして、主に**牛酪乾酪**

氣候

牛羊等を輸出す。日本よりは、米陶磁器漆器等を輸入す。
 本國の民は**チットン族**にして、**宗教**は**耶蘇新教**最も盛んな
 り、**耶蘇舊教**も亦行はる。アムステルダムには多くの**ユダヤ**
 人あり。**大學校**は四校ありて、**ライデン大學**の名世に著はる。
 域内運河多し。本國は**立憲君主國**にして、國會は上下兩院よ
 り成る。

本國の皇室はオランジッ家とす。現女王ウイルヘルミナは王
 國再興後第四代の君とす。

ルクセンブルグ (LUXEMBURG)

面積 約百六十七萬方里即ち我が四國の略七分の一
 人口 約二十三萬即ち我が名古屋の人口に略同じ

ルクセンブルグはベルギーとドイツとの間に在る大公國

にして、首府はルクセンブルグと稱す。人民は鑛業と農業とに従事し、域内鐵の産多し。國語はドイツ語行はれ、宗教は耶蘇舊教最も盛んなり。政權は大公に屬す。

イギリス (BRITISH ISLES)

面積 約二萬方里即ち日本の略七分、五
人口 約四千一百萬即ち日本の略九分、八

イギリスは、ヨーロッパ西面の海上にある島國にして、聯合王國と稱す。大ブリテン、アイルランドの兩大島と、五百有餘の小島とより成り、西に大西洋を承け、東に北海を控ふ。大ブリテンはヨーロッパの最大島にして、其中にイングランド、ウェールズ、スコットランドの地域を包含し、イギリス海峡によりてフランスと相對し、セント、ジョージ海峡、アイルランド海、ノー

* 面積一萬四千方里

(GREAT BRITAIN) (IRELAND) (UNITED KINGDOM)

(SCOTLAND)

(ST. GEORGE'S CHANNEL)

(IRISH SEA) (NORTH

(ENGLAND)

(WALES)

倫敦と諸島

ス海峡によりて、アイルランドと相分つ。大ブリテン、アイルランドの海岸は、共に屈曲出入多く、良灣美港に富む。大ブリテンの東海岸にはテムス河門、ウオシ灣、フォース灣、モレイ灣等の彎入ありて、其西岸にはクライド灣、ブリストル海峡等あり。屬島には、北にシェトランド諸島、オークニー諸島、西北にヘブライツ諸島、南方にチャネル諸島あり。海岸線延長凡そ三千里とす。大ブリテンの北方は、高地にして、山巒到る所に延互し、本國の最高峯ベン、ネビスあり。山間所々に特異の深谷をなし、河流は何れも急にして短かく、中間に狹長の湖をなすもの少なからず。其域内のスペー河は本國の最急河とす。其高地の南方は低地にして丘陵多し。平野の南部は又高地にして性質北部の高地と能く相似たり。此高地はチェ

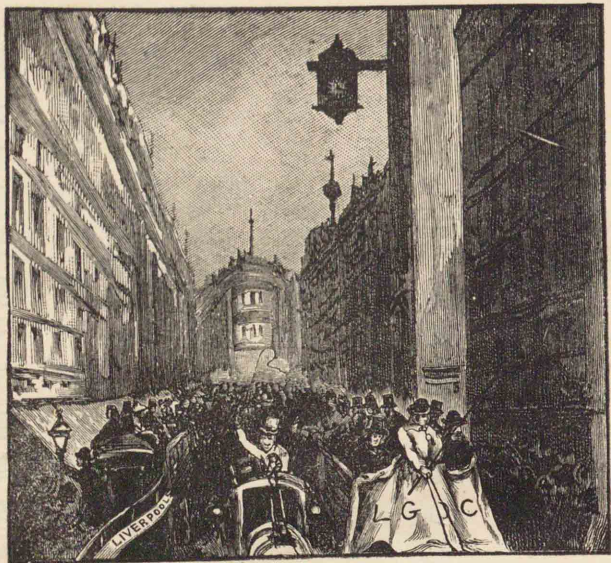
地勢

ビオット山(CHEVIOT)より延いてイングランドに及び、ペニン山脈(PENINNE)となる。イングランドにては、西海岸地にカンバーランド(CUMBERLAND)ウェールス(WALES)・コーンウォール等の小山脈あれども、東方は地勢平坦なり。イングランドにては、西部の河は皆な短かけれども、東方の河は概ね長く、流遅し。前者中にて名あるは、セバーン河(SEVERN)にして、後者中にて名あるは、テムス河(THAMES)とす。アイルランドは南北兩邊に山脈高地連互し、中央部に低地を存するを以て、内部は卑濕の地多く、淺湖に富む。河にはシアンノン河(SHANNON)あり。

イングランド及ウェールス

其東南部に國都ロンドン(LONDON)あり。地域テムス河に跨る。世界第一の大都會にして、閑壯なる建築物諸所に巍立し、王宮セント・ポール寺・國會議事堂ウエストミンスター寺(WESTMINSTER ABBEY)

*倫敦又龍動

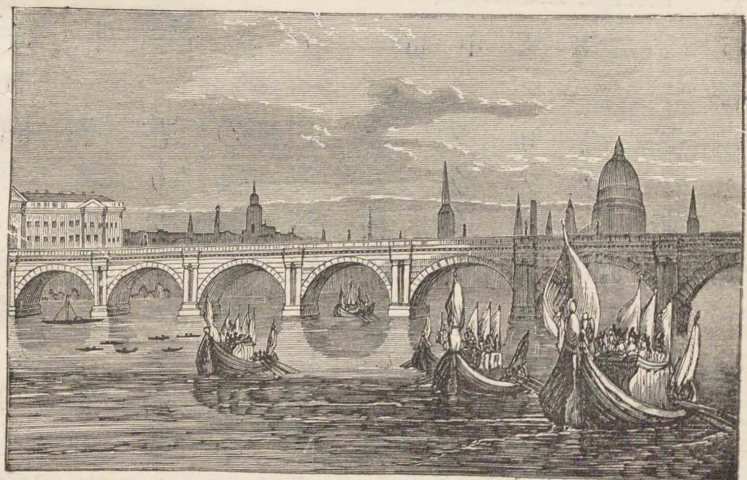


ロンドン市中之圖

のポーツマス(PORTSMOUTH)は世界最大の軍港にして、サザンプトン(SOUTHAMPTON)

等壯觀多し。ウエストミンスター寺は、ハロルド王(HAROLD)以降國王即位の禮を擧ぐる所にして、奕世諸王の陵、名相勇士文人學者の墳墓、多く其内に在り。テムス河上數多の橋梁を架す。就中ロンドン橋は其結構華麗にして、熱鬧を極む。我が國の公使館・總領事館あり。市の東南部グリーンウィチ(GREENWICH)は、萬國普通本初子午線の起る所なり。本國南岸地

(10)は、船舶の出入頗る多き所とす。ブリストル海峡沿岸地の**ブリストル**(33)は、アイルランド西インド南アメリカ等と貿易盛んなる所にして、**煙草砂糖**の製造大に行はる。中央地の**バIRMINGHAM)**は、**金属器具**の製造盛んなる所にして、又**銃砲**の製造に名あり。シエ**フィールド**(38)は、古來刃物の製造に名ある所とす。此邊の地域は製造業甚だ盛んにし



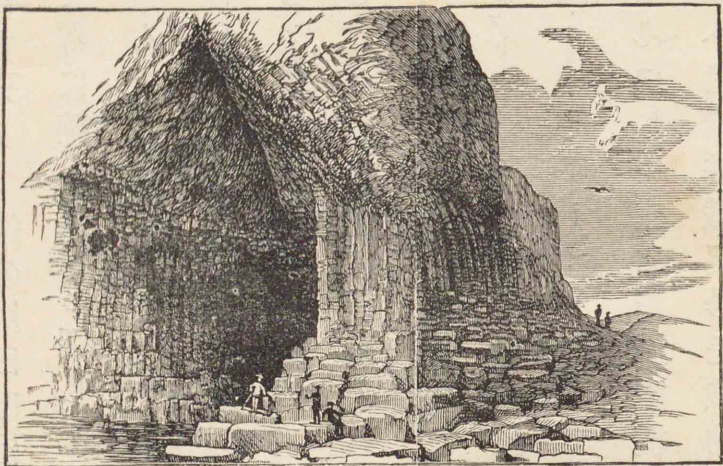
ロンドン橋之圖

て、**リーズ**(43)は毛織物を以て著はれ、**マンチエスター**(54)は大に**綿布綿絲**に名あり。**リバプール**(68)は、數十年前迄は微々たる寒村に過ぎざりしが、今日にては**アイルランド**アメリカ合衆國等と貿易盛んにして、頗る繁華を極め船舶の出入頻繁なり。**棉花穀類**の輸入多く、盛んに**綿布**其他諸製造品を輸出す。**ハンバー**(HUMBER)河岸の**ハル**(24)は、北海バルト海の諸港と貿易盛んなる所とす。**ミッドルズバラ**及**ニューカッスル**(21)は、**鐵石炭**の大市場にして、造船業盛んなる所とす。**スコットランド**の首都は**フォース**灣の南岸地に在りて、**エヂンバラ**(31)と稱す。風光甚だ秀美なる所とす。**クライド**河畔の**グラスゴー**(73)は本國中にて**ロンドン**に亞げる大都會にして、**綿布絹布毛織物**等の製造盛

んなる所とす。グラスゴーよりダンバートン(DUMBARTON)に至る迄の河岸の地は、造船業の盛んなる所にして、世界中最古最盛の造船地とす。ティ湾北岸のダンヂー(DUNDEE)は黄麻工業の盛んなる所にして、又造船に名あり。アバヂーン(ABERDEEN)は貿易及製造業の盛んなる所とす。スタッフア島にフィンガル洞あり。

アイerland (STAFFA) アイerlandの首都は、東海岸地にありて、ダブリン(DUBLIN)と稱す。ウスキー酒等の製造盛んなり。ベルファスト湾頭のベルファスト(BELFAST)は、麻布製造の盛んなる所とす。南海岸地のコーク(CORK)は、イングランド及アメリカ合衆國と貿易盛んなる所にして、牛肉・豚肉・乳産等を輸出す。

本國は、一年の大部南西風吹きて、氣候温暖なれども、西海岸は、天空朦朧として雨多し。東部は比較的氣候乾燥なり。ア



イルランドは氣候濕潤にして、雨多く、地味卑濕なり。牧草繁

生し、且馬鈴薯の産多く、俗に**綠玉島**の稱あり。從て牛豚(EMERALD ISLE)に富む。スコットランド及ウェールスには羊の産あり。イングランドの東部は、地味肥沃にして、多く小麥を産す。スコットランドにても、東方の灣に沿へる地は、小麥の産に富む。域内到處所燕麥大麥の産多し。本國は大に石炭鐵の産に富み、從て工業大に發達せり。マ

ンチエスター邊の炭田區は綿布及綿絲の製造盛んなるを以て、俗に**綿炭田**と稱し、リーズ邊の炭田區は、**毛織物の製造**盛んなるを以て、俗に**毛炭田**と稱し、ニッカーカスル邊の炭田區は、**鐵工業**盛んなるを以て、俗に**鐵炭田**と稱す。又バイミンガム邊の炭田區も、製造工業盛んにして、到る所黒煙に覆はるゝが故に、俗に**黒國**の名あり。イングランドにて、セバイン河の口よりウオシ灣に劃せる線の南東には、石炭の産なし。スコットランドの炭坑は低地部に散在す。貿易はアメリカ合衆國・インド・オーストラリア・ドイツ・フランス等との間に最も盛んにして、主に**石炭**・**鐵**・**機械**・**毛織物**・**綿布**・**麻布**等を輸出す。日本へは綿絲・鐵・更紗・毛織物等を輸出し、日本よりは米・羽二重・麥稈・眞田銅等を輸入す。

製炭
トウ
子
船

本國の民は、主に**チウートン**族なれどもウェールス・スコットランド高地・アイルランドには、**ケルト**族の民あり。イングランドには、主に**耶蘇新教**中の**エピスコパル**宗行はれ、スコットランドには、主に同**プレスビテリアン**宗行はれ、アイルランドには、主に**耶蘇舊教**行はる。大學校は其數多く、**オックスフォード**大學ケンブリヂ大學エヂンバラ大學等、其名世に著はる。日本郵船會社歐洲線の汽船は、定期にベルギーのアンベルスを経てミッドルズバラに來り、再びアンベルスに至りて、復航にロンドンに寄港す。イギリスは**立憲君主國**にして、國會は上下兩院より成る。海軍の強盛は世界第一にして、國內の**海軍根據地**はポーツマス・デボンポート等とす。本國は其領土世界に普く、太陽終歲

其管下を照さざることなしと誇言す。全域の總面積凡そ百九十三萬方里(陸地總面積の五分一以上)、總人口凡そ四億(世界總人口の略四分一)とす。本國現時の皇室は、ハノーバー家にして、千七百十四年以降此國に君臨するものとす。今帝は其第七代の君にして、エドワード第七世と稱す。

(EDWARD)

イスパニア (ESPAÑA—SPAIN)

面積 約三萬三千方里即ち日本の略一倍二
人口 約千八百萬即ち日本の略五分二

イスパニアはイベリア半島の東大部を占むる邦土にして、バレアル諸島(BALEARIC ISLANDS)カナリア諸島(CANARY ISLANDS)之に屬す。バレアル諸島は地中海に在りて、其中にマホルカ(MAJORCA)ミノルカ(MINORCA)等の島あり。カナリア諸島は大西洋にあり。本域は地中海大西洋ビスカヤ灣に面

西班牙*

* CASTILE
† TAGUS

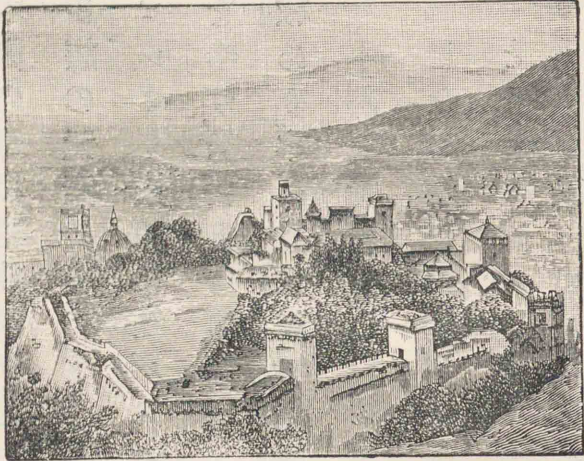
し、ジブラルタル海峡によりて、アフリカの地と相望む。海岸線延長凡そ五百五十里とす。北境にはピレネー山脈あり。最高峯をネツト(PIC DE NETHOU)と稱す。西方に延びてカンタブリア山脈(CANTABRIA)となり、フィニステラ岬(FINISTERRE)に及ぶ。是より以南、シエラモレナ(SIERRA MORENA)に至るまでは一の高原にして、其間にカスチリア山脈(CASTILLA)トレド山脈(TOLEDO)の並行脈ありて、タホ河(TAJO)ドイロ河(DOURO)グアダナ河(GUADIANA)の三流域を形成す。其南にはアンダルシア平原ありて、グアダルクキビル河(GUADALQUIVIR)之を灌漑し、シエラネバダ(SIERRA NEVADA)其南境を劃す。東海岸地は地勢平坦にして、北方にエブロ河(EBRO)あり。

首府は内地高原二千四百尺の所に在りて、マドリード(MADRID)(SI)と稱す。我が國の公使館(ポルトガル國兼轄)あり。タホ河畔のトレド(TOLEDO)は古來刀劔に名ある所とす。グアダルクキビル河中流の畔に

在る**コルドバ**(CORDOVA)は曾て回回教王の都し、所にして、往時は頗る繁盛を極めしが、今は其勢大に衰ふ。蓋し河床漸次に淺きを致し、此府の如き上部まで巨船を入るゝ能はざるに至りしもの其一因たり。**皮革**製造行はる。**グラナダ**(GRANADA)も、と回回教王の都し、所なれども、今は大に衰微せり。有名なる**アルハンブラ**(ALHAMBRA)の宮殿あり。グアダルキベル河下流畔の**セビリヤ**(SEVILLE)は香橙、煙草等の産に名ある所とす。**カチス**(CADIZ)は往古フェニキア人の創建せし所にして、大に**シエリー酒**(SHERRY)を輸出す。**トラファルガル岬**(TRAFALGAR)は、**ネルソン**(NELSON)の武名を輝かし、所とす。**ジブラルタル**(GIBRALTAR)は、千七百四年以來イギリス國に屬し、堅固なる砲臺あり。地中海岸面の地には、**バレンシア**(VALENCIA) **バルセロナ**(BARCELONA)あり。前者は絹織業の盛んなる所とす。後者

は本國屈指の海港にして、貿易盛んなり。

本國北方の地は、**氣候**溫和にして、雨多けれども、中央部は乾



アラハムラノ宮殿之圖

燥にして、寒暑強く、南方の地は大に炎熱なり。北部は森林牧地多く、中央部は穀物に富む。南方の地には**香橙**、**檸檬**、**オリブ**、**波斯棗**、**巴旦杏**、**柘榴**等の産あり。葡萄は各所に産し、葡萄酒の産多し。**鑛産**甚だ多く、**銅**、**鉛**、**鐵**の産に富み、**アルマデン**(ALMADEN)の水銀世に名あり。地中海岸の都會にては絹

織業大に行はる。貿易はフランス、イギリス等との間に最も

盛んにして、主に葡萄酒、鑛物、果實を輸出す。
 本國の民は種族混淆し、ケルト族の元素は西に多く、チウィート
ン族の元素は北に多く、ムーール族 (白人種) の元素は南に多し。
 ピレネー山地にはバスク族の民あり。宗教は大抵耶蘇舊教
 を奉ず。バルセロナ、グラナダ、マドリード等十一ヶ所に大學
校あり。本國は立憲君主國にして、國會は上下兩院より成る。
 本國現時の皇室は、千八百七十五年以來ブルボン家の手
 に復し、今王は其第二代の君にして、アルフォンソ 第十三世
 と稱す。

ポルトガル (PORTUGAL)

面積 約五千九百方里即ち日本の略九分、二
 人口 約五百四十萬即ち日本の略九分、一

葡萄牙

西王牙、ア葡、カトリニ、因、ナリ、タル、海、國

一、ケルト族、イベリア半島、
 ト、人、種、ヲ、集、メ、
 コ、シ、タル、故、ト、
 (1) ア、ラ、ビ、ヤ、ン、
 (2) 羅、馬、領、ト、ナ、リ、
 (3) 侵、略、セ、ラ、レ、
 (4) 其、後、西、部、に、
 決、シ、テ、戦、ヲ、
 起、シ、テ、
 依、テ、
 其、
 近、
 7、
 (4) 世、
 (4) 世、
 攻、

* AZORES

ポルトガルはイベリア半島の西部を占むる邦土にして、ア
ソレス諸島 (AZORES) マデイラ諸島 (MADEIRA) 之に屬す。本地域は大西洋に面し、
リスボン (LISBON) 灣の彎入あり。海岸線延長は凡そ二百里とす。カス
チリア 山脈 (CABRERA) イスパニアより本國に延びてロカ岬 (ROCA) に達し、シエ
ラ、モレナ 亦本國に傳はりてセン、ベンサン岬 (ST. VINCENT) に及ぶ。ドイロ
タホ、ダアチアナ 三河の下流域内を灌漑す。
 首府はリスボン (LISBON) と稱し、タホ 河畔に在り。氣候健康に宜
 しく、肺患者の來て疾を養ふもの多し。ドイロ 河畔のオポ
ルト (PORTO) はポートワイン (PORT WINE) の産地にして、又其輸出港たり。
 氣候は温暖濕潤にして、コインブラ 地方はヨーロッパ中にて
 雨量最も多き所とす。高地には小麥、大麥、燕麥、玉蜀黍 の産あ
 りて、低地には米の産あり。葡萄、オリブ、香橙、檸檬 等の産多

く、又櫛栗コルクガシ等の森林に富み、葡萄酒コルクの産多し。鑛産には銅鉛等ありて、セツバルの天日鹽世に名高く、ヨーロッパ中にて最良のものと稱す。鱈又盛んなり。貿易はイギリス、ドイツ、フランス等との間に最も盛んにして、主に葡萄酒コルク銅果實を輸出す。

本國の民はイスパニア人と略ほ同種族なれども、後者よりもケルト族の元素を含むこと多し。宗教は殆んど擧て耶蘇舊教を奉ず。コインブラに大學校あり。本國は立憲君主國にして、國會は上下兩院より成る。

本國現時の皇室は、ブラガンザ、コイブルグ家とす。今王は其第三代の君にして、カールロス第一世と稱す。

*以太利

イタリヤ (ITALIA—ITALY)

面積 約一萬八千方里即ち日本の略三分二
人口 約三千二百萬即ち日本の略三分二

イタリヤはイタリヤ半島の地を占むる邦土にして、其形狀恰も長靴の如し。サルチニア島シチリア島リパリ諸島マルタ島エルバ島等之に屬す。南方は地中海に面し、東方には其支派アドリア海あり。本土海岸線約八百里とす。西面にはジエノバ灣ナポリ灣等ありて、東面には北方にベネチア灣あり。東南部にはタラント灣ありて、二狹半島を形成す。シチリア島と本土との間はメシナ海峡と稱す。北方にはアルプ山脈ありて、其阪部にガルダコモマジオレ等の湖水あり。皆な風光明媚なり。其南にはロンバルチア平原ありて、ポー河アリチ

SICILY
GENOVA
NAPLES
VENICE

(COIRK)
(SETUBAL)
(BRAGANZA-COIBURG)
(CARLOS)
(ELBA)
(SARDINIA)
(SICILIA)
(LIPARI)
(MALTA)
(TARANTO)
(MESSINA)
(VENEZIA)
(GARDA)
(COMO)
(LAGO MAGGIORE)
(LOMBARDY)
(BO)
(ADIGE)

ジェ河之を灌漑す。其平原の南にはアペニン山脈ありて本地
(APENNINES)
 域の脊骨をなし、河流皆な短かけれども、アルノチベル等歴
(ARNO) (TIBER)
 史上著名のものあり。火山脈ナポリ灣邊のベスビオ山より
(VESUVIO)
 リバリ諸島に互り、ストロンボリ山を起し、シチリア島に傳
(STROMBOLI)
 はりてエトナ山を起す。ベスビオ山は、往古大に破裂して、
(ETNA)
 ルクラネウム・ポンベいの兩都を埋没せしことあり。エトナ
(HEROCLANEUM) (POMPEII)
 山は寄生火山の多きこと二百有餘に達すと云ふ。
 首府はチベル河畔にありてローマ(ROMA)と稱し、往時ローマ
(ROMA) (ROMA)
 帝國の首府たりしものにして、歴史上頗る著名の所とす。
 我が國の公使館あり。チベル右岸の聖ペテロ寺は、世界の
(ST. PETER)
 最大寺たり。近傍にバチカン宮あり。ローマ法王の居所と
(VATICAN)
 す。其他聖アンジェロ城等有名の建築物及古代の遺物甚だ
(ST. ANGELO)

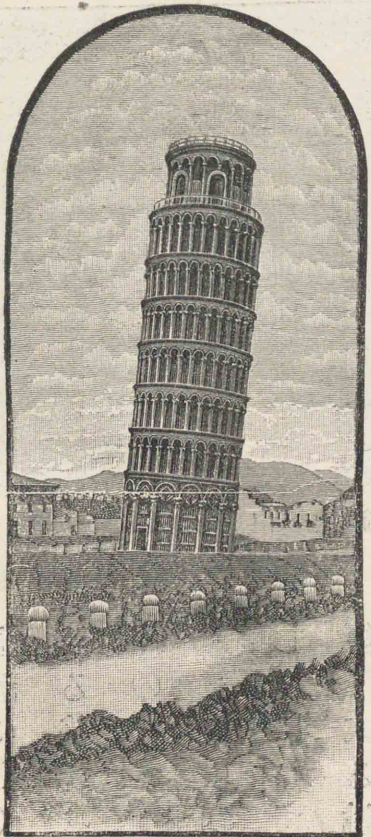
多し、ベスビオ山近傍、ナポリ灣畔のナポリ(NAPOLI)は、本國の最
(NAPOLI)
 大都にして、頗る美港とす。
 土諺に曰く「ナポリを見て
 然る後死せ」と。アドリア海
 岸のブリンヂシ(BRINDISI)は、往時ギ
 リシアに到る者の乗船せ
 し地にして、アルプ山部を
 經て來る鐵道に沿ふ。アル
 ノ河畔のフイレンツ(FIRENZE)は、
 一時本國の首府たりし所
 にして、技術の樞府とす。リボルノ(LIVORNO)は、主要なる海港にし
 て、オリブ油、麥稈帽子等の輸出多し。アルノ河口近傍の



ベスビオ山之圖

* NAPLES
 † FLORENCE
 † LEGHORN

ピサは、往時共和国の府城たりし所なれども、近時河心に
(PISA) 滓泥堆積したるを以て、巨船の出入自在ならざるに至れ
 り。有名なるピサの斜塔は、高さ十八丈、傾斜一丈三尺とす。
 ジェノバ灣頭のジェノバ (GENOVA) は、コロンブスの生れし所にして、



大絹織業
 に行はる。
 ポー河畔
 のトリノ
(TORINO)
 (33)は古の
 サルデニ
(SARDINIA)

ア王国の首府たりし所にして、モンテネニ洞道を通ずる鐵
 道に沿ふ。ロンバルチア平原中心のミラノ (MILANO) は、アルプ山

MILAN
 TURIN
 GENOVA

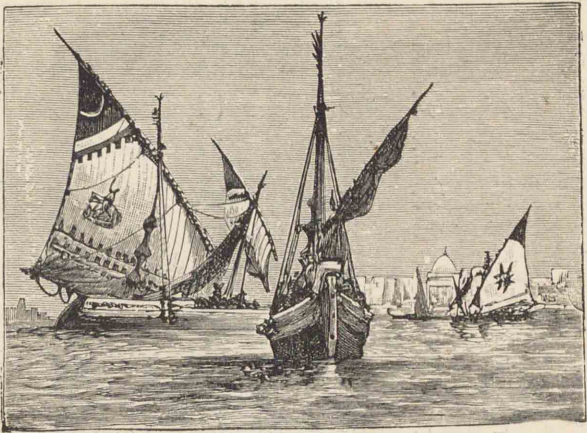
脈の諸峠に至る要點を占め、サン、ゴタルド洞道を過ぐる
 鐵道に沿ふ。中央ヨーロッパとイタリアとの商業中心地に
 して、もとロンバルチアの首都たりし所とす。絹織業頗る
 盛んなり。府内の聖アンブローズ寺は、もと神聖ローマ帝
 國諸帝の鐵冠を受けし所にして、今猶ほ當府近傍の一寺
 院に其鐵冠を存す。ベネチア灣岸のベネチア (VENEZIA) は、もとヨ
 ーロッパの主要なる海港たりし所にして、アドリア海の女
 王の稱あり。其後勢稍や衰へしも、スエズ運河の開設以來
 再び繁榮を見るに至れり。地域百餘の小嶼に跨り、全府恰
 も水上に浮ぶが如き觀ありて、水を以て道路とし舟を以
 て車に代ふ。アペニンの支脈中に在るサンマリノは獨立
 共和國とす。

VENICE

面積四万里
 人口一萬

面積千六百方里

SYRACUSE



ベネチア之圖

*シチリア島は地中海の最大島にして、西北岸にパレルモ

(PALERMO)

(31)あり。硫黄葡萄酒果實を輸

出す。東海岸のシラクサは、往

(SYRACUSA)

時繁盛を極めし所にして、史

上に名あり。サルヂニア島は

地中海第二の大島にして、ポ

ニファチオ海峽によりて、フラ

(BONIFACIO)

ンス國のコルシカ島に對す。

(CORSICA)

エルバ島はナポレオン第一

世の流されし所とす。マルタ

(MALTA)

島は近傍の二小島と共にイギリス國に屬し、該國地中海の海軍根據地とす。

本國の北方は冬日寒氣強きこと多けれども、南部は氣候溫和にして快爽なり。夏は到る所概して暑し。雨量は豊富にして、特に秋に多く、其季節には、河水俄に汎濫するを常とす。要するに本國は、域内にマリア熱の流行する所あれども、氣候概して平和を得、且天氣晴朗なるを以て、「ヨーロッパ花園」の稱あり。域内小麦玉蜀黍を産し、ロンバルディアの低地は多く米を産す。又桑の栽培盛んなり。アペニン山脈の阪部には葡萄繁生し、葡萄酒の産多し。又オリーブ栗麻類に富み、北方にては養蠶業盛んに行はれ、大に絹物を産す。南方には香橙無花果等の果實多し。アルプ山部にては、牧畜盛んにして、牛酪乾酪の輸出多く、海岸には牡蠣珊瑚等の收利多し。鑛産はシチリア島の硫黄、エルバ島の鐵、カララの大理石を主とす。

(CARRARA)

域内一の炭坑なし。製造業は絹物の外に、葡萄酒オリブ油等の製造盛んなり。又珊瑚細工麥稈細工に名あり。貿易はイギリスフランスドイツオーストリア、ホンガリア、スウイス、アメリカ合衆國等との間に最も盛んにして、主に生絲絹物オリブ油葡萄酒を輸出す。我が國よりは生絲扇子を輸入す。本國の民はローマン族チUTTON族ケルト族の混合せるものとす。宗教は耶蘇舊教最も盛んなり。ナポリ・ジェノバ・ボロニア・ローマ等二十一ヶ所に大學校あり。本國は立憲君主國にして、國會は上下兩院より成る。海軍根據地はスベチア・ナポリ及ジェノバとす。

本國の今王はビットリオ、エマヌエロ第三世と稱す。
(VITTORIO EMANUELE)

バルカン諸邦

バルカン諸邦は、バルカン半島の地域にして、トルコセルビア、アロマニア、モンテネグロ、ギリシアの諸國を包含す。バルカン半島の本土と其附近の島嶼との間は、もと陸地なりしが、漸次陥落して現時の状を呈するに至りしもの、如し。故に其近海の海床にして、略ぼ六百尺の隆起ありたらんには、其島嶼は必ず本土と連續するなるべし。

トルコ (TURKEY)

面積 約一萬六千方里即ち日本の略九分、五
人口 約百萬即ち我が攝津の人口に略ぼ同じ

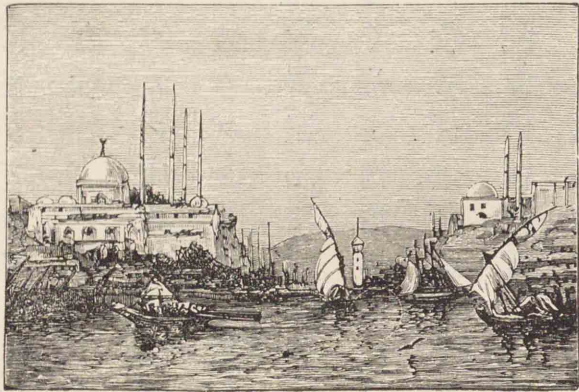
トルコはアドリア海イオニア海と黒海との間に在る邦土

バルカン諸邦
トルコセルビア
モンテネグロ
ギリシア

土耳其

にして、ボスポロス海峡、ダルダネル海峡によりて、アジアの地と相望む。南海岸はエーゲ海に面し、海上島多し。サロニキ灣等あり。西面にはオトラント海峡ありて、アドリア海とイオニア海とを接続す。海岸線延長凡そ六百里と稱す。南方の海上に在るカンヂア島(CANDIA)は東地中海の最大島とす。國內山多くバルカン山脈(BALKANS)ピンドス嶺等の連山あり。バルカン山脈の支脈にて名あるは、ロドペ山脈とす。ピンドス嶺の支脈中にオリムポス山あり。バルカン山脈の北はブルガリアと稱する公國にして、名義上本國に屬し、ドナウ河其北境を流る。バルカン山脈の南方にアドリアノプル平原あり。又ピンドス嶺の東にテッサリア平原あれども、其大部ギリシア國に屬す。

* CRETE



コスタンチヌポル之圖

トルコの首府はコスタンチノプル(CONSTANTINOPLE)と稱し、ボスポロス海峡に臨む。もと東ローマ帝國の首都たりし所にして、

古のビザンチウム(BYZANTIUM)は、即ち府の一部の地なり。ボスポロス海峡より小灣深く陸地に蝕入す。之を金角と稱す。バルカン半島(GOLDEN HORN)及小アジア地方の産物此地に集合するを以て、諸國の船舶常に輻湊す。マリツァ河畔のアドリアノプル(ADRIANOPLE)は、繁盛なる都會にして、薔薇油に名あり。サロニキ

灣頭のサロニキ(SALONIKI)は貿易盛んなる所とす。

ブルガリアの首府はソフィア(SOFIA)と稱し、バルカン山脈の北阪に在り。ブルガリアの南部は、もと東ルメリア(EAST RUMELIA)と稱せし所とす。

バルカン山脈の北は寒暑共に嚴烈なれども、南方は氣候溫和なり。ブルガリア地方は、小麦玉蜀黍等の穀産に富み、豚羊の牧養盛んに行はれ、大に蕎麥を産す。トルコ本地も亦穀産多くして、南方の地には棉桑オリブ葡萄の産あり。牛馬羊の牧養行はれ、トルコ羊毛の名世に聞こえ、大に絨氈に名あり。都會の地にはマロッコ革の産多し。バルカン山脈附近の山地には、鐵等の鑛産あれども、採鑛の業未だ振はず。カンチア島は地味豊饒にして、オリブ油葡萄等を産す。本國の貿易はイギリス・オーストリア、ホンガリア・フランス等との間に

最も盛んにして、主に乾葡萄穀物生絲繭鴉片等を輸出す。トルコの人民は主に黄人種の一派なるトルコ族にして、北方にはスラブ族の民あり。又アルバニ族(ALBANIAN)ギリシア族等白人種の民あり。宗教は回回教最も盛んなれども、ギリシア教を奉ずる者亦多し。鐵道幹線二あり。一はコンスタンチノブルより發し、一はサロニキより出でて、ヨーロッパの大鐵道系に直通す。

トルコは專制君主國にして、立法行政の大權は皇帝の旨を承けて、政務長官・宗教總理の二高官之を執行す。議會ありて宗教總理之を總裁す。カンヂア島はトルコの領なれども、イギリス・フランス・ロシア・イタリア四國の共同保護地たり。トルコ人のコンスタンチノブルを征服せしは千四百五

十三年にして、今帝は其征服より第二十八世の君主とす。

羅馬ニア (ROMANIA)

面積 約八千五百方里即ち日本の略三分一
人口 約五百九十一萬即ち日本の略八分一

羅馬ニアはブルガリアの北に在る邦土にして、其地域モルダヴィア(MOLDAVIA)ウラキア(WALACHIA)の舊國と、黒海岸のドブルヂャ高原(DOBROJA)とを包含す。ドナウ河其南境を限り、其支流によりて、ロシアに境す。地域の大部は平坦なり。

首府はブカレスト(BUKAREST)と稱す。ドナウ河畔のガラツ(GALATZ)は重要な河港とす。ドナウ河の航行はガラツに設置せる列國委員會にて之を監督す。

氣候は寒暑共に強けれども、地味頗る豊饒にして、小麥・大麥

* BUCURESCI

玉蜀黍の産に富み、牛馬羊の牧養行はる。又石油岩鹽の産あり。貿易はオーストリア、ホンガリア、イギリス、ドイツ等との間に最も盛んにして、主に穀物を輸出す。

人民はローマ植民者の裔なれども、大にスラブ族と其種を混ず。宗教はギリシア教最も盛んなれども、又耶蘇舊教を奉ずる者少なからず。ブカレストとヤシ(IASY)とに大學校あり。本國は立憲君主國にして、國會は上下兩院より成る。

此國の起原は、千八百六十一年ワラキア・モルダヴィアの二國合併して羅馬ニアと稱せしに始まり、千八百七十七年までトルコに進貢せしが、千八百七十八年獨立王國となれり。

セルビア (SERVIA)

面積 約三千二百方里即ち日本の略八分一
人口 約二百五十萬即ち日本の略十八分一

セルビアはセーヴ河とドナウ河との南に在る邦土にして、
チナル、アルプ山脈、バルカン山脈の支脈域内に綿互す。本國
とホンガリア・ロマニアと境を接する所に、所謂ドナウ河
鐵門の峽あり。首府はベルグラドと稱す。氣候は寒暑共に強
けれど、地味は一般に豊饒なり。域内榭樹の森林多く、豚の
飼養盛んに行はる。貿易はオーストリア、ホンガリアとの間
に最も盛んにして、主に生畜、皮革、小麥、乾果を輸出す。
人民は主にスラブ族にして、宗教はギリシア教最も行はる。
ベルグラドに大學校あり。本國は立憲君主國にして、國會は

一院制たり。

本國は千四百五十九年以來トルコに屬せしが、千八百七
十八年獨立王國となれり。

モンテネグロ (MONTENEGRO)

面積 約六百方里即ち我が四國の略二分一
人口 約二十三萬即ち我が神戸の人口より稍や多し

モンテネグロはトルコの北西に在る侯國にして、南面僅に
アドリア海に臨み、チナル、アルプ山脈の支脈域内に鬱結す。
首府はチエチニエと稱す。域内葡萄、オリーブの産あり。住民は
主にスラブ族にして、農業、牧畜を業とす。宗教はギリシア教
最も盛んなり。本國は名義上立憲君主國とす。
本國はもとトルコに屬せしが、千八百七十八年獨立國と

*希臘

なれり。

***ギリシヤ (GREECE)**

主用都アテネ

面積 約四千二百方里即ち日本の略六分の一
人口 約二百四十萬即ち日本の略十九分の一

ギリシヤはバルカン半島の南部を占むる邦土にして、エウボイア島(BOIA)スホラデス諸島(SPORADES)シクラデス諸島(CYCLADES)イオニア諸島(IONIA)之に屬す。エウボイア島は一にネグロポント(NEGROPONT)と稱す。イオニア諸島には(CORFU)コルフ(CEPHALONIA)セハロニア(ZANTE)ザンテ等の島あり。西に(CORINTH)コリント灣(EGINA)東にエギナ灣ありて、本國を二大部に分つ。其間に(CORINTH)コリント地峽ありて、僅に兩者を接続し、運河ありて之を貫通す。南部の地は(MOREA)モレアと稱す。古の所謂ペロポネッス(PELOPONNESUS)是なり。域内山巒に富み、北部には古史上有名なるエタ(CETA)パルナッス(PARNASSUS)へ

リ(HELICON)コン等の諸山ありて、南方にはエリアス山あり。エタ山と海との間に古の所謂(THERMOPYLAI)テルモピレの險あり。

*ATHENS

首府は(ATTICA)アチカ半島の西邊に在りて(ATENE)アテネ(二)と稱す。上古

頗る隆盛を極めし所にして、大に史上に名あり。其港をピ

レウスと稱す。(CORINTH)コリント灣南岸の(CORINTH)コリントは、往時本國の

最大商業地たりし所にして、現時(PATRAS)パトラスと共に、本國の

要港とす。モレア南部の(SPARTA)スパルタは、往時史上に盛名を轟

かし、所なれども、今は大に衰頽す。シラ島(SYRA)シラ島(諸島中の島)のへ

ルモ(HERMOPOLIS)ポリス港は黒海に入る船舶の石炭積入所とす。

氣候は溫暖にして、地味煙草棉に適し、小麦玉蜀黍等の穀産多し。域内鐵鉛亞鉛等の鑛産多く、又大理石に名あり。貿易はイギリス・トルコ・オーストリア、ホンガリア・フランス等との

†LAKEDAIMON

*ATHENS

間に最も盛んにして、主に乾葡萄オリブ油鈴亞鈴葡萄酒
無花果等を輸出す。人民は主に白人種中のギリシア族なれ
ども、又アルバニ族の民あり。宗教はギリシア教最も盛んな
り。アテネに大學校あり。鐵道は未だヨーロッパ鐵道系に直通
せず。本國は立憲君主國にして、國會は一院制たり。

本國は十六世紀の初葉以來トルコに屬せしが、叛亂に乗
じて獨立し、千八百三十年イギリス・フランス・ロシア三國
援護の下に王國となれり。

ヨーロッパ 括論

ヨーロッパの氣候

地中海諸半島の北に沿へる連嶺は、其
半島地方の氣候と植物との上に重要な結果を生ず。即ち

其連嶺は北及北東より來る寒風を遮るが故に、其南方の地
域は、氣候大に溫和なり。(CONSTANTINOPLE)
殆んど同緯度に於けるナポリ(NAPOLI)同月の溫度より低きは、蓋し
前者は連嶺の影響を蒙ることなきによる。地中海地方は雨
量亦其餘の地方と異なり。此地方にては、夏季を以て一年中
の最乾燥期とし、極南地方は殆んど無雨の觀あり。故に河流
(特別に)は夏季水に乏しく、又全く乾燥して、一滴の水をも止め
ざることあり。此等の河は、航行に於ては、更に用をなさざれ
ども、灌溉用としては大なる效力を有す。地中海半島地方の
北は氣候同一ならざれども、其氣候の變移は、急激にあらず
して極めて徐々たり。其推移の度は、北より南に於けるより
も、西より東に大なり。即ち西海岸は灣流の調和を受くるを

以て、夏は涼しく冬は温暖に、雨量は豊多なり。東方に至るに従ひ、冬は次第に寒を増し、夏は次第に熱を加へ、雨は概して稀少なるに至る。バルト海に於ては、其海と大西洋との間に高地介在するが故に、寒氣非常に強く、加ふるに、其水亦特別に淡きを以て、大に氷結を助け、ボスニア灣の如きは、樞によりて横過し得るに至る。本洲に於ける降雨夥多の時期は、西部地方に於ては秋、東部地方に於ては夏にして、本洲中の最乾燥部は、ロシアの極南東とす。

ヨーロッパの天産

本洲には植物の種類極めて多し。今之を分ちて四大帯とす。第一は最北に在りて、樺樅多く、又藜苔の類多し。穀産は至て乏しく、住民は主に牧畜漁業に従事す。其南の帯は榲桲の類多く、穀産にはライ麦多し。其南の帯は

所謂葡萄帯にして、葡萄其他の果實及小麥玉蜀黍多し。第四は又其南に在りて、米小麥玉蜀黍葡萄無花果オリーブ香橙甘蔗棉等繁生す。本洲には現時巨大なる動物なし。往時バルカン地方に多かりし獅子は、現今全く其跡を絶ちしも、狼は尙ほ諸國に棲居し、熊は東方の森林中を徘徊す。極北には馴鹿ありて、中央山脈中にはシヤモイ(羚羊の一種)あり。北方にては馬を主要の駄獸とし、南方にては騾馬を主要の駄獸とす。食用魚には北方に鱒鮭ありて、地中海に鯉鱸アンチヨビ(ヒシヨの類)あり。ロシアの河には鱒魚多し。

本洲は頗る鑛産に富み、石炭鐵鉛銅水銀岩鹽最も多し。石炭鐵の産出はイギリスを第一とし、ドイツフランスベルギー、ロシア之に亞ぐ。銅の産出は、イスパニアポルトガルを第一

とし、イギリス・ドイツ之に亞ぐ。金の産出はロシアを第一とし、オーストリア、ホンガリア之に亞ぐ、水銀の産出はイスパニアを第一とす。錫はイギリス、亞鉛鉛はドイツを推し、岩鹽はオーストリア、ホンガリア之が魁たり。

本洲の産物中特に頭角を現はし、他大陸に向ひて輸出多きは製造品とす。蓋し製造品をして頭角を現はしめし所以のもの、其原因三あり。製造上の諸發明概ね本洲に起原せること是其一。海岸に近き位置に石炭、鐵の多きこと是其二。海岸線の出入多くして良港に富み、從て他大陸より製造原料を仰ぎ、製造品として之を送返する極めて自在なること、是其三なり。

アフリカ洲 (AFRICA)

アフリカ洲は、ヨーロッパ洲の南に位する大洲にして、俗に暗黒大陸の稱あり。是内地の交通不便にして、未だ能く世人に知られず、且黒色の蠻民之に住するを以てなり。又其域概ね熱帯に位し、高原四方に互るを以て、熱帯大陸又は高原大陸の名あり。西は大西洋に臨み、東は紅海及インド洋に瀕し、北は地中海によりてヨーロッパ洲と相分つ。インド洋・大西洋の兩洋は、本洲の南に於て相會す。總面積凡そ百九十三萬方里、人口凡そ二億とす。本洲には**コンゴ自由國** (LIBERIA) **リベリア** (MOROCCO) **アマロッコ** 等多少の獨立國あれども、大半はフランス・イギリス・ドイツ・ポルトガル・イタリア・イスパニアの

領土若しくは保護領たり。

アフリカの海岸 海岸線の單純なること本洲の如きはなし。洲内一の大半島なく、一の大灣なし。東方ソマリランド(SOMALILAND)の如きは、半島と稱すべき價値なく、又西岸ギネア灣(GUINEA)の如きも陸地に蝕入すること甚だ少なく、之を灣と稱するは、寧ろ失當なるに似たり。北岸にガベスシドラ(GABES)の二小灣あれども、海底淺く且暗洲移動して、航行自由ならず。海岸線延長は凡そ六千四百里とす。島の大なるものは、インド洋にマダガスカル島(MADAGASCAR)あるのみ。

アフリカの地勢 本洲は一大高原より成り、其南部に於けるは大高原と稱し、北部に於けるは北部高原と稱す。大高原はザンベジ河(ZAMBEZI)によりて兩部に分れ、東北に延びてアビ

CHAD
雨季面積

シニア高原となる。ザンベジ河の南部地にては、ザンベジ河(ZAMBEZI) オレンジ河(ORANGE)と相寄りて、其間にカラハリ沙漠を包む。ザンベジ河北部地の東方には淡水湖多く、ヌヤサ(NYASSA) タンガニイカ(TANGANYIKA) ビクトリアヌヤンザ(VICTORIA NYANZA)等の大湖あり。又其西方にはコンゴ窪地あり。コンゴ河(CONGO)其域を流る。此窪地はもとカスピ海三倍大の内海なりしが如し。大高原は北に陵夷して、北部高原となる。北部高原の南部はスダン平原(SUDAN)と稱し、其北部はサハラと稱す。東にはニール河(NILE)西にはニール河(NILE)あり。ニール河はビクトリアヌヤンザより發し、アルベルト湖(ALBERT)に入り、出でて白ニール河(WHITE NILE)となり、青ニール河(BLUE NILE)及アトバラ河(ATBARA)の水を容れ、地中海に注ぐ。其中に瀑流六あり。スダン平原の中部に又チアデー湖(TSADÉ)ありて、シアリ河(SHARI)

等内地の諸流之に注ぐ。サハラは世界最大の沙漠にして、長さ千二百里幅四百里、其面積地中海に略ぼ二倍す。地高千三百尺乃至千六百尺にして、小丘岩石稍や黒色を帶ぶ。此域はもと一面海水を以て覆はれしものゝ如し。アトラス山脈其西北部に蜿蜒し、對岸に於けるイスパニアの山系と密接の關係を有す。

北アフリカ

北アフリカには、東にエジプト、エジプト、スダン、アビシニア、
エリトレア、ソマリランド、北にバーバリ諸邦、西に上ギネア、
フランス領スダン、フランス領サハラあり。

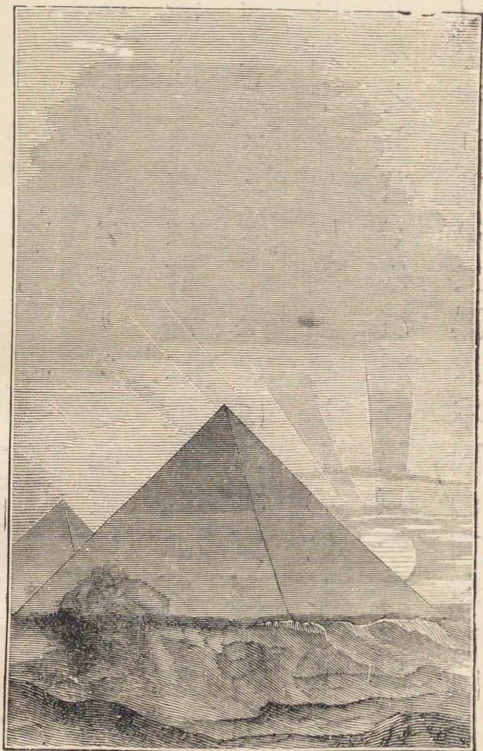
埃及*

エジプト (EGYPT)

面積 約六萬七千方里即ち日本の略二倍半
人口 約九百七十萬即ち日本の略五分一

エジプトはアフリカの北東隅に在る地域にして、北は地中海に臨み、東は紅海に面し、スエズ地峽によりてアジアと肩を交ふ。スエズ地峽にはスエズ運河の設あり。此運河は千八百六十九年に竣工せしものにして、長さ略ぼ三十五里とす。年々之を過ぐる汽船概ね三千艘に超ゆと云ふ。ニール河域内を流れ、其第二瀑流本國の南境を限る。西部はリビア沙漠の内位に、東南に延いて略ぼ北緯十七度の點に達す。ニールの河谷は幅四里乃至六里にして、人民多く此に群住す。首府はニール河の三稜洲頭を距る少許の所に在りて、カ

イロ(57)と稱す。其三稜洲の北西端に在るアレクサンドリ
(CAIRO) ア(38)はアレキサンデル大王の創建せし所にして、本國の
要港とす。スエズ運河の南端にはスエズありて、北端には



大 尖 塔 之 圖
ポ ー ト、 サ イ
PORT SAID
トあり。ポ
日本郵船會
社汽船の寄
港する所と
す。本國は歴

史上の舊蹟に富み、ギゼーの大尖塔等世に名あるもの多
し。古都メンフィスの遺址はカイロの南に、同テーベの遺址
(GIZEH) (THEBES)

は遙かの南方に在り。

氣候は頗る乾燥にして、炎熱蒸すが如く、特に西南の熱風大
に人の健康を害し、且周歲雨稀なり。ニール河には古來年々
定時の氾濫あり。從て其沿岸は地味頗る肥沃にして、棉小麥
稷(粟)玉蜀黍砂糖瓜豆類の産に富む。城内イビス鳥多し。貿
易はイギリス・フランス・トルコ等との間に最も盛んにして、
主に棉花穀物を輸出す。

本國住民の多數はアラブ族とす。古エジプト人の裔はコプ
ト族と稱し、現時五百萬人あり。宗教は回回教最も盛んなり。
本國は名義上トルコに屬すれども、其實君主獨裁の王國に
して王號はケダイブと稱す。財政及軍務に關しては、一切イ
ギリス國の監督を受く。
(COPTS) (KHEIVIB)

エジプトスダン (EGYPTIAN SOUDAN)

面積 約十六萬方里即ち日本の略六倍
人口 約千萬即ち日本の略九分二

エジプトスダンはエジプトの南境よりアルベルト湖に至る間の地にして、北東部にはヌビア沙漠の域あり。首都は白ニール河と青ニール河と相合する所に在りて、ハルツームと稱す。鐵道によりカイロに通ず。貿易は主にエジプトとの間に行はれ、砂金、駝鳥羽毛、護謨、獸皮等を輸出す。本域はイギリス國の承諾を経てエジプト國王の任命せる總督之を統轄す。

アビシニア (ABYSSINIA)

面積 約二萬五千方里即ち日本の略六分五
人口 約三百五十萬即ち日本の略十三分一

アビシニアはエジプト、スダンの東方に在る帝國にして、一にエチオピアと稱す。地域一帯の高原より成り、山巒其中に鬱結し、俗にアフリカ、スウイスの號あり。地高平均七千尺とす。域内にツアナ湖あり。青ニール河之より發す。首府はアヂスアベバと稱す。氣候は多様にして一ならず。谿谷は快和にして山上は寒し。其他の所は炎熱強くして、地面龜裂す。人民は牧畜を業とし、大に牛羊を牧養す。

エリトレア (ERITREA)

面積 約一萬五千方里即ち日本の略九分五
人口 約四十五萬即ち我が山梨縣より稍や少

エリトリアはイタリアの保護領にして、紅海の沿岸地を占め、首都はマサワと稱す。
(MASSAWA)

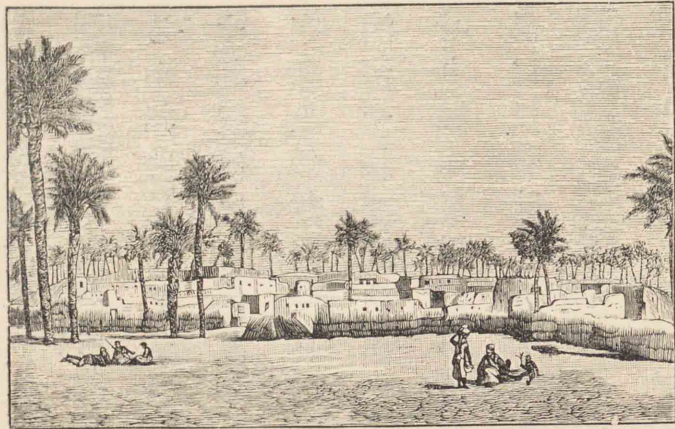
ソマリランド (SOMALILAND)

ソマリランドはアフリカの極東に在る地域にして、現時其海岸にフランス、イギリス及イタリアの各保護領あり。

バーバリ諸邦 (BARBARY STATES)

バーバリ諸邦とはトリポリ、チニスアルジェリア、マロッコ四邦の稱にして、北は地中海に面し、西は大西洋に瀕す。アトラス山脈マロッコの西部よりチュニスの東部に亘り、其北方にテルと稱する豊沃地あり。其山脈の南方はサハラ沙漠部
(TRIPOLI) (TUNIS) (ALGERIA) (MOROCCO) (ATLAS) (TELL)

*面積六萬六千方里
人口百三十萬



フェザン地之圖

に屬し、地味一般に不毛なれども、所々に膏地あり。

トリポリ トリポリはト

ルコの屬邦にして、バルカ及フェザンの地を包含す。バルカは往時ギリシア植民者の群り至りし所とす。首都はトリポリと稱す。隊商毎年此地よりフェザンを経て、内地に至り貿易を營み、駝鳥羽毛象牙砂金等と綿布等のヨーロッパ産物品とを交易す。其途中シム
(BARBA) (FEZZAN) (TRI-POLI) (SIMOON)

ーン風吹き至りて熱沙の雲柱を吹き起すこと多し。本國

の主要輸出品は其内地産及アルファ草(ALFA)小麦等なり。アルファ草は製紙の原料たるものとす。

*面積八千五百方里
人口百九十萬

CARTHAGE

チュニス

チュニス

チュニスはヨーロッパ洲シチリア島の對岸に在る小邦にして、フランスの保護國たり。首府はチュニスと稱す。其近傍に古のカルタゴ(CARTHAGO)の遺址あり。カイルワン(KAIRWAN)は、本國

宗教上の首府にして、回回教徒の社會にては、本府に七日

滞留すれば、其功德メッカ(MECCA)に一日滞留するに異ならずとな

せり。域内農業盛んにして、絹布毛布等の製造行はる。輸出

品には穀物オリーブ油アルファ草等あり。

アルジェリア

アルジェリアは現時フランス國に屬する邦土にして、首府はアルジェ(ALGER)と稱す。オラン港よりアル

面積三萬方里
人口四百七十萬

ALGIERS

ファ草の輸出多し。

*面積三萬七千方里
人口五百萬

マロコ

マロコ

マロコはヨーロッパ洲イベリア半島の對岸に在る邦土にして、現時獨立の專制王國たり。首府はマロコ(MOROCCO)。

フェズ(FEZ)及メキネス(MEKINES)とし、國王交も轉住す。隊商マロコより發し、アトラス山脈を越えて、沙漠地に出で、タフィレト膏(TAFILET)地を過ぎて内地に至る。タフィレト膏地には波斯棗叢生す。

フェズは回回教徒の靈地にして、市民中、回回教徒は黄衣、ユ

ダヤ人は黒衣、婦人は赤衣を著く。フェズ帽の製出多し。域内

耕牧の業大に行はれ、皮革巴旦杏豆類羊毛オリーブ油の

輸出多く、マロコ革の名世に聞こゆ。

氣候は溫暖にして、健康に宜しけれども、其南地はサハラ沙

漠の熱風に曝(サ)さる。降雨は豊多なり。人民は概ね白人種にし

て、山地にはバーバル族(BARBERS)の民多く、都會及平地にはムール族(MOORS)。

アラブ族の民多し。宗教は回回教行はる。

上ギネア (UPPER GUINEA)

上ギネアとは、マロッコの境よりビアフラ灣の東岸地に至る
(BIAFRA)
 海岸地方の稱にして、イスパニア領ギネア・セネガンビアガ
(SENEGAMBIA)
 ンビア・ポルトガル領ギネア・フランス領ギネア・シエラレオ
(SPANISH GUINEA)
(PORTUGUESE GUINEA)
(FRENCH GUINEA)
(SIERRA LEONE)
 ネリベリア・象牙海岸・黄金海岸及アシアンチトゴランド・ダホ
(LIBERIA)
(IVORY COAST)
(GOLD COAST)
(ASHANTI)
(TOGOLAND)
(DAHO-
ME)
(LAGOS)
(NIGERIA)
(CAMERON)
 ネガンビア・フランス領ギネア・象牙海岸及ダホメはフラン
 ス國に屬し、トゴランド・カメロンはドイツ國に屬し、リベリ
 アは獨立國にして、黑人共和國とす。其餘はポルトガル領ギ
 ネア・イスパニア領ギネアを除く外、皆なイギリス國に屬す。

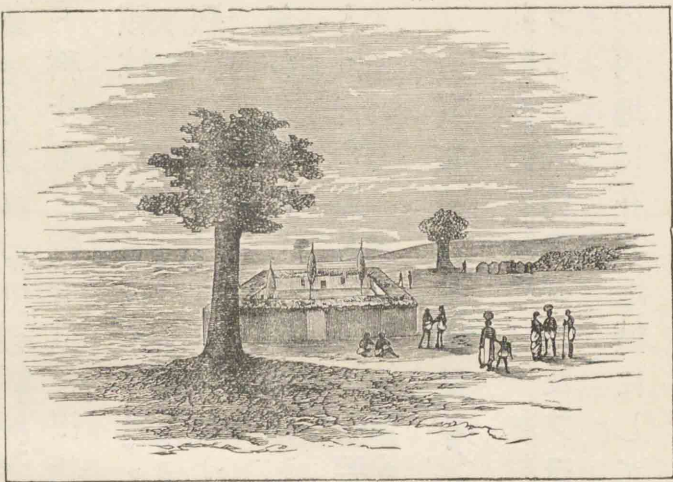
*
面積五千九百
方里
人口二百萬

黄金海岸の東は奴隸海岸(SLAVE COAST)と稱し、象牙海岸の西は顆粒海岸(GRAIN COAST)と稱す。もと皆な其輸物に因みて名づけたるものにして、顆粒海岸の名はメレゲッタ胡椒(MELEGUETTA PEPPER)の顆粒即ち古人の所謂樂土顆粒に基づくものとす。上ギネア地方は地低く沼澤多く、氣候炎熱にして濕氣強し。従てマラリア熱盛んに行はる。土人は皆な黑人にして、主要輸出品は椰子油・護謨・象牙等なり。

フランス領スダン及フランス領サハラ

フランス領スダン及フランス領サハラは北アフリカ西部の内地に在る地域にして、フランス國の勢力下に在り。サハラ沙漠の南縁に在るチンブクツ(TIMBUKTU)は隊商中心地として世に名あり。東方のワダイ(WADAI)は近時フランス國の管治する所とな

れり。住民には純粹の黑人あれども黑人とアラブ族或はバ
ーバル族との混種亦多し。



アフリカ内居住地之圖

南アフリカ

南アフリカには、西に下ギネ
(LOWER GUINEA)
ア、南にドイツ領南西アフリ
カイギリス領南アフリカ、東
にイギリス領ドイツ領及ポ
ルトガル領の地域あり。

下ギネア

下ギネアはカメロン以南フ

*面積七萬五千
方里
人口千五百萬

十
面積十五萬方
里
人口三千萬

リ才岬邊に至る迄の域にして、フランス領**コンゴ**自由
(FRIO)
由國、**ポルトガル**領**西アフリカ**の地あり。フランス領**コンゴ**
(FRENCH CONGO)
はカメロンと**コンゴ**自由國との間に在りて、北方には食人
(CONGO FREE)
族の民あり。**コンゴ**自由國は面積日本の五倍半に當る大國
にして、**コンゴ**河流域の大部を占む。コンゴ河は**スタンリー**、
(STANLEY POOL)
プールより上は四百里の間、船を行るべけれども、其下には
リビングストン瀑流ありて、航行を妨ぐ。現時鐵道河口より
(LIVINGSTONE FALLS)
起り、**スタンリー**、**プール**邊に至る。首府は**ボマ**と稱し、**椰子油**
(BOMA)
護謨、**象牙**等を輸出す。多數の民は**黑人種**の一派**バンツ**族と
(BANTU)
す。本國は千八百九十年に開きたる**ベルギー**・**コンゴ**兩國合
同會議に於て、十箇年の後**ベルギー**に合附することを決せ
しが、未だ其實を擧ぐるに至らず。**ポルトガル**領**西アフリカ**

*面積八萬三千
方里
人口三百六十
萬

は、其海岸地方をアンゴラ(ANGOLA)と稱す。鐵道ロアンダ(LOANDA)より起り内地に至る。

ドイツ領南西アフリカ

十面積五萬四千
方里
人口二十萬

ドイツ領南西アフリカは、ポルトガル領西アフリカより、南オレンジ河に至る間の地を占め、ダマラランド(DAMARALAND)及大ナマクアランド(GREAT NAMA-QUALAND)の二部より成る。西部は丘陵多く、東部は不毛の漠原たり。域内のウォルフフィシユ灣はイギリス國に屬す。

イギリス領南アフリカ

イギリス領南アフリカは、ケープ植民地(CAPE COLONY)、ナタル(NATAL)、バストラン(BASUTOLAND)、ドベチウナランド(BECHUANALAND)、ロデシア(RHODESIA)、オレンジリバー植民地(ORANGE RIVER COLONY)及トラ

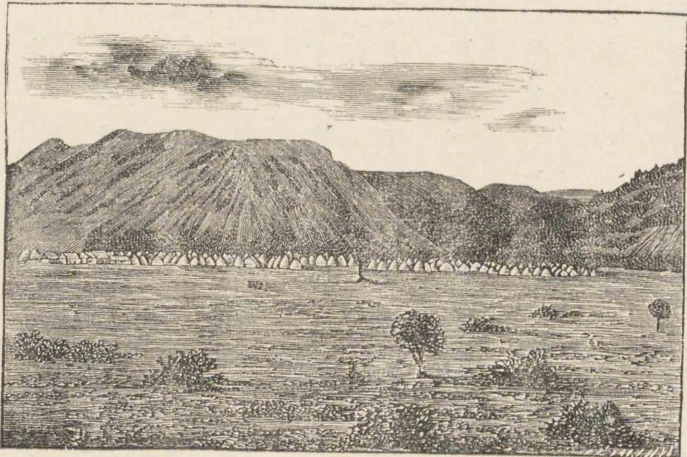
*面積三萬七千
方里
人口二百三十
五萬

喜望峯
ンスバールの諸地を包含す。ケープ植民地はオレンジ河及ナタル以南の地と、オレンジ河北方の一部分とを包含し、西南にグールド、ホープ岬の突出あり。三條の山脈海岸に並行して、域内に連互し、各段階をなす。其第三者と第二者との間に所謂大カルー高原あり。首都はケープタウンと稱し、南方にテーブル山(TABLE MOUNTAIN)聳立す。氣候は温暖乾燥なれども、變化頗る急激なり。高原部にては駝鳥綿羊牛馬の飼養盛んに行はれ、海岸の低地には葡萄煙草小麥玉蜀黍果實の産あり。北方には銅の産多く、キンバリー(KIMBERLEY)は金剛石に名あり。鐵道ケープ、タウンよりキンバリーを経て北方に向ふ。土人には hottentots 族カフィル族等黒人種の民ありて、白人にはイギリス出の者を多しとす。ナタルは、ズルーランド(ZULULAND)保護領と共に、其地域イ

十面積四千九百
方里
人口九十三萬

族カフィル族等黒人種の民ありて、白人にはイギリス出の者を多しとす。ナタルは、ズルーランド(ZULULAND)保護領と共に、其地域イ

ンド洋とドラケン山脈との間を占む。海岸地には砂糖の産



景山之ドラケン

ンドマタビリランドの地と同河以北のイギリス領中央ア

多く、高地にては牧羊盛んに行はる。又石炭の産に富む。土人はカフィル族の民にして、白人にはオランダ出の者多し。バスターランドはケープ植民地の北東に在りて、ベチウナランド保護領はケープ植民地の北に在り。後者にては、牧羊盛んに行はる。ロデシアはザンベジ河以南のマシヨナラ

*面積千七百里
人口二十六萬
面積三萬五千
七百方里
人口二十萬

面積八千百里
人口二十萬

面積二萬方里
人口百萬

フリカの一部とを包含し、イギリス領南アフリカ會社之を管領す。採金業及農業盛んに行はる。オレンジリバー植民地はオレンジ河によりてケープ植民地と相分つ。首都はブルムフオンタインと稱す。域内耕牧盛んにして、南西の地は金剛石を産す。トランスバールはバール河の北に在る地域にして、首都はプレトリアといふ。域内金の産頗る多く、ヨハネスブルグを其中心地とす。又牛羊の牧養行はれ、羊毛牛皮の産多し。トランスバールはもとオレンジリバー植民地と共に、オランダ人の裔なる所謂ボアール人の開きし所にして、獨立の邦七たりしが、近時イギリス國と兵を構へ、今は其領に屬す。

ポルトガル領東アフリカ及

ドイツ領東アフリカ

ポルトガル領東アフリカは、(DELGADO) デラゴア灣より(DELGADO) デルガド岬に至る間を占め、地域モサンビク海峡に臨む。首都はモサンビクと稱す。鐵道ベイレ港より起り、ロデシアに入り、又ロレンソ、マルケスより起りトランスバールに通ず。ドイツ領東アフリカはポルトガル領東アフリカの北、インド洋とタンガニイカ湖との間に在る地域にして、海岸近傍にはマンダロ(MANGROVE)、(BAOBAB) 椰子樹、バオバブタマリンド等の森林ありて、高地には(SICAMORE) 荊蓆花、シカモール榕樹等多し。

*面積六萬四千
方里
人口八百萬

イギリス領東アフリカ及

イギリス領中央アフリカ

イギリス領東アフリカはドイツ領東アフリカとユバ河と(JUBA) の間に在る地域にして、モンバサを首都とす。鐵道此れより内地に通ず。ビクトリア、ヌヤンザの北及北西に在るウガンダはイギリス國の保護領にして、象牙の産多し。南境にキリマ、ヌジロ(KILIMANJARO) (19,680)、中部にケニア山(KENIA) (18,000)、西境にルウエンゾリ山(RUWENZORI) (16,500)あり。ザンジバル島はザンジバル王國の本地にして、イギリス國の保護領たり。丁子の産多し。イギリス領中央アフリカはヌヤサ湖(NUASSA)の西及南に在る地域にして、珈琲象牙護謨の産多し。

*面積百方里
人口十五萬
面積七千方里
人口九十萬

アフリカ近海の諸島

*面積三萬八千方里
人口二百二十五萬

†BOURBON

アフリカの近海には主要なる島嶼多し。最大島マダガスカル(MADAGASCAR)は世界四大島の一にして、全域一大高原をなす。海岸には低地ありて、地味豊饒なれども、氣候炎熱にして、健康に宜しからず。住民は牧畜及耕作を業とす。土人はマライ種に類す。本島は現時フランス國に屬す。マダガスカル島の東に在るレユニオン島(REUNION)はフランス國の屬島とす。此方面の島にしてイギリス國に屬するものはモリシヤス島(MAURITIUS)及セイシェル諸島等なり。西方の海上にはベルデ岬諸島アセンシオン島(ASCENSION)セント、ヘレナ島等あり。ベルデ岬諸島はポルトガル國に屬し、アセンシオン島及セント、ヘレナ島はイギリス國に屬す。セ

ント、ヘレナ島は、ナポレオン第一世の恨を吞んで歿せし所とす。ギネア灣内に在る四島中、最南と最北とに在るものはイスパニア國に屬し、中間の二島はポルトガル國に屬す。

アフリカ洲 括論

アフリカの氣候

南部地方地中海邊の諸邦土及高地方を除く外は、氣候甚だ熱く、人身を害する所多し。峯巒概ね高原の四圍に在りて、雨風を遮り、其濕氣を奪ひ、ために内地の諸邦をして、炎熱に堪へざらしむ。本洲は全體より觀察するときは甚だ雨に乏し。唯だ雨量に富めるは、シエラ、レオネ、ニジェール河口附近とし、之に次ぐをコンゴ河上流地とす。大旱の地は南北に各一箇所あり。サハラ沙漠カラハリ沙漠地方是

なり。サハラ沙漠は沙漠地方の特性として、晝夜の温度に著しく差異あり。即ち晝間は岩石熱して華氏寒暖計二百度の高度に上れども、熱氣の發散迅速なるがため、夜間は氷點下四度に降ることあり。本洲熱帶の地は大抵降雨太陽を逐ひて移る。太陽北に在れば北地雨多く、太陽南に在れば南地雨多し。熱帶以北の地は正に之に反し、太陽北に移らざれば南地雨を得ず、太陽南に移らざれば北地雨を得ず。

アフリカの天産

北アフリカに生ずる植物は略ぼヨ

ロッパ南部の産に同じきも、中央部に至れば**バオバブ**カッサバ

落花生等を生じ、南部には**龍舌蘭**を生ず。穀類其他の有用植物は特に北部及南部海岸に多し。沙漠の膏地には**波斯棗**あり。穀産中最も多きは**稷**(粟黒奴)とす。動物は巨大にして、且珍奇



ゴリラ之圖

なるものあり。象、犀、河馬、**ゴリラ**、**チンパンジー**、**獅子**、**駝鳥**、**鰐魚**

等の類多し。礦物は他の大洲に比すれば其産少なし。金、**金剛石**は南部に産し、**銅**、**鐵**、**鉛**は北部及南部に産す。又北部及東部には**岩鹽**の産あり。

南北アメリカ洲

南北アメリカ洲は西半球に在る二大洲にして、或は單にアメリカ洲と稱し、又舊世界(アツアフリカ)に對して新世界の稱あり。此兩洲は東西の幅比較的狹隘なるを以て、其面積は舊世界の略半ばなり。其最北端は舊世界に及ばざること六度なれども、アフリカの極南端に過ぐるること二十一度、オーストラリアの極南端に越ゆること十六度とす。故に南北の長さに關しては、新世界遙に舊世界を凌駕すと謂ふべし。西には大平洋、東には大西洋、北には北極洋ありて、南は南大洋に洗はる。兩洲共に其形狀三角形に似たり。

北アメリカ洲

北アメリカ洲は、PANAMA地峡によりて南アメリカ洲と相分つ。舊世界に於て北京及マドリード近傍を通ずる北緯四十度の線は本洲に於てメンドシノ岬近傍を通過し、又インドの最南端は略ほ本洲の南端に應當す。總面積凡そ百四十五萬方里、人口凡そ九千八百萬とす。其中に左の諸地域あり。

グリーンランド	イギリス領アメリカ	アメリカ合衆國
メキシコ	中央アメリカ	西インド

北アメリカの海岸

本洲の海岸線延長は凡そ九千八百里とす。北岸及東岸は屈曲出入多けれども、西岸は屈曲少

なし。本洲の四隅には四大半島あり。北に於けるは、**アラスカ** (ALASKA) 半島、**ラブラドル** 半島と稱し、南に於けるは、**フロリダ** 半島、**下カリフォルニア** 半島と稱す。アラスカ半島は、アジア洲に最も近き所にして、ベーリング海峡によりて其東北端と相望む。島には、北に**北極群島**、東に**ニューファウンドランド**、西に**グリーンランド** 諸島等あり。北極群島中にて主要なるものは、**グリーンランド**、**バフィンランド**、**パリー** 諸島等とす。海灣には、北海岸に**ハドソン灣**、**ブーシア灣**、**バフィン灣** 等あり。東海岸には**セントローレンス灣**、**メキシコ灣**、**カリブ海** 等ありて、西海岸には**カリフォルニア灣** あり。

北アメリカの地勢

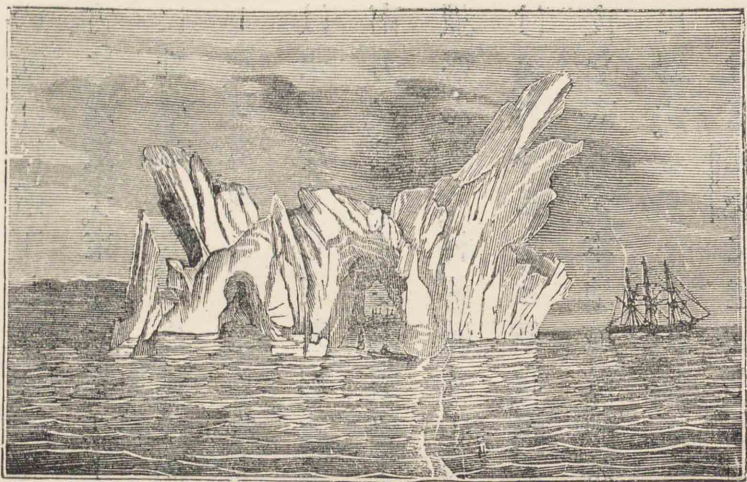
本洲の表面は地勢上西部高地、東部高地、中央平原及東海岸平地の四部に分る。西部高地は北極

洋より**パナマ地峽**に互り、**ロッキー山脈**、**カスケード山脈**、**シエラネバダ**、**マドレ** 等其中に綿互す。此高地西阪の北部には**ユーコン河**、中部には**コランビア河**、南部には**コロラド河** あり。此高地の山脈中には火山多し。東部高地は**アパラチア山嶽** 及 **ラブラドル高原** の地を包含す。中央平原は**ロッキー山脈** と **東部高地** との間在りて、北極洋より**メキシコ灣** の間に互る。其中央部即ち北緯四十九度の線に沿ひ小高地ありて、**北部平原** と **ミシシッピ平原** との分水界を爲す。北部平原には**マッケンジー河** ありて、**グレートベア湖**、**グレートスレーブ湖** 等の水を排放し、**ネルソン河** の水を排放す。其分水界の南に一連の大湖あり。最西の三湖は飛鳥の形を爲す。左

600*

翼はスペリオル湖(5,370)、右翼はヒューロン湖(3,900)にして、本體はミシガン湖(3,690)とす。近傍に又エリー湖(1,600)、オンタリオ湖(1,260)あり。セント、ローレンス河(300)、オンタリオ湖より出でてセント、ローレンス灣に注ぐ。ミシシッピ平原は即ちミシシッピ河(1,600)沿岸の地とす。ミシシッピ平原の西部は所謂大平原の地にして、地域漸次に降下し、プレーアリとなる。即ち無樹の大草原たり。ミシシッピ河はスペリオル湖の西に起り、オハイオ河(530)、ミズーリ河(1,250)、アーカンサス河(800)等の水を容れ、メキシコ灣に注ぐ。東海岸平地はアパラチア山嶺の東に在りて、大西洋に面し、其南部は中央平原に連接す。中央及南部には沼澤多し。

グリーンランド附北極地方

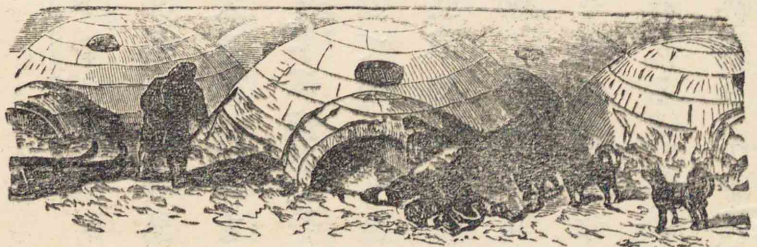


*面積八萬四千方里(？)
人口一萬五百

グリーンランドは北アメリカ洲の極北東に在る島にして、世界四大島の最大なるものとす。デービス海峡、バフィン灣等によりて、他の北極群島と相分ち、其南端は北緯六十度の線に觸る。内地は其狀況を詳かにせざれども、氷雪を以て覆はれたる大高原なるが如し。此れより大氷河、海岸

の峽江に這下し、破碎して冰山となり、南方に浮流す。東岸はグリーンランド寒流に洗はるゝも、西岸には灣流(暖流)の一派デールビス海峡より來るあり。從て南岸西岸は氷少なくて、蒼白なる蘚苔之を覆ひ、南方にはライ麥馬鈴薯を産す。海豹の漁獵盛んなり。村落は凡て西岸に在り。土人はエスキモー(ESKIMO)と稱し、黃人種に屬し、海豹皮を衣とす。本地域は現時デンマルク國に屬す。

古來北極ニに達せんと圖りし者多けれども、皆な其望みを果さず。千八百七十六年イギリス政府



エスキモー之族圖

より汽船を派して北極に至らしめんとせしが、其船員中の二人橋によりて氷上を旅行し、北極を距る略ぼ百六十里の所に至り、饑餓に迫りて歸り來れり。其後千八百八十三年に北緯八十三度二十四分の所に達したる者あれども、千八百九十五年にノルウェー人ナンセン(NANSEN)の達したる北緯八十六度十四分の點を以て今日迄に人の達したる最北限とす。

古來又北アメリカの北岸を周航し、東部アジアに達せんと企てし者多かりしも、久しく其志を得る能はざりしが、千八百五十年マクリア(MACQUIER)なる者、大平洋よりベーリング海峡を過ぎ、アラスカの北岸と北極洋の凍氷との間を航し、マケンジー河の口を過ぎて北極群島の域に至り、此所に

於て氷に閉ざされ、辛苦を嘗むる三年にして、徒歩東行ヒ
ランカスター海峽に於て一船に會し、之に乗じてバフィン
(LANCASTER)
灣及デエビス海峽を過ぎ、家に歸るを得たり。

イギリス領アメリカ (BRITISH AMERICA)

イギリス領アメリカは、北アメリカ洲北部の略ぼ全域を占
め、其中にカナダ・ニューファウンドランド・ラブラドルの地域
あり。ベルムダ諸島又之に屬す。皆なイギリス國の領土とす。
(BERMUDAS) (NEWFOUNDLAND) (LABRADOR)

加拿大*

カナダ (DOMINION OF CANADA)

面積 約六十一萬方里 即ち日本の略二十倍七
〇二人 人口 約五百三十四萬 即ち日本の略九分一

カナダは北アメリカ洲北部の大部分を占め、地域三大洋に

面す。北岸は屈曲出入甚だしく、其海上には島嶼頗る多し。東
方にはハドソン灣の大灣入あり。ハドソン海峽によりて大
(HUDSON)
西洋に通ず。ハドソン灣は、冬季其水氷結す。東南方にはセン
ト、ローレンス灣、ファンデー灣、プリンス、エドワード島等あり。
(ST. LAWRENCE) (PRINCE EDWARD)
ファンデー灣は、世界中にて潮汐の最も高く且最も速かなる
所とす。西海岸附近には島嶼羅列し、海岸の趣稍やノルウェー
の峽江に似、クイン、シアロット島、バンクーバー島等あり。本域に
(QUEEN CHARLOTTE) (VANCOUVER)
は、西部にロッキー山脈ありて、其以東の地面は一般に低坦な
(ROCKY)
り。北方の大部には、北ロシア及シベリアの苔原に似たる地
あり。其苔原の南には大森林の地方あり。其森林地の南方、サ
スカチエワン河、レッド河の流域には、平坦なる草原あり。即ちプ
(SASKATCHEWAN) (RED)
レアリの源始とす。本域には湖水多く、其水大抵河によりて

外海に注ぐ。アサバスカ湖はアサバスカ河の水を承け、出でてピース河となり、グレートスレーブ湖に入り、更に出でてマケンジー河となり、グレートベア湖の水を合せて北極



ナガアイラガ瀑布之圖

洋に注ぐ。ウィニペク湖は、サスカチエワン・レックド河等の水を承け、出でてネルソン河となり、ハドソン灣

に注ぐ。スペリオル湖の水は、ヒューロン湖に通じ、ヒューロン湖の南東端より出でてエリー湖に入り、ナイアガラ河となり

て、オンタリオ湖に注ぎ、更にセントローレンス河となりてセントローレンス灣に入る。ナイアガラ河には有名なるナイアガラの瀑布あり。大平洋方面の河には、コロンビア河及フレザー河あり。本域は現時ノワスコチア・ニウ・ブランズウィック、エドワード・アイランド、ケベック、オンタリオ、マニトバ、ギリス領コロンビアの七州及北西領より成る。

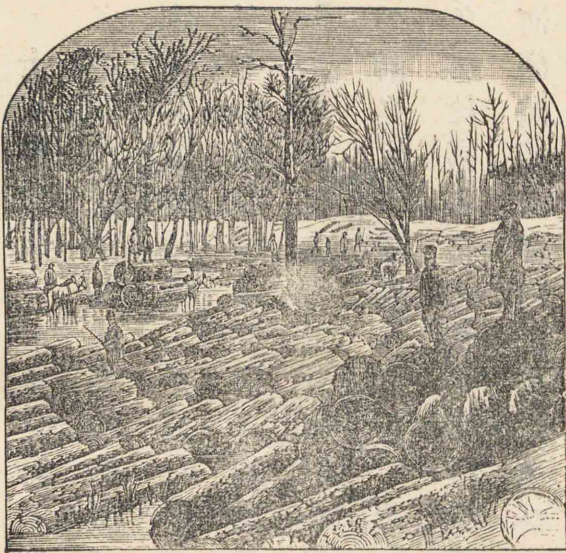
セントローレンス河邊の都會には、ケベック及モントリオールあり。ケベックは、ケベック州の首都にして、材木の輸出頗る盛んなる所とす。近年此都府より上の河水を浚へて、其深さを増し、船舶此に泊せず、更に上方に進むに至りしを以て、今は商勢昔日の如くならず。モントリオールはセントローレンス河とオタワ河と相會ふ邊の島上に在

り。カナダの最大都にして、貿易盛んなる所とす。我が國の
 總領事館あり。オタワ河畔のオタワは、カナダ政廳の在る
 所にして、材木商業の中心地とす。オンタリオ湖畔のトロ
 ント(TORONTO)はオンタリオ州の首都にして、アメリカ合衆國と
 貿易盛んなり。ウィニペクは、マニトバ州の首都にして、鐵
 道の集合點とす。イギリス領コロンビアの西南岸にバン
 クーバーあり。バンクーバーはバンクーバー島の對岸に
 在りて、我が國と航路を通じ、我が横濱を距ること、凡そ四
 千三百哩とす。我が國の領事館あり。バンクーバー島のビ
 クトリアは、イギリス領コロンビアの首都とす。ノワスコ
 チア州の首都ハリファクスは、カナダの東岸中、氷結を見ざ
 る唯一の良港とす。故に冬期セント、ローレンス河の氷結

*
晚香坡

せるとき、イギリス國等よりの旅客は、此地に上陸し、汽車
 によりて、内地の諸地方に至るを常とす。北西領は北緯四
 十九度以北、ハドソン灣とロッキーマウンテンの間を占むる大
 地域にして、其北部は殆んど無人の境とす。
 本域の氣候は常に乾燥にして、天氣晴朗なり。夏は溫和なれ
 ども、冬は至て寒し。海岸地方の外は、少なくとも三月積雪を絶
 たず。北部地方にては、積雪半年以上に及ぶことあり。大西洋
 の沿岸は漁業盛んにして特に鱈の收利多し。域内の河湖亦
 魚族に富み、フレザー河は大に鮭を産す。セント、ローレンス
 河の流域及イギリス領コロンビアは、頗る森林に富み、盛ん
 に松、素皮、榲、赤楊、榆、胡桃等の良材を出だす。樹林を伐除した
 る跡は、地味肥沃にして、小麥、燕麥、玉蜀黍等の産に富む。ヒュー

ロン・エリー・オンタリオ三湖に圍まる、エリー半島の地は、穀産殊に豊かなり。牧畜酪農養果の業行はれ、生畜燻肉牛酪乾酪等の産に富む。北部の荒野には毛皮獸多し。フレザー河近傍及ユーコン流域のクロナダイク地方は一時採金業頗る盛んなりし所とす。石炭はノワ、スコチア、イギリス領コランピア地方等に其産多し。又石油の産あり。貿易はイギリス・アメリカ合衆國・西インド等との間に最も盛んにして、主に材木乳産生



伐木地之圖

畜穀類を輸出す。日本へは、鹹魚木材等を輸出し、日本よりは茶地蓆羽二重絹ハンケチ等を輸入す。本國の民は主にイギリス出のものなれども、ケベック邊にはフランス出のもの多くしてフランス語行はる。土人は黃人種にしてインヂアン族とす。現時其數十一萬あり。北極洋の海岸地にはエスキモ族の民あり。宗教は耶蘇新教最も盛んにして、耶蘇舊教も亦行はる。域内十一ヶ所に大學ありて、トロントの大學世に名あり。本域の南部は鐵道縱横に走り、交通甚だ便なり。カナダ大平洋鐵道の本線は、バンクーバー・ウィニペグ・オタワ・モントリオール・ケベックを聯絡し、グランド・トランク鐵道はモントリオールより東方アメリカ合衆國のポートランドに通じ、西方

トロントを経て、アメリカ合衆國のシカゴ(CHICAGO)に通ず。
カナダにはイギリス國皇を代表せる總督ありて其政を統
べ、樞密院ありて之を輔く。又上下兩院より成る議會あり。海
軍根據地は大西洋岸に在りてはハリファクス(HALIFAX)、大平洋岸に在
りてはエスキモトとす。
(ESQUIMALT)

カナダの全くイギリスの有に歸せしは、千七百六十三年
にして、其の聯合政體を組織せしは、千八百六十七年とす。

ニウファウンドランド及ラブラドル

ニウファウンドランド(NEWFOUNDLAND)は、セント、ローレンス河口の東方に
在る三角形の島にして、ラブラドル(LABRADOR)の不毛なる海岸と共に
イギリス國の直轄地とす。本島は東にラブラドル寒流を受

*面積七千方里
人口二十一萬

け、鱈海豹の漁利多く、其沿海は我が國の北海道及ノルウェー
の近海と共に世界大漁場の一とす。俗に「北米蝦夷」の稱あり。
ニウファウンドランドの氣候は、カナダよりは、溫和なれども、
霧常に深し。ラブラドルは氣候甚だ寒く、其海岸大に氷山の
ために打損せらる。ニウファウンドランドの域には、石炭銅
の産あり。首都はセント、ジョンズ(ST. JOHN'S)と稱す。
ニウファウンドランドの南方に在るセント、ピエール・ミクロン
の二島は、フランス國に屬す。
(ST. PIERRE) (MIQUELON)

ベルムダ諸島 (BERMUDAS)

ベルムダ諸島は、ノワ、スコチアの南、略ほ三百里の海上に在
る群島にして、現時イギリス國の直轄地たり。氣候風景共に

*面積三方里
人口一萬七千

宜しく、多く花卉果實を産し、冬季遊客多し。

アメリカ合衆國

面積 約五十八萬九千方里即ち日本の略二十二倍
人口 約七千六百萬即ち日本の略一倍六

アメリカ合衆國は北アメリカ洲の中部を占むる大國にして、東は大西洋に面し、西は大平洋に瀕し、南はメキシコ灣に臨む。北は北緯四十九度の線と西部諸大湖及セント、ローレンス河の上流とによりて、カナダと相分つ。東海岸は屈曲出入多く、岬角にはゴッド岬、ハッテラス岬、海灣にはデラウェア灣、チエサピーク灣等あり。島にはロング島あり。南方フロリダ半島の岬角はセイブル岬と稱す。メキシコ灣の海岸は、概して低くして沼多く、河口近傍には長き泥洲あり。西海岸は

頗る平直にして、僅にメンドシノ岬、サンフランシスコ灣等の出入あるのみ。本域の西方にはコルチレラ高原あり。カスケード山脈シエラ、ネバダ其西を限り、ロッキー山脈其東境に綿互す。其間にウオーサッチ山脈ありて、此高原をグレート、ベイスン、コロラド高原の二部に分つ。グレート、ベイスンは、鹹湖及沙漠の域にして、河流は凡てグレート、ソルト湖等の内地湖に朝宗す。コロラド高原は岩多き不毛の域にして、コロラド河の上流其域を流れ、グランド河又源を其山中に發す。コルチレラ高原の西阪にはコランビア河、サクラメント河ありて、大平洋に入る。コルチレラ高原の東方は、漸次に降りて、所謂大平原となり、延いてプレーリとなる。ミシシッピ河本支流其中を流る。ミシシッピ河の支流には、オハイオ、ミズー

リアーカンサスあり。ミシシッピ流域の東方には、アパラチア山嶽あり。此山嶽は數箇の並行山脈より成り、其中にアレガニー山脈等あり。コルデレラ高原の大山脈に比すれば、其高さ低くして、幅及長さも遙に劣れり。此山嶽の東は、地面海に向て降り、所謂東海岸平地をなし、コネチカットハドソン等の河あり。國內を分ちて大西洋面諸州中央諸州コルチレラ諸州とす。カナダの北西に在るアラスカ地方、又本國の領に屬す。

大西洋面諸州

大西洋面諸州の北部に在る六州は、

之を總稱してニューイングランドと謂ひ、ハドソン河東部の地を占む、ニューイングランドは、本國中にて、人口の最も稠密せる地方にして、製造業の大に盛んなる所とす。其域

* Maine
New Hampshire
Vermont
Massachusetts
Rhode Island
Connecticut

* New York
New Jersey
Pennsylvania
Delaware
Maryland
Virginia
West Virginia

十 紐育



ニューヨークの街

内のメイン州は大に木材に富み、俗に松樹州の稱あり。ニューハンプシャー州にては、盛んに楓樹より砂糖を製

す。マサチューセツ

ツ州のボストン

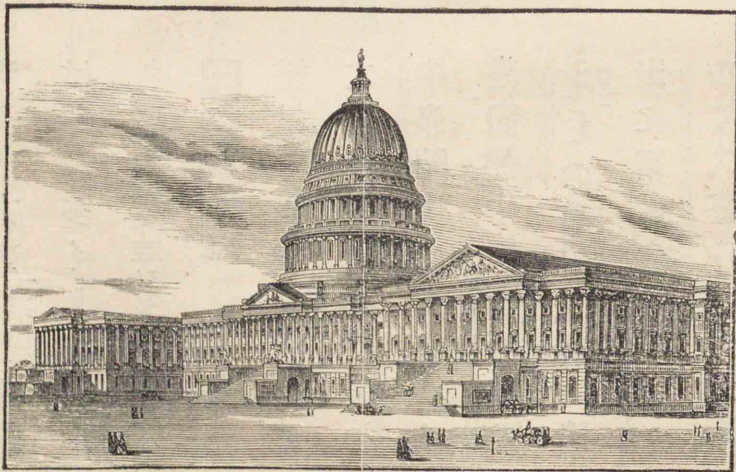
(50)は、本國學事の中心地にして、俗にアメリカ、アテネの稱あり。大西洋面諸州中、中部七州の地は製造業及外國貿易の

頗る盛んなる所とす。ニューヨーク州のニューヨーク(54)は、

世界第二の大都會にして、ハドソン河口に位す。棉花穀物
 石油生畜食料品の大集散地にして、貿易盛んに行はれ、本
 國輸出物の半ばは本港より送出す。諸種の製造業又頗る
 盛んにして、本國印刷出版業の中心地たり。有名なる大懸
 橋によりてロング島のブルクリンと相通ず。ニッ、ヨーク
 には我が國の總領事館あり。ペンシルバニア州は大に石
 炭石油鐵の産に富む。デラウェア河の巨舶航行極限に在
 るフィラデルフィア(120)は、本國にて製造業の最も盛んなる
 所にして、世界最大の石炭市場とす。石油の輸出又頗る多
 し。此地はウASHINGTONが十三州の兵を擧げて、獨立を公宣
 せし所とす。メリーランド州のボルチモア(121)は、チエサピー
 ク灣に臨み、貿易頗る盛んにして、棉花石油煙草穀物の輸

華盛頓

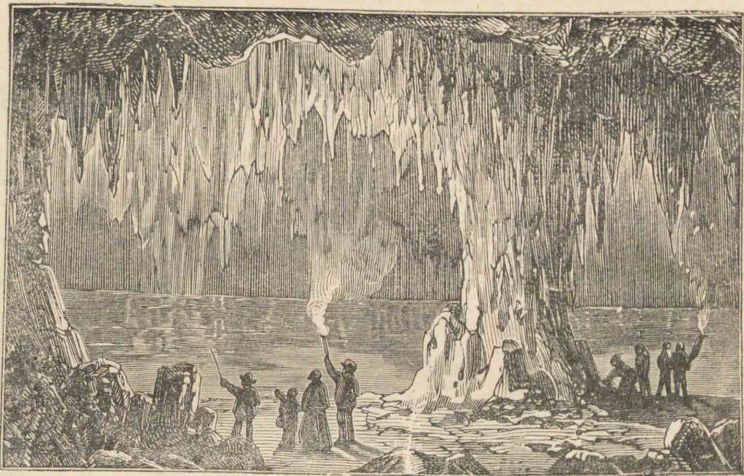
出多し。バージニア州は煙草の産に名ある所にして、州内
 のリチモンドは煙草商業
 の頗る盛んなる所とす。メ
 リーランド州とバージニ
 ア州との間に介在せるコ
 ラムビア區のウASHINGTON
 (28)は、本國政府の在る所に
 して、我が國の公使館あり、
 國會議事堂等幾多の建築
 物、頗る壯觀を極む。大西洋
 面諸州中、南部四州の地は、
 田圃多くして、盛んに棉を



ウASHINGTON 國會議事堂之圖

*
 North Carolina
 South Carolina
 Georgia
 Florida

*Alabama
Mississippi
Tennessee
Kentucky



マモス洞之圖

河畔に在りて、世界最大の煙草市場とす。其南西に有名な

産す。南方フロリダ州の域

(FLORIDA)

は、沼澤多くして、材木に富む。域内重要な都會なし。

中央諸州

中央諸州の

域は、ミシシッピ河によりて

之を東西兩部に分つ。東部

中央諸州にて、オハイオ河

南四州アラバマ及ミシ

(ALABAMA)

(MISSISSIPPI)

シッピの兩州は大に棉の産

出に富む。ケンタッキー州の

(KENTUCKY)

ルイスビル(20)は、オハイオ

(LOUISVILLE)

*Ohio
Indiana
Illinois
Wisconsin
Michigan

るマモス洞あり。頗る奇觀とす。東部中央諸州中、オハイオ

(MAMMOTH CAVE)

河北五州は、俗に食物州の名ある所にして、玉蜀黍小麥

(FOOD STATES)

牛豚等諸種の食物原料に富む。オハイオ州のシンシナチ

(OHIO)

(CINCINNATI)

(23)は、オハイオ河畔に在る都會にして、豚の屠殺盛んに行

はれ、罐詰肉の輸出多し。インディアナ州の中心に在るイン

(INDIANA)

ディアナポリス(24)は、鐵道諸系の集合點とす。ミシガン州は

(INDIANAPOLIS)

スベリオル・ミシガン・ヒューロンの三大湖に臨み、森林多

(SUPERIOR)

(MICHIGAN)

(HURON)

く、草果に富む。又大に銅の産に名あり。イリノイス州は牛

(ILLINOIS)

豚肥育の業、盛んに行はるゝ所にして、其州内のシカゴ(170)

(CHICAGO)

は、ミシガン湖の南西岸に在りて本國內地の大都會とす。

小麥材木の貿易盛んにして、肉詰業又大に行はる。我が國

の領事館あり。西部中央諸州にては、其州域兩列を爲し、東

* Louisiana
 Arkansas
 Missouri
 Iowa
 Minnesota
 † Texas
 Indian Territory
 Oklahoma (Ter.)
 Kansas
 Nebraska
 South Dakota
 North Dakota

に五州、西に五州二地方あり。其大部はプレアリの地とす。其北部の地は大に小麥を産す。ミネソタ州のセント、ポール(6)は、ミネアポリス(20)と共に、小麥、麩粉の輸出盛んなる所にして、ミシシッピ河の航行極限に在り。ミズーリ州は、ミシシッピの支流ミズーリ河域内を流れ、鐵の産に名あり、從て鐵州の稱あり。其域内のセント、ルイス(5)は、もと寂寞の寒村なりしが、今は世界有數の大都會となれり。ルイジア



圖之長酋族ンアヂンイ

(LOUISIANA)

(ST. LOUIS)

(IRON STATE)

ナ州のニュー、オルリーンス(28)は、ミシシッピ河口地に在り

(NEW ORLEANS)

て、棉花の輸出盛んなる所とす。テクサス州は本國の最大

(TEXAS)

州にして、海岸の低地には、棉の産多し。内地は牧草繁茂し、

牛多し。インヂアン地方は、インヂアン族の群住地にして、

(INDIAN TERRITORY)

主に牧畜を業とす。

コルチレラ諸州

コルチレラ諸州は、中央諸州の西方

に在る地域の稱にして、本國中にて人民最も稀鬆なる所とす。域内農耕の行はるゝは大平洋岸と大高地中の灌漑の利ある所とのみなれども、鑛産は甚だ多くして、大に金、銀、銅、鐵、石炭の産に富み、草原には牧畜の業大に行はる。域内を分ちて、ロッキー山部地方、高原地方、大平洋岸地方の三とす。ロッキー山部地方には、三州一地方ありて、ロッキー山脈

* Montana
 Wyoming
 Colorado
 New Mexico (Ter.)

其大部を覆ふ。河にはミズーリ河及其支流イエロースト
 ン河あり。イエローストン河の上流地方には、所謂イエロ
 ーストン公園あり。峭壑奇岩甚だ多く、頗る絶景の地にし
 て、高さ二百尺以上の熱湯柱を噴出する大間歇泉あり。實
 に本國の仙境とす。域内のコロラド州は、銀の産に名ある
 所とす。高原地方には三州一地方あり。ネバダ州とユター
 州の西部とは所謂グレート、ベイスンの域に位し、ユター
 州の東部とアリゾナ地方の北部とは、所謂コロラド高原
 の域に屬す。アリゾナ地方の北西部に有名なるコロラド
 河の大峽谷あり。頗る奇絶と稱す。ユター州は、モルモン宗
 徒の根據地たり。大平洋岸地方には三州あり。域内小麥能
 く登り、鑛産頗る多し。山脈の西阪は、雨を受くると豊かに

*
Idaho
Nevada
Utah
Arizona(Ter.)

†
California
Oregon
Washington

桑港



コラド大峽谷之圖

して、巨大の樹木に富む。カリフォルニア州のサンフランシ
 スコ(34)は本國西部の重要な海港にして、日本支那南洋
 諸國等と航路を通じ我が横濱を距ること凡そ四千七百
 哩とす。金水
 銀・小麥・羊毛
 葡萄酒等の
 輸出甚だ多
 く、我が國へ
 棉花・石油・麪
 粉・煙草・鐵等
 を輸出す。オレゴン州にては、鮭の漁業盛んに行はる。ウオシ
 ントン州のシアトルは我が國の領事館ある所にして、ボ

トランドに同領事分館あり。シアトルよりは我が國へ木材の輸出多し。

アラスカ地方

アラスカ地方

アラスカ地方はカナダの北西に在る

嶺多し。ユーク(YUKON)の巨流、域内を流れ、頗る魚類に富む。其上

流に沿へるサークル(CIRCLE)は金産地の中心にして、其勢クロン

ダイクを凌ぐ。青銅色の毛皮を有する海豹は、此地方の特

産たり。西南にアリアスカ半島あり。此れより許多の群島

西南に連なり花彩形を成す。之をアレウト諸島(ALEUTIAN ISLANDS)と稱す。臘

虎の漁利多し。

本國は緯度略ぼ二十五度の間に横はるを以て、氣候等一ならず。南方は半熱帶性なれども、大部は温帶性にして、ヨーロッパ

バに於ける同緯度の地に比すれば、更に寒し。西面即ち太平洋の沿岸は頗る溫和なり。中央諸州には時々颶風ありて、都會及森林を害す。南西の地方は、氣候甚だ乾燥なり。全域中東西に互る山脈なきを以て、國內の大部は、北方より寒風を受くる憂あり。アラスカ地方は、冬は極めて寒けれども、夏は暑氣嚴ならず。唯だ蚊の多きを苦とす。南海岸及東海岸の低原は棉産地にして、其産額に於てはミシシッピ州を第一とす。ミシシッピ河・ミズーリ河の流域は玉蜀黍産地にして、大湖地方及ミシシッピ河・レッド河上流々域は小麦産地とす。材木産地は大湖地方北東地方及太平洋海岸地を主とし、石炭鐵の産出はアパラチア山彙の北地を主とす。ロッキー山脈の東の平原は、牧畜地域にして、該山脈の西の全地は貴金屬産地とす。

金の産額はカリフォルニア州を首とし、銀の産額はネバダ州を第一とす。製造工業は綿布毛織物皮革機械等の製造を主とす。貿易はイギリス・ドイツ・フランス・南アメリカ・西インド・支那・日本等との間に、最も盛んにして、主に棉花・小麦・玉蜀黍・麩粉・食用肉・石油・煙草・材木・金銀等を輸出す。日本へは繰綿・石油・葉烟草・鐵類・麪粉等を輸出し、日本よりは生絲・茶羽・二重地・蓆米等を輸入す。

本國の民は主にイギリス出の白人にして、總人口の略ぼ八分一は、もと奴隸として誘致せし黒奴とす。土人は即ちインヂアン族にして、現時二十五萬人あり。日本人の本國に在留するもの甚だ多く、サンフランシスコ附近には凡そ三千人、シアトル附近には、凡そ千七百人、ポートランド附近には、凡

そ二千人あり。宗教は憲法上の規定甚だ自由にして、ヨーロッパに行はるゝ宗教各派、大抵行はれざるなけれども、中に就てバプチスト・宗・メソヂスト・宗最も勢あり。大學校の數は甚だ多く、中に就て、イエール大學(在ニュー・ヘアレン)、ハーバート大學(在ボストン郊外)、ジョンズ・ホッピンズ大學(在ボルチモア)等、大に名あり。大北鐵道(GREAT NORTHERN RAILWAY)は、ブルース及セント、ポール・ミネアポリスよりシアトル及タコマに至り、北太平洋鐵道(NORTHERN PACIFIC RAILWAY)は、ブルース及セント、ポール・ミネアポリスよりポートランド(オレゴン州)及タコマに通じ、南太平洋鐵道(SOUTHERN PACIFIC RAILWAY)は、其一端をサンフランシスコに置き、北は延いてポートランドニ達し、南はカリフォルニア州を下りて、アリゾナ・ニッソー、メキシコ・テクスアス諸州を経てニッソー、オルリーンスに出で、東はオグデン(OGDEN)に於てユニオン太平洋鐵道(UNION PACIFIC RAILWAY)に連絡し、該鐵

道によりてシカゴに通ず。其他鐵道蛛網の如くにして、線路全長二十萬哩に上る。日本郵船會社の米國線汽船は、定期に香港とシアトルとの間を往復し、大北鐵道と連絡を通ず。

本國は立憲聯合共和國にして、各州皆な獨立の政治を行ふ。

行政權は、之を大統領に委ね、任期は四年とす。國會には上下

兩院あり。海軍根據地は、コネチカット州のニッー、ロンドン、南方

ロライナ州のローヤル港、フロリダ州のキー、ウエスト、ウァシ

ントン州のピュージェット、サウンドとす。

本國はもとイギリス國の所領なりしも其暴政の結果として、千七百八十三年遂に獨立し、其州數初め十三なりしが、其後フランス國よりルイジアナ州等、イスパニア國より、カリフォルニア、フロリダ州等、メキシコよりテクサス州

等を得て、目下四十五州六地方となれり。現時の大統領は第二十六次の大統領にして、セオドア、ルーズベルトと稱す。

* メキシコ (MEXICO)

面積 約十三萬方里即ち日本の略四倍七
人口 約千三百五十萬即ち日本の略七分二

メキシコは、アメリカ合衆國の南に在る邦土にして、其形鱗魚の尾を掉ふが如し。東はメキシコ灣に面し、西は大平洋に臨み、下カリフォルニア半島南方に突出す。海岸線延長は、凡そ二千二百里にして、東にはカンペーシツ灣、西にはカリフォルニア灣、テファンテペク灣あり。中央には高原ありて、山巒重疊す。其中には火山多く、オリサバ(18,400)、ポポカテペトル(17,600)

*
墨其西哥

十
CAMPEACHY

等最も名あり。高原の西境にはシエラマドレ連互す。海岸は概ね低地なり。

首府は高原部に在りてメキシコ(MEXICO)と稱す。海面上七千尺

の高所に在りて、略ぼボンベールと緯度を同じうす。我が國

の公使館及總領事館あり。メキシコ灣岸のベラクルスは、

該方面唯一の良港なれども、汚穢なる所にして、發黃熱の

巢窟たり。大平洋面の港にはアカプルコ(ACAPULCO)あり。

本國の氣候は、所によりて同じからず。要するに北方は快和、

中央は温暖、南方は炎熱なり。海岸の低地は到る所炎熱強猛

にして、健康に適せず。海岸の低地には、甘蔗、棕櫚、バナラ、カカ

オ等の熱帶性植物繁生し、高原の山阪は龍舌蘭、仙人掌(サボテン)の産

に富む。又盛んに臘脂蟲(COCHINEAL)を出だす。高原地方には玉蜀黍、小麥

の耕作行はれ、牧牛又盛んなり。シエラマドレの山中には銀

の産多し。貿易はアメリカ

カ合衆國、イギリス國と

の間に最も盛んにして、

主に銀を輸出す。

本國の土人はインディア

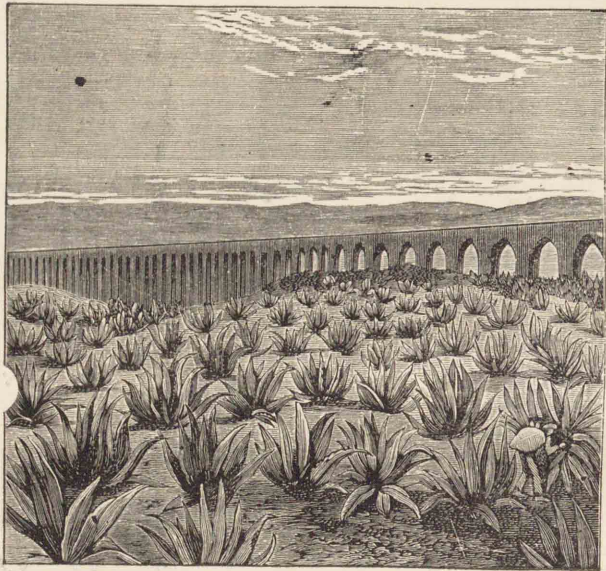
ン族なれども、今は其數

少なく、イスパニア出の

白人最も多し。メスチゾ(MESTIZO)

雜種(土人とイスパニア人の混種)の民、又少

なからず。言語はイスパニア語行はれ、宗教は耶蘇舊教最も盛んなり。本國は立憲聯合共和國にして、各州皆な獨立の政



治を行ふ。行政權は之を大統領に委ね、任期は四年とす。國會には上下兩院あり。

本國はもとイスパニア國の領土なりしが、千八百二十年遂に獨立し、後フランス國の略取する所となりしも、千八百六十七年其獨立を恢復せり。

中央アメリカ (CENTRAL AMERICA)

面積 約 三萬方里
人口 約 四百萬

中央アメリカは、メキシコとパナマ地峽との間に在る狹長なる地域にして、東はカリブ海に面し、西は大平洋に臨み、東面にホンチウラス灣を控ふ。地貌はメキシコと同じく内地は高原にして、海岸は低地とす。活火山ありて、地震の變多し。城

面積八千方里
人口百五十七萬

面積一千二百方里
人口百萬

面積七千方里
人口五十八萬

内にグアテマラ・サルバドル・ホンチウラス・イギリス領ホンチウラス・ニカラグア・コスタリカの地域あり。

グアテマラ (GUATEMALA) (SALVADOR) (HONDURAS) (NICARAGUA) (COSTA RICA) *グアテマラは、本域の最北に在る立憲共和國にして、首府はニウ・グアテマラと稱し、中央アメリカ最大の都會とす。珈琲・牛皮・甘蕉等の輸出多し。

サルバドル (SALVADOR) *サルバドルはグアテマラの東方に在る立憲共和國にして、中央アメリカの諸國中最小のもの

とす。地域全く大平洋岸に在り。首府はサン・サルバドルと稱す。域内鑛産多く、主に銀・珈琲・藍煙草を輸出す。

ホンチウラス (HONDURAS) *ホンチウラスは、ホンチウラス灣の南に在る立憲共和國とす。首府はテグシガルパと稱す。本域よりは主にマホガニ(桃花心木)等を輸出す。

面積一千二百七十里
人口三萬七千

イギリス領ホンチラス

イギリス領ホンチラスは

ホンチラス灣の西岸に在るイギリス國直轄地にして、首府はベリセと稱す。マホガニ蘇木等を輸出す。

面積八千三百方里
人口五十萬

ニカラグア

(BELIZE)

ニカラグアは、

ホンチラスの南に在る立

憲共和國にして、中央アメリカ中にて最大の國とす。域内にマナグア湖及ニカラグア湖あり。所謂ニカラグア運河

(MANAGUA)

(NICARAGUA)

は、大平洋とカリブ海とを連絡せんとするものなれども、

目下其工事を中止す。首府はマナグアと稱す。蘇木紅木等

(MANAGUA)

の輸出あり。東方の海岸地は、モスキト海岸と稱し、樹木夥

(MOSCQUITO COAST)

しく鬱茂し、蚊類の蟲群多く、蠻族之に住す

コスタリカ

コスタリカは、中央アメリカ中最南に在

る立憲共和國にして、首府はサン、ホセと稱す。珈琲砂糖染

(SAN JOSE)

面積三千八百方里
人口三十一萬

料木等の輸出多し。

カリブ海に沿へる低地は、炎熱強く、健康に宜しからざれども、高原の氣候は稍や軟和にして、人身を害せず。暖熱の低地には甘蔗を産し、山阪低部には珈琲を産し、高地には牧牛行はる。玉蜀黍の産多く、地味の豊沃なる、往々一年に三回の收穫を見ることあり。貿易は主にイギリス國との間に行はる。本域住民中四分三はインヂアン族若しくはメスチゾ雜種の民なれども、勢力あるはイスパニア出の白人とす。言語はイスパニア語行はれ、耶蘇舊教を奉ずる者多し。大學校はサルバドル・ホンチラスに各一校、ニカラグアに一校あり。

本域五共和國の行政權は、各之を大統領に委ぬ。グオテマラ大統領の任期は六年にして、他は皆な四年とす。各國會あり

て概ね一院制たり。

本域はもと凡そ三百年間イスパニア國に屬せしが、獨立して聯合共和國を建設し、後分裂して五共和國となれり。

西インド (WEST INDIES)

總面積 約一萬六千方里
總人口 約五百萬

西インドは、アメリカ合衆國フロリダ州の海上より南アメリカの海岸に互る群島の稱にして、宛も飛石の如く相連なり、本陸と相寄りてカリブ海を包圍す。本群島の新世界に於けるは、恰もマライ群島の舊世界に於けるが如き趣あり。本群島を分ちて大アンチル諸島(GREATER ANTILLES)、小アンチル諸島(LESSER ANTILLES)、バハマ諸島(BAHAMAS)の三部とす。

政馬

面積六千方里
人口百五十七萬

大アンチル諸島

大アンチル諸島は、キューバ(CUBA)、ハイチ(HAITI)、

ジャマイカ(JAMAICA)、ポルトリコ(PUERTO RICO)の四大島より成る。キューバは西イン

ド中の最大島にして、アンチルの女王(QUEEN)又、アンチルの眞珠

の稱あり。其面積略ぼ我が北海道に同じ。島の内地には山

丘起伏すれども、海岸地は平野にして、煙草、砂糖、珈琲等の

産多し。首府は其北岸に在りてハバナ(HAVANA)と稱し、大學校を

有す。西インドの最大都にして、卷煙草の製造盛んなり。本

島はもとイスパニアの屬地なりしが、米西戦争の結果と

して、アメリカ合衆國の領に屬せしも、近時に至りて獨立

せり。ハイチ島は、西インド中にてキューバに亞げる大島に

して、城内三條の山脈東西に連互す。現時二國に分立し、西

部に在るはハイチ共和國と稱し、東部に在るはドミニコ

(DOMINICAN)

面積千七百萬
人口百二十萬
面積三千方里
人口六十一萬

共和國と稱す。前者の首府は**ポルト、アウ、プリンス**と稱し、(PORT-AU-PRINCE) 珈琲**カカオ**を輸出し、後者の首府は**サン、ドミンゴ**と稱し、(SAN DOMINGO) **蘇木マホガニ**を輸出す。サン、ドミンゴはアメリカに於てヨーロッパ人の建てたる最古の都府とす。ハイチ共和國の行政権は、之を大統領に委ね、任期は七年とす。國會には上下兩院あり。本國はもとフランス國の領土なりしが千八百四年獨立せり。ドミニコ共和國は又サン、ドミンゴ共和國と稱し、行政権は之を大統領に委ね、任期は四年とす。國會は一院制たり。

ジマイカ島はイギリス國の所領にして、西インド中に於けるイギリス領諸島中の最大なるものとす。域内山脈中央に連互し、**砂糖珈琲****ピメント**(フトモ類)**染料木**の産多し。**ホル**

*面積七百万里
人口六十四萬

†面積六百万里
人口九十五萬

トリコ島は、もとイスパニア國に屬せしが、米西戦争の結果として今は**アメリカ合衆國**に屬す。域内**砂糖珈琲煙草**の産多し。

小アンチル諸島

小アンチル諸島はポルト、リコ島と

南アメリカとの間に在る島嶼にして、概ね皆な火山性の島嶼とす。最北に**バージン諸島**あり。其中には**イギリス國**に屬するものあれども、**アメリカ合衆國**に屬する**セント、トマス**を以て最も重要なものとす。此島はヨーロッパ洲との貿易盛んなれども、往々颶風及地震の變あり。バード諸島以南**ドミニカ島**に至る間の島群は、之を**リーワード諸島**と總稱す。略ぼ皆な**イギリス國**に屬すれども、其内の**グアドルップ島**は**フランス國**に屬す。リーワード諸島の

面積百十万里
人口十七萬

南に在る島群は**ウインドワード諸島**と總稱す。略ぼ皆なイギリス領なれども、**マルチニク島**はフランス國に屬す。マルチニク及**セン、ベンサン**は近時屢ば噴火せる島とす。ウインドワード諸島の南方に在る**トリニダード島**は、又イギリス國に屬し、**地瀝青**に名あり。ウインドワード諸島の西方に在る**キュラソ島**等は**オランダ國**の所領とす。

*面積九百方里
人口五萬三千

バハマ諸島は、西インド中最北に在る島彙にして、五百餘の島嶼より成る。中に就て人住島二十あり。現時全域皆なイギリス國に屬す。本諸島とフロリダ半島との間に灣流の流あり。域内**果實**（特に鳳梨）**棉花海綿**の産多し。本諸島中の**ワトリング**（SAN SALVADOR）**サン、サルバドル**島は、**コロンプス**の新世界に於て發見せし最初の地とす。

本城の氣候は、海風のため大に調和せらるれども、海岸の低地は極めて炎熱にして、熱病に罹る者多し。高地は氣候終年甚だ快和なり。往々颶風起り、人家を倒し船舶を覆へすこと稀ならず。本城住民の略ぼ三分二は、**黑人**にして、其餘は**ヨーロッパ**の白人若しくは**白黒混種**の民とす。

北アメリカ洲括論

北アメリカの氣候

本洲は、略ぼ七十度の緯度間に互るを以て氣候上著しき差等あり。北方は寒氣極めて凜冽なれども、南方は熱帶性の氣候に屬す。北方に於ては、冬長く且厳しくして、積雪多月に互り、夏は短かくして、暑氣猛烈なり。故に殆んど春季なしと云ふも可なり。北方に於ける東岸は

灣流の影響を受くるを以て、緯度の割合には温暖なり。アラ
スカ半島は、又黒潮暖流の影響を受け、其爲めに大に調和せ
らるれども、此域を除きて他の西部地方は、東部地方よりも
寒氣更に強し。是地域大に高きを以てなり。
降雨は南方の大灣部に最も豊多なるが故に、半熱帯性の植
物繁茂す。本洲の東半部は適度の雨量あれども、西經百度の
西の高原は、降雨少なく、大なる沙漠的の地方あり。大平洋面の
海岸は降雨甚だ豊多なれども、時季によりて差異あり。極南
にては夏に最も多く、中央の外曲部にては、秋冬に最も多く、
北方の島嶼多き内曲部にては、終年驟雨あり。

北アメリカの天産

北東部の河域には松林鬱生し、赤楊、檜等の森あり。ロッキー山脈より東に傾斜せる大平原及

プレーアリは、河岸近傍を除く外、略ぼ無樹なれども、良草に富
める所多く、大に牧畜に適す。此域内に於ける野牛は近時大
に其數を減ず。平原中乾燥なる部にはプレーアリ、ドッグ(PRAIRIE DOG)と稱す
る土撥獸ありて之に住す。此動物の住する所には仙人掌多
し。本洲固有の農産は、南東に於ける煙草及全地の大部に産
する玉蜀黍とす。玉蜀黍は、特に北緯四十度以南の西岸及同
四十五度以南の東岸に豊多なり。固有産の外ヨーロッパ洲よ
り傳來せる農産物又能く生育す。本洲固有の動物としては
白熊(PUMA)、海狸等あり。其他吐綬(カウ)、綬(フン)、鷄蜂(ハニミツ)、雀響(クワット)、尾蛇(スネーク)、アリゲイト(ALLIGATOR)
ル(鱶)魚等あり。又各種の羊多し。鑛産は頗る豊多にして、炭田
は、ヨーロッパ全炭田の略ぼ二十倍に當れり。

南アメリカ洲

南アメリカ洲は、新世界南半部の地にして、地面の三分二は、略ぼ熱帯中に在り。赤道は北部を通じ、冬至線は略ぼ中央部を通ず。北はカリブ海及大西洋に面し、東は大西洋に臨み、西は大平洋に向ふ。總面積凡そ百二十五萬方里、人口凡そ三千六百萬とす。其中に左の諸地域あり。

コロンビア	ベネスエラ	ガイヤナ
ブラジル	パラグアイ	ウルグアイ
アルヘンチナ	チレ	ボリビア
ペルー	エクアドル	

南アメリカの海岸

南アメリカの海岸は、單純にして

出入少なく、其延長凡そ六千里とす。ガリナス岬より聖ロク岬又聖ロク岬よりホーン岬(GALLINAS ST. ROQUE)に向ひて、一直線を劃し、ホーン岬とガリナス岬とを一直線によりて連結するとき、其形直角三角形を爲す。北海岸にはアマゾナ河門(AMAZON)、東海岸には、ラプラタ河門(LA PLATA)あり。西海岸の南部は、海岸線稍や錯雜し、幾多の島嶼其前に羅列す。

南アメリカの地勢

南アメリカは、地勢上アンデス山

部中央大平原、東部高地の三部に分る。アンデス山(ANDES)部は南部に於ては一山脈より成れども、北に進むに従ひ、分れて兩山脈となり、海岸の北西に轉向する點より、最も廣く分岐し、一大高原を包圍す。其山系又赤道の方に輻集し、赤道邊より三山脈に分れ、マダレナ河(MAGDALENA)、カウカ河(CAUCA)の流域を包圍す。

アンデス山部には、活火山及消火山多く、地震多し。中央大平原はアンデス山部より東方に互る低原にして、北はオリノコ河(ORINOCO)之を灌漑し、中央はアマゾン河(AMAZON)之を灌漑し、南はラプラタ源流之を灌漑す。オリノコ河の流域はリアノと稱する原野にして、雨季には美草を生ずれども、乾季には焼枯して、荒涼の漠原となるを常とす。アマゾン河の流域は、セルバと稱する大森林地にして、ラプラタ河域の平原は、パムパスと稱する無樹の大草原とす。オリノコ河は北東貿易風其上に衝到するを以て、長距離の間、船舶之を溯る利あれども、略ぼ四百里より以上は、瀑流ありて航行に適せず。アマゾン河は世界最大の河にして、南アメリカ地中海の稱あり。航行の利ある、凡そ二千四百里に及べども、流過地方の人口稀少

なると、其流程の全長間、産物の略ぼ等一なるにより、大に其利を減殺せらる。ラプラタ河の源流たるパラニア、パラグアイの兩河は内地の水路系をなし、熱温兩帯の地をして直接交通せしむる利便あれども、ラプラタ河門の淺きは一大障碍たり。近年之を浚渫して稍や其不便を減ず。東部高地は、グイヤナ、ブラジルの高原にして、グイヤナ高原には中心に近く、パリメ山脈あり。ブラジル高原には、數山脈ありて、サンフランシスコ河(SAN FRANCISCO)其域を流る。本洲は湖水少なく、其の最も大なるはアンデス山地に在るチチカカ湖(TITICACA)とす。

コロンビア (COLOMBIA)

面積 約八萬二千方里即ち日本の略三倍
人口 約四百萬即ち日本の略十二分の一

コロンビアは南アメリカの北西隅に在る邦土にして、赤道其南部を通過す。北方はカリブ海に面し、西は大平洋に臨む。西北方にはパナマ地峡ありて、中央アメリカに連接す。域内アンデスの北脈三派を爲して連互し、其間は豊沃なる長谷にして、カウカマダレナ(CAUCA)の巨流之を流走す。東部は低地にして、オリノコ河の屬流之を貫流す。住民は主にカウカマダレナ流域の上部に偏住す。

首府はボゴタ(BOGOTA)と稱し、アンデスの高地にあり。府内寺院多し。家屋は層を重ねることなく、窓には硝子を用ふることなし。是地震の變屢ば至るを以てなり。地域海面上八千尺の高所に在るを以て、氣候健康に適し、終年春の如し。此國には地球上に於ける各帯の氣候あり。即ち高峯の頂上

は、寒冷なること兩極地方の如くなれども、深谷地方は、炎熱燒くが如し。高原及丘陵の斜阪は快和にして、溫帶の氣候を有す。銀及珈琲の産多く、又幾那皮煙草の産に富み、其輸出多し。貿易は主にイギリス、アメリカ合衆國との間に行はる。本國住民の多數は、イスパニア出の白人及メスチゾ雜種の民にして、インヂアン族は十五萬人あり。國語はイスパニア語にして、宗教は耶蘇舊教行はる。本國は立憲共和國にして、行政權は之を大統領に委ね、任期は六年とす。國會は上下兩院より成る。

本國は、千八百十九年イスパニア國の羈絆を脱して獨立し、今のベネスエラ、エクアドルも、もとコロンビア共和國の域に屬せしものとす。後各分立し、其後國內聯邦の分合

一ならずりしが、千八百八十六年新政を組織し、今日に至れり。

ベネスエラ (VENEZUELA)

面積 約十萬方里即ち日本の略三倍七
人口 約二百四十萬即ち日本の略二十分一

ベネスエラは、南アメリカの最北に在る邦土にして、北はカリブ海に面し、ベネスエラ灣あり。本域は主にオリノコ河の流域とす。オリノコ河は、四百餘の屬流を有し、其本流は、バリメ山脈を廻りて、略ぼ半圓形を畫き、所謂リアノを貫通す。東方にマラカイボ湖あり。此湖は其實一の海灣にして、人民水中に柱を植ゑ、其上に家屋を建つる者あり。域内地震多し。首府はカラカスと稱し、カリブ海を距る略ぼ五里の所に

あり。

本域の海岸地方は炎熱甚だ強し。高地の氣候は稍や軟和なれども、オリノコ三稜洲の氣候は、人身に害あり。本國は農業を以て主業とし、珈琲砂糖玉蜀黍カカオの産に富む。又銅金等の鑛産あれども、採鑛業未だ發達せず。リアノは牧畜に適し、牛馬の牧養行はる。貿易は、アメリカ合衆國ドイツフランスとの間に、最も盛んにして、主に珈琲カカオ牛皮等を輸出す。本國住民の多數はメスチゾ雜種にして、インヂアン族は三十二萬人あり。外人にはイスパニア人・コロンビア人多し。國語はイスパニア語にして、宗教は耶蘇舊教を以て國教とす。本國は立憲共和國にして、行政權は之を大統領に委ね、任期は二年とす。國會は上下兩院より成る。

本國はもと舊コロンビア共和國の一部に屬せしが、後分れて獨立國となれり。現時の共和國は、即ち千八百三十年の創建に係る。

グイヤナ (GUIANA)

面積 約三萬三千方里即ち日本の略一倍二
人口 約三十七萬即ち我が京都の人口に略同し

グイヤナはベネスエラの東方に在る邦土にして、大西洋に面す。コレンチン河及マロニ河(CORANTYNE (MARONI))によりて、イギリス領オランダ領フランス領の三部に分る。海岸は地低けれども、内地は高くして、山丘多く、森林蒼蔚として繁生す。氣候は概して炎熱にして濕氣に富めども、海岸は其熱敢て甚だしからず。域内珈琲椰子玉蜀黍彈性護謨の産に富み、多く砂糖糖酒を出

だす。又金の産あり。イギリス領部にはインド人黒人多く、白人の多數はポルトガル人とす。オランダ領部には黒人多し、フランス領部はフランス國罪囚の配流地にして、住民の六分、一は囚人たり。

ブラジル (BRAZIL)

面積 約五十四萬方里即ち日本の略二十倍
人口 約千四百萬即ち日本の略三分一

ブラジルは、ベネスエラ及グイヤナの南に在る邦土にして、南アメリカの最大國とす。地域大西洋に面し、海岸は一帶平直にして、出入少なく、其延長凡そ千四百里とす。東方は所謂ブラジル高原の域にして、高さ千尺乃至三千尺とす。其高原内に海岸山脈あり。域内河流多く、北にはアマゾナ河ありて、

*
伯西兒



金剛石坑之圖

り。オロ preto は金の採掘盛んなる所にして、チアマン

(CIAMANTINA)

一百餘の支流を容れ、セルバ (SELVAS) の域を通ず。東方には、トカン (TOCANTINS) チンス河、サンフランシスコ (SAN FRANCISCO) 河等ありて、南方には、パラダ (PARAGUAY) アイ河、パラニア河の上流あり。 (PARANA) 首府はリオ、デ、ジ、ア、ネ、ロ (RIO DE JANEIRO) と稱し、リオ、デ、ジ、ア、ネ、ロ灣に臨む。灣口花崗石の絶壁ありて、風波を避くるに宜しく、以て大船を入るべし。我が國の公使館及總領事館あ

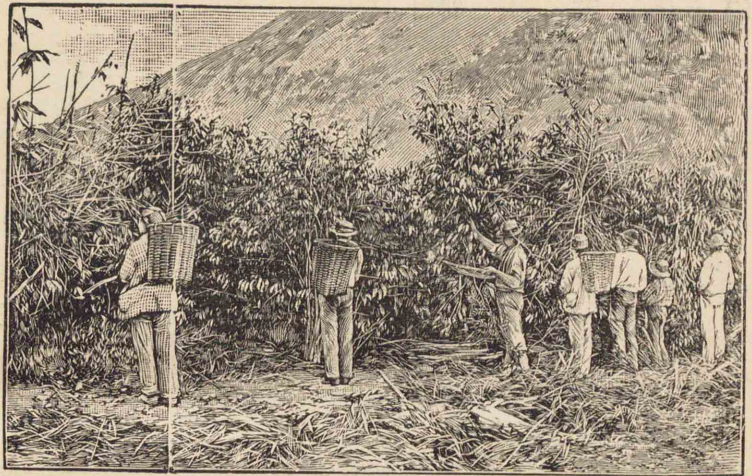
チナは、金剛石産區の中心地とす。冬至線域に在る聖パウロは、珈琲の集散地とす。バヒア (BAHIA) は、ペルナンブコ (PERNAMBUCO) と共に棉花砂糖糖酒等の輸出港にして、ブラジル大僧正の住する大伽藍あり。

アマゾナ河の流域は、氣候炎熱なれども、山地及南岸の平原は甚だ溫和なり。雨は夏季 (即ち北半球の冬季) に多し。雪及氷は高地方と雖も、之を見ること稀なり。セルバには森林鬱生し、所々にバニラ (VANILLA) 等の蔓生植物あり。彈性護謨樹



アマゾナ河口之圖

は森林鬱生し、所々にバニラ (VANILLA) 等の蔓生植物あり。彈性護謨樹



珈琲採收之圖

糖も其産極めて多し。又煙草棉花パラグアイ茶の産に富む。

脂香料裝飾用木染料木等の産頗る多し、其森林間には温かなる濁流ありて、海牛鱒魚、蟻龜等其中に游泳す。此國は農業國なれども、耕作地は僅少なり。玉蜀黍を以て穀産の主なるものとす。小麦は少しく産すれども、供給をアメリカ合衆國に仰ぐ。普通人の食料は、主にタピオカ(TAPIOCA)とす。珈琲は世界産額の一半を占め、砂

鑛産は豊多にして、金剛石金銀硝石最も名あり。又炭田あり。貿易はイギリス國アメリカ合衆國との間に最も盛んにして、主に珈琲を輸出す。

本國住民の三分一は、ポルトガル出の白人にして、黒人又多く、北部の地にはインヂアン族多し。國語はポルトガル語行はれ、宗教は耶蘇舊教最も盛んなり。ベルナンブコに大學校あり。本國は立憲共和國にして、行政權は之を大統領に委ね、任期は四年とす。國會には上下兩院あり。

本國は千八百八十九年までは、ポルトガル王家の君之に王たりしが、革命の結果、ブラジル合衆國の名を以て、共和國となれり。

パラグアイ (PARAGUAY)

面積 約二萬六千方里即ち日本より稍や小
人口 約六十三萬即ち我が福井縣の人口に略ぼ同じ

パラグアイは、パラニア河とピルコマヨ河(ピラグアア河支流)との間に在る邦土にして、パラグアイ河國の中央を流る。域内の大部は、ブラジル高原の連脈なれども、地勢高からず。大河及其支流の畔には、沖積的平原及沼澤性の低地あり。年内一部分の間、全く水を以て覆はれ、米の生育に適す。首府はアスンシオン(ASUNCION)と稱す。氣候は半熱帶性にして、地味概して肥沃なり。俗に南アメリカ、メソポタミアの稱あり。煙草の栽培盛んに行はれ、パラグアイ茶(YERBA MATE)の輸出大に多し。本國住民の多數はインヂアン族にして、宗教は耶蘇舊教最も盛んなり。官府に

てはイスパニア語を用ひ、民間にては土語を用ふ。本國は立憲共和國にして、行政權は之を大統領に委ね、任期は四年とす。國會は上下兩院より成る。

本國は、もとイスパニア國の領土なりしが、千八百十一年其羈絆を脱して獨立せり。

ウルグアイ (URUGUAY)

面積 約一萬二千方里即ち日本の二分の一強
人口 約九十三萬即ち我が京都府の人口に略ぼ同じ

ウルグアイは、ブラジルとラプラタ河門との間に在る邦土にして、南アメリカの最小國とす。本域の北部及東部は、ブラジル高原の連脈にして、丘陵起伏すれども、南部と西部とは平坦なる原野とす。首府は、ラプラタ河門の北岸に在りて、モ

ンテ、ビデオ(MONTE VIDEO)と稱す。市内屠獸場多し。氣候は濕氣多けれども、一般に溫和にして、霜を見ず。夏熱の猛威は大に海風のために減殺せらる。本國は牛羊の飼養を主業とし、罐詰肉肉越キヌ幾斯、牛脂、牛肉、羊毛等をイギリス、ブラジル、ベルギーに輸出す。本國住民の多數は混合種族とす。國語はイスパニア語行はれ、宗教は耶蘇舊教最も盛んなり。モンテ、ビデオに大學校あり。本國は立憲共和國にして、行政權は之を大統領に委ね、任期は四年とす。國會には上下兩院あり。

本國は往時イスパニア領土の一部分に屬し、其後ブラジル國の一州となりしが、千八百二十五年遂に獨立せり。

アルヘンチナ (ARGENTINA)

亞爾然丁*

面積 約十八萬七千方里即ち日本の略七倍
人口 約四百八十萬即ち日本の略十分の一

アルヘンチナは、アンデスの東斜面より大西洋に至る間を占むる大國にして、冬至線其極北部を通過す。海岸は稍や出入多し。地面一般に平原にして、域内パタゴニア平原、パムパス、スグラン、チアゴの三帯に分る。パタゴニア平原は、マガリアエ(MAGALHANS)ンス海峡よりコロラド河に至る間の稱にして、概して石多き沙漠とす。パムパスはコロラド以北、南緯三十三度の線に至る間の草原にして、域内一の岩石樹木を見ず。グラン、チアゴは、パムパスの域にして、延いてポリビア、パラグアイに及ぶ。北部は草原なれども、南部は乾燥の沙漠なり。パラグアイ河、パラニア河に沿ふ所は、樹木鬱茂す。フォークランド諸島はイギリス國の領土にして、地面の大半は、泥炭之を覆ふ。

MAGELLAN*

首府はラプラタ河門の南岸地に在りて、**ブエノスアイレス**(BUENOS AYRES)と稱す。此地は南半球最大の都會にして、巨大なる屠獸場多し。此地より西走する鐵道ありて、チレ國の境に至る。又鐵道**コルドバ**を過ぎて北地に向ふ。

本國は地面廣大なるを以て**氣候**所によりて一ならず。唯だ全國を通じて同一なるは、乾燥なることゝす。パタゴニア平原は、乾燥特に甚だしく、往々終年降雨なきことあり。又大なる霰降り來りて牛畜を殺すことあり。アンデスの阪部には、鑛産あれども、未だ採掘に著手せざる所多し。バムバス地方にては**牛馬羊**の牧養盛んに行はれ、**羊毛**の産多し。**農業**も近時大に發達し、特に北東地方にては**玉蜀黍**・**小麥**・**亞麻**の耕作大に行はる。**葡萄酒**の製造又盛んなり。**貿易**はイギリス・ブラ

智利*

ン・ドイツ等との間に最も盛んにして、主に**羊毛**・**皮革**・**小麥**・**玉蜀黍**・**亞麻**・**乾肉**等を輸出す。

本國の民は、主に**イスパニア**出の白人にして、外人には**イタリヤ**人最も多し。**國語**は**イスパニア**語行はれ、**宗教**は**耶蘇**・**舊教**盛んなり。コルドバに**大學校**あり。本國は**立憲共和國**にして、行政權は之を大統領に委ね、任期は六年とす。國會には上下兩院あり。

本國はもと**イスパニア**國に屬せしが、千八百十六年其羈絆を脱して遂に獨立せり。

チレ (CHILE)

面積 約四萬七千方里即ち日本の略一倍七
人口 約三百七十萬即ち日本の略十五分の一

チレは南アメリカの西岸に在る狭長なる邦土にして、大平洋に面し、冬至線國の北部を通過す。國域の長さは、凡そ千里あれども、幅は平均四十里に過ぎず。南部は海岸線錯雜し西にチロエ島、南端にフェゴ地方あり。フェゴ地方は、現時アルヘンチナ及チレにて之を分轄す。本國の地域はアンデスの西阪に在りて、地面一般に山巒に富む。東境に、南アメリカの最高山アコンカグア(22,800)あり。又世界最高の火山とす。南部は植物に富めども、北方に至るに従ひ、荒蕪の地となる。極北の地方はアタカマの無雨沙原とす。國內火山に富み、地震の變多し。

首府は内地に在りてサンチアゴ(SANTIAGO)と稱す。汽車にてバルパライソ港(13)に通ず。

PARAISO

(SANTIAGO)

(VAL)

本國の氣候は溫和にして、健康に宜しけれども、南部に進むに従て寒氣を増す。要するに、此國は近隣諸國に比して、稍や冷涼なり。是南氷洋よりハンボルト寒流を享くるに因る。アタカマ沙原は海鳥糞硝石、珊瑚砂を産す。中央部は地味豊饒にして、葡萄、小麥、甘蔗等を産し、南方の海岸地及島嶼よりは石炭材木を出だす。アンデス山中には金銀銅の産多し。貿易はイギリス、ドイツ、フランスとの間に最も盛んにして、主に硝石、銅、銀、石炭、小麥等を輸出す。

本國住民の多數は、イスパニア出の白人にして、外人にはイスパニア人、フランス人多し。國語はイスパニア語行はれ、宗教は耶蘇舊教最も盛んなり。サンチアゴに大學校あり。本國は立憲共和國にして、行政權は之を大統領に委ね、任期は五

年とす。國會は上下兩院より成る。

本國はもとイスパニア國の管轄に屬せしが、千八百十年獨立を公布し、千八百十八年其羈絆を脱して、共和政を創設せり。

ボリビア (BOLIVIA)

面積 約十二萬三千方里即ち日本の略四倍半
人口 約百八十萬即ち我が新潟縣の人口に略倍同じ

ボリビアはブラジルの西、アルヘンチナの北に在る邦土にして、アンデス高原の最高部を占め、セルバ及グラン、チアコ(CHICHAS)の各部を包含す。本國のアンデスにはイリマニ(ILLIMANI) (21,030)の高峯あり。アンデスの東斜面はモンタナ(MONTANA)と稱し、アマゾナの支流マデイラ河其域内を流走す。西境にチチカカ湖(TITICACA)あり。世界の最

高湖にして、海面上略一萬二千尺の所に在り。其水面漸次減少の傾向ありと云ふ。

首府はスクレ(SUCRE)と稱し、マデイラ、パラグアイ兩流域の在る分水界上に在り。ラパス(LA PAZ)は本國の最大都とす。

本國は地面の高下一ならざるを以て、各種の氣候あり。高原山地は甚だ寒冷にして、地味不毛なれども、低地は炎熱濕潤にして、植物鬱生す。本國には椰子、彈性護謨、幾那皮、穀物等の産ありて、ポトシ(POTOSI)よりは大に銀を産す。又銅、錫の産多し。本國は陸路の交通甚だ不便にして、貿易は駱馬(LLAMA)及騾馬(MULE)隊商によりて之を行ふ。近年鐵道の設ありて、稍や其不便を減ず。貿易はイギリス、ドイツ等との間に最も盛んにして、主に銀、錫、彈性護謨、チンチラ皮(CHINCHILLA)等を輸出す。

本國住民の半數はインチアン族にして、四分一はメスチゾ
雜種、其餘はイスパニア出の白人とす。國語はイスパニア語
にして、宗教は耶蘇舊教を以て國教とす。大學校は六校あり。
本國は立憲共和國にして、行政權は之を大統領に委ね、任期
は四年とす。國會は上下兩院より成る。

本國はもとイスパニア國に屬せしが、千八百二十六年其
羈絆を脱して獨立し、後種々の變革を経て今日に至れり。

ペルー (PERU)

面積 約十一萬七千方里即ち日本の略四倍
人口 約四百六十萬即ち日本の略十分の一

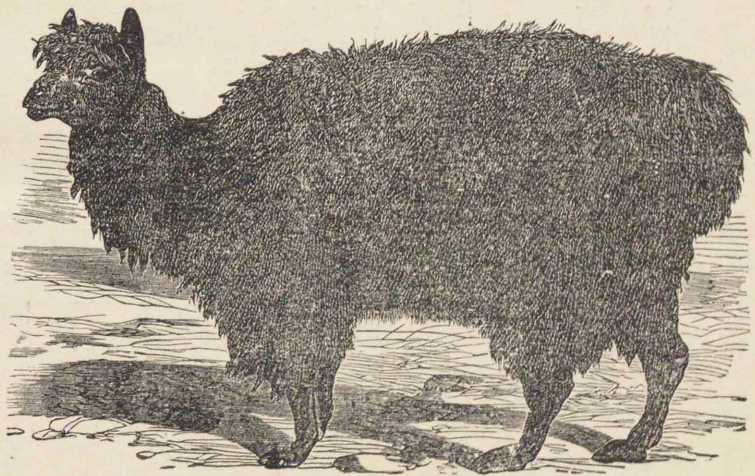
ペルーはボリビアの西北に在る邦土にして、大太平洋に臨む。
地貌自ら三帶をなす。一は海岸地方、一はアンデス高原にし

*秘露

て、一はアンデス東斜面即ちモンタナとす。海岸地方は乾燥
なる沙地にして、十一月より四月に至る六ヶ月間は、天空一の
雲なく、太陽殆んど頂上に在り。アンデス高原はアンデス二
連山の間に挟まるゝ地域にして、其中のパスコ高原は、高さ
一萬一千尺とす。モンタナには、森林鬱生せり。

首府はリマ(LIMA)と稱す。往時此國を征服せしイスパニアの
勇將ピサロ(PIZARRO)の建てしものにして、府内の一寺院に同將の
墳墓あり。鐵道によりてカリオ港(CALLAO)に通ず。内地にはパスコ
クスコ等の都邑あり。クスコはインカ帝國の首都たりし
所とす。パスコは銀の産に名ある所にして、海面上略一
萬四千尺の高さに在り。實に世界の最高都にして、氣候終
年春の如し。

海岸地方は氣候炎熱にして、雨なく、地味不毛の所多けれども、所々にアンデスより降下する河流ありて、土壤を肥澤し、灌漑の利を供するを以て、甘蔗棉の栽培行はる。又海鳥糞硝石の産多し。山地は金銀銅等の鑛産に富み、東方の地には棉珈琲椰子幾那皮羊駝毛等の産あり、貿易はイギリス・ドイツとの間に最も盛んにして、主に砂糖棉花羊毛硝石等を輸出す。



羊駝之圖

本國住民の過半は、インヂアン族にして、其餘は混合種族及イスパニア出の白人とす。又日本人の來りて勞働に従ふものあり。國語は土語イスパニア語並び行はれ、宗教は耶蘇舊教を以て國教とす。リマ・クスコ等四ヶ所に大學校あり。本國は立憲共和國にして行政權は之を大統領に委ね、任期は共に四年とす。國會は上下兩院より成る。本國はもとイスパニア國に屬せしが、千八百二十一年獨立を公布し、千八百二十四年全く其羈絆を脱せり。

エクアドル (ECUADOR)

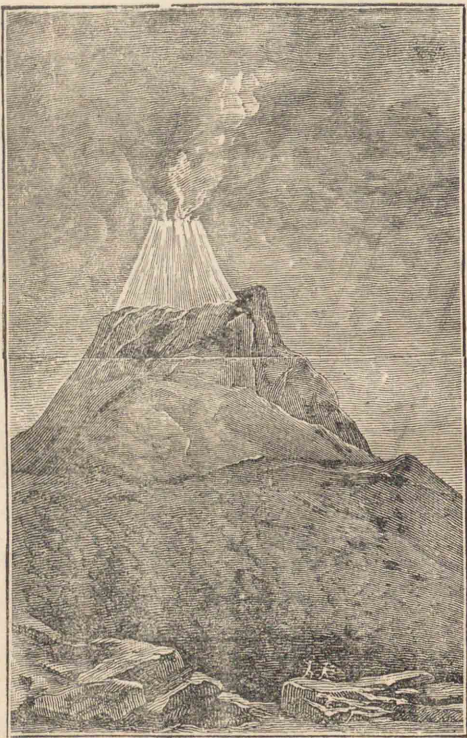
面積 約一萬九千方里 即ち日本の三十分一
人口 約百四十萬 即ち我が東京の人口より稍や少

エクアドルは、ペルーとコロンビアとの間に在る邦土にして、

地域赤道に跨り、大平洋に面す。海岸にはグアヤキル灣ありて海上凡そ二百四十里の所に、ガラパゴス諸島あり。一に海龜諸島と稱す。全群火山性にして地味礫确なり。海龜及大蜥蜴多し。地貌はペルーに同じく、海岸平原アンデス高原アンデス東斜面の三部より成る。此國のアンデスは又兩連山より成り、高峯多く、其多數は火山とす。チンボラソ(20,550)コトパクス(19,600)等、最も名あり。アンデスの東斜面はアマゾナ河上流の流域とす。

首府は内地の高原に在りてキトー(QUITO)と稱す。海面上九千五百尺の所に位し、空氣清澄天色藍の如し。東岸のグアヤキル(GUAYAQUIL)は本國の要港とす。

本國低地の氣候は濕潤にして、炎熱なれども、高地は概して



コトパチ火山之圖

主にイギリスとの間に行はる。

本國住民の多數はインデアン族にして、其他はメスチゾ

快和なり。地震の變甚だ多し。カカオの栽培盛んに行はれ、其輸出頗る多し。又彈性護謨、金、銀、綫那皮等の輸出あり。貿易は

雜種及イスパニア出の白人とす。言語は土語、イスパニア語共に行はれ、宗教は耶蘇舊教を以て國教とす。本國は立憲共和國にして、行政權は之を大統領に委ね、任期は四年とす。國

會は上下兩院より成る。

本國は、初め舊コロンビア共和國の一部分たりしが、千八百三十年之より分離して獨立せり。

南アメリカ洲括論

南アメリカの氣候

南アメリカは其大部熱帶中に位するを以て、平地は氣候甚だ炎熱なれども、アンデスの高原は、氣候概ね快和なり。南東貿易風は、ブラジル高原の方面に向ひて直衝し、北東貿易風は、ガリナス・ロク兩岬間の海岸に向ひて直衝す。其の通過し來る所は、太陽の直射を受くる熱帶の海なるを以て、本洲に入るに方りては、無量の濕氣を帶ぶ。故にアンデスの東阪は、西阪より概して雨量大に多けれ

ども、アマゾナ河の南に於ては、ブラジル海岸の山脈濕氣を奪ふを以て、其山脈とアンデスとの間に於ける高原及平野は雨量甚だ乏し。

南緯四度乃至三十度間に於けるアンデスの西は、山阪上部の外全く雨なし。是アンデス高峯のために濕氣を奪收せらるゝに職因す。低地にては濕氣霧雨となりて現出するが故に、河側の外甚だ植物に乏し。南緯三十度の南は大に性質を異にし、定風は北西風にして、アンデスの西阪及南方山麓下の低地に豊雨を致せども、アンデス東部の平原は、南方に進むに従ひて、乾燥を増す。極北はアンデスの兩邊共に雨量豊多にして、熱帶性の植物を産す。

南アメリカの天産

本洲は植物・鑛物に富み、植物の多

きこと諸大陸に冠たり。故に植物大陸の名あり。鑛産は主に銀及銅にして、アンデスの西阪に多し。石炭は所々に産すれども、其額多からず。金、金剛石はブラジルの高原に多し。動物にはジグワル、ピューマ、猿、猴、駱馬、羊、駝等あり。其他コンドル、レア等の鳥あり。イスパニア人、牛、馬、羊を傳へてより、現時は其種屬大に繁殖せり。植物産には玉蜀黍、カッサバ、煙草、幾那、護謨、紅木、マホガニ染料木等ありて、アマゾン流域の森林は天下無雙と稱す。

南極地方

南極近傍にオーストラリアよりも大なる地域あるが如くなれども、未だ其實を明かにせず。其地域は氷を以て覆はれ

此れより氷河流出して、大氷山を漂浮す。千八百四十一年イギリス人ジェームス・ロス、南緯七十二度の線より此地域の海岸に沿ひて進み、七十八度十分の所に至り、氷塊に妨げられ、探検を全うする能はざりしと云ふ。氏は此地域をビクトリアランドと名づけ、又氷上に聳立せる二大山にエレブス山、テロル山の名を附せり。共に高さ一萬尺以上にして、前者は活火山なりと云ふ。

終 説

諸大洲比較

アジア洲とヨーロッパ洲とは、地形類似の點甚だ多し。即ち兩大洲は、共に南方に三大半島を有せり。アラビアは猶ほイスパニアの如く、インドは猶ほイタリアの如

く、インドシナは猶ほギリシアの如し。インドシナ半島をオーストラリアに連接する群島はギリシア半島を小アジアに連接するエーゲ海の島嶼の如し。又アフリカの西海岸と南アメリカの東海岸とは其出入屈曲の状相適應せり。今アフリカを移して南アメリカの東岸に接附すれば、兩大陸は略ぼ相密著して一大洲となるべく、ベルデ岬近傍の突出はカリブ海以南の海を充塞し、聖ロク岬近傍の突出は、以てギネア灣の海を充塞すべし。

南北アメリカは共に地勢上の規模を同じうす。即ち兩大陸は共に北より南に向ひて狭小となり、西海岸は東海岸に比して出入少なし。低山脈は東方に在りて、高山脈は西方に在り。西斜面は直ちに太平洋に接して短かく、東斜面は反之に

して長し。但し北アメリカの大部は、西經八十度の西に在りて、南アメリカの殆んど全體は其經度線の東に在り。又アジア・ヨーロッパ兩洲と南北アメリカ兩洲とを比較すれば、ヨーロッパアジアは東西に長くして、主山脈は東西に延互するも、南北アメリカは、共に南北に長くして、主山脈は南北に延互す。

世界の邦國と都會

世界の最大國は獨立國としては支那を第一とし、ブラジル・アメリカ合衆國本地・ロシア之に亞ぐ。又獨立國たり屬領たるを問はざるときは、シベリアの面積支那に勝り、カナダの面積ブラジルを凌ぐ。人口は獨立國としては支那最も多く、ロシア・アメリカ合衆國・ドイツ・日本・オーストリア・ハンガリア・フランス・イギリス之に亞ぐ。人口

密度にてはベルギーを以て世界の最稠密國とす。即ち一方里に付き、略ぼ三千五百人の割合なり(日本は一方里に付、略ぼ千七百人とす)。都會中人口の最も多きはロンドンにして、ニッ、ヨーク、パリ、ベルリン、シカゴ、北京、ウイーン、東京之に亞ぐ。

世界の天産 世界の天産中**鑛産**にて、**金**の産出多きはアメリカ合衆國を首とし、オーストラリア、ロシア之に亞ぐ。イギリス領南アフリカ亦其産多し。銀の産出多きはアメリカ合衆國を首とし、メキシコ、ボリビア之に亞ぐ。鐵の産出多きはアメリカ合衆國を首とし、イギリス、ドイツ、フランス之に亞ぎ、銅の産出多きはアメリカ合衆國を首とし、イスパニア、日本、チレ、ドイツ之に亞ぎ、錫の産出多きはマライ群島を首とし、イギリス、オーストラリア之に亞ぎ、鉛の産出多きはイ

スパニヤを首とし、アメリカ合衆國、ドイツ、イギリス之に亞ぎ、**亜鉛**の産出多きはドイツを首とし、ベルギー、アメリカ合衆國、イギリス、フランス之に亞ぐ。**金剛石**はイギリス領南アメリカ及ブラジルに産多し。**石炭**の産出多きはアメリカ合衆國及イギリスを最とし、ドイツ、フランス、ベルギー、オーストリア、ハンガリア之に亞ぐ。

穀産にて、**燕麥**の産出多きはアメリカ合衆國を首とし、ロシア、ドイツ、フランス、イギリス、オーストリア、ハンガリア之に亞ぎ、**玉蜀黍**の産出多きはアメリカ合衆國を首とし、オーストリア、ハンガリア、ロシア之に亞ぎ、**小麥**の産出多きはアメリカ合衆國を首とし、フランス、ロシア、オーストリア、ハンガリア、ドイツ之に亞ぎ、**ライ麥**の産出多きはロシアを首とし、

ドイツ・オーストリア、ホンガリア之に亞ぐ。米の産出多きはアジアの東南部を最とす。葡萄酒の産出多きはフランスを首とし、イタリア・イスパニア・オーストリア、ホンガリア之に亞ぎ、麥酒の産出多きはドイツを首とし、アメリカ合衆國・イギリス・オーストリア、ホンガリア之に亞ぎ、珈琲の産出多きはブラジルを首とし、ジャバ、西インド及中央アメリカ・インド之に亞ぎ、茶の産出多きは支那を首とし、インド・日本之に亞ぐ。棉花の産出多きはアメリカ合衆國を首とし、インド・エジプト・トルコ・ブラジル之に亞ぐ。生絲の産出多きは支那を首とし、イタリア・フランス・日本之に亞ぐ。煙草の産出多きはアメリカ合衆國を最とし、砂糖の産出多きはアメリカ合衆國・ドイツを最とす。畜産中馬

及羊の多きはロシア・アメリカ合衆國を冠とし、牛の多きはインド・アメリカ合衆國を首とす。又アメリカ合衆國は豚の産に冠たり。羊毛の産出多きはオーストラリアを最とし、ロシア・アメリカ合衆國・アルヘンチナ之に亞ぐ。

訂改 外國新地理下卷畢

國名	汽船		帆船		合計	
	艘數	噸數	艘數	噸數	艘數	噸數
イギリス	七九三〇	一三、一四九、〇	二、九一〇	二、一三二、一	一〇、八四〇	一五、二八二、一
アメリカ合衆國	九三〇	一、四五四、九	二、三〇〇	一、三九五、三	三、一四〇	二、七五〇、三
ドイツ	一、二一〇	二、一五九、九	五〇〇	四九〇、一	一、七一〇	二、六五〇、〇
ノルウェー	八〇	七、六四六	一、五七〇	八七六、一	二、三八〇	一、六四〇、八
フランス	六六〇	一、〇五三、一	五五〇	二九八、三	一、三二〇	一、三五〇、五
イタリア	三三〇	五、四〇、三	八六〇	四四三、三	一、一八〇	九八三、六
ロシア	五〇〇	四、六九五	七五〇	三五一、四	一、二五〇	七三〇、九
イスパニア	四三〇	六、四三、二	一八〇	五三、五	六〇〇	六、九四八
スウェーデン	六八〇	四、八八、六	七六〇	二八、七	一、四三〇	六、三三、三
日本*	四八〇	四、八八、二	五三〇	八六、四	一、〇七〇	五、七四、六
オランダ	二九〇	四、六七、二	一三〇	六三、一	四一〇	五三〇、三
デンマーク	三七〇	四、二二三	四三〇	一〇六、七	八〇〇	五九〇、〇

*日本最近調査
汽船五、一〇同
噸數五、一六三
帆船一、二〇八
同噸數一、五四七

世界商船 以上百噸 總數約三萬艘 總噸數約三千萬噸

世界主要國の鐵道

國名	哩數	國名	哩數
アメリカ合衆國	二〇〇〇	アルゼンチナ	一〇、六
ドイツ	三、〇	イタリヤ	九、七
ロシア	二八、四	メキシコ	九、〇
オーストリア、ハンガリア	三六、〇	ブラジル	八、七
イギリス領インド	三三、八	イスパニア	八、一
フランス	三三、六	シベリヤ	四、八
イギリス	二七、七	日本	四、〇
カナダ	一七、三	ベルギー	二、八

世界鐵道總哩數三十二萬哩

世界主要國の兵力

國名	戰艦數	巡洋艦數	陸軍兵員	國名	戰艦數	巡洋艦數	陸軍兵員
イギリス	五九	一三五	二二、四	アメリカ合衆國	三五	三	三八〇
フランス	四	一五四	五三、〇	日本	九	二〇	三、五八
ドイツ	元	元	八六、〇	イタリア	一三	三五	二、五三、〇

世界主要國の富力 (主にマルホール氏に據る)

國名	富力	一人富力	一人公債額	一人純富力
イギリス	二八、〇六〇 <small>百億</small>	三、〇二〇 <small>百億</small>	一、五六〇 <small>百億</small>	二、八四〇 <small>百億</small>
フランス	九、九〇〇	二、五三〇	三、三二〇	三、三〇八
ドイツ	八、〇五二〇	一、五六〇	二〇	一、五四〇
ロシア	六四、二五〇	六二〇	五、五	五五三
オーストリア、 ハンガリア	四五、二二〇	一、〇四〇	五	九九〇
イタリア	三二、六〇〇	一、〇一〇	一、五	八五七
アメリカ合衆國	一六、五〇〇	二、三四〇	五	二、三六三
イタリヤ	三、八〇〇	一、三五〇	二〇三	一、一四七
日本	二、三〇〇	二五〇	二	三三九

附表 畢



バオバブ



コンドル



響音尾蛇



野牛



カカオ



菩提樹



ジモイ



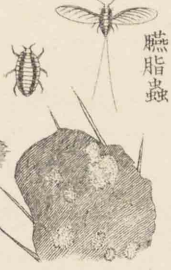
レア



ジャクワル



白熊



猫
犬



コルク採收



タマリンド

カササハ



海狸



チンチラ



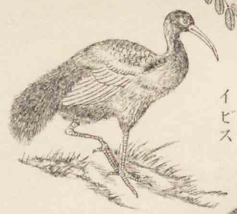
路馬



鱈魚



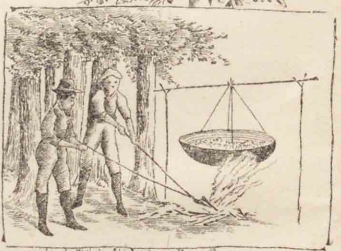
苺盛



イビス



駝鳥



弾性護謨



蘇木



豹海



蜂雀



マホガニ

玉蜀黍

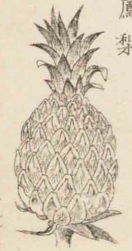


チンパンジー

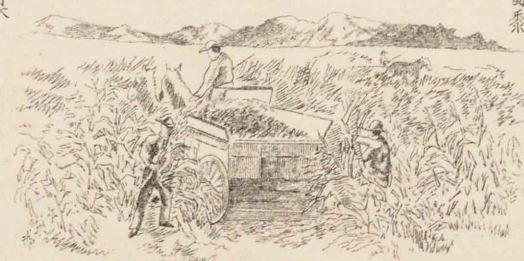


黒奴栗

シカモール



鳳梨



燕麥

ライ麦

明明明明明明
 治治治治治治
 卅卅卅卅卅卅
 六六五五五五
 年年年年年年
 二二一三三二二
 二二

月月月月月月
 廿廿廿廿廿廿
 八五七四一八
 日日日日日日
 修修修訂訂發
 正正正正正正
 四四三三再再
 版版版版版
 發印發印發印
 行刷行刷行刷

編者
 編輯
 者兼

龜井忠一
 東京市神田區裏神保町一番地

印刷者
 神保周造
 東京市神田區裏神保町一番地

印刷所
 三省堂印刷部
 東京市神田區三崎河岸第十二號地

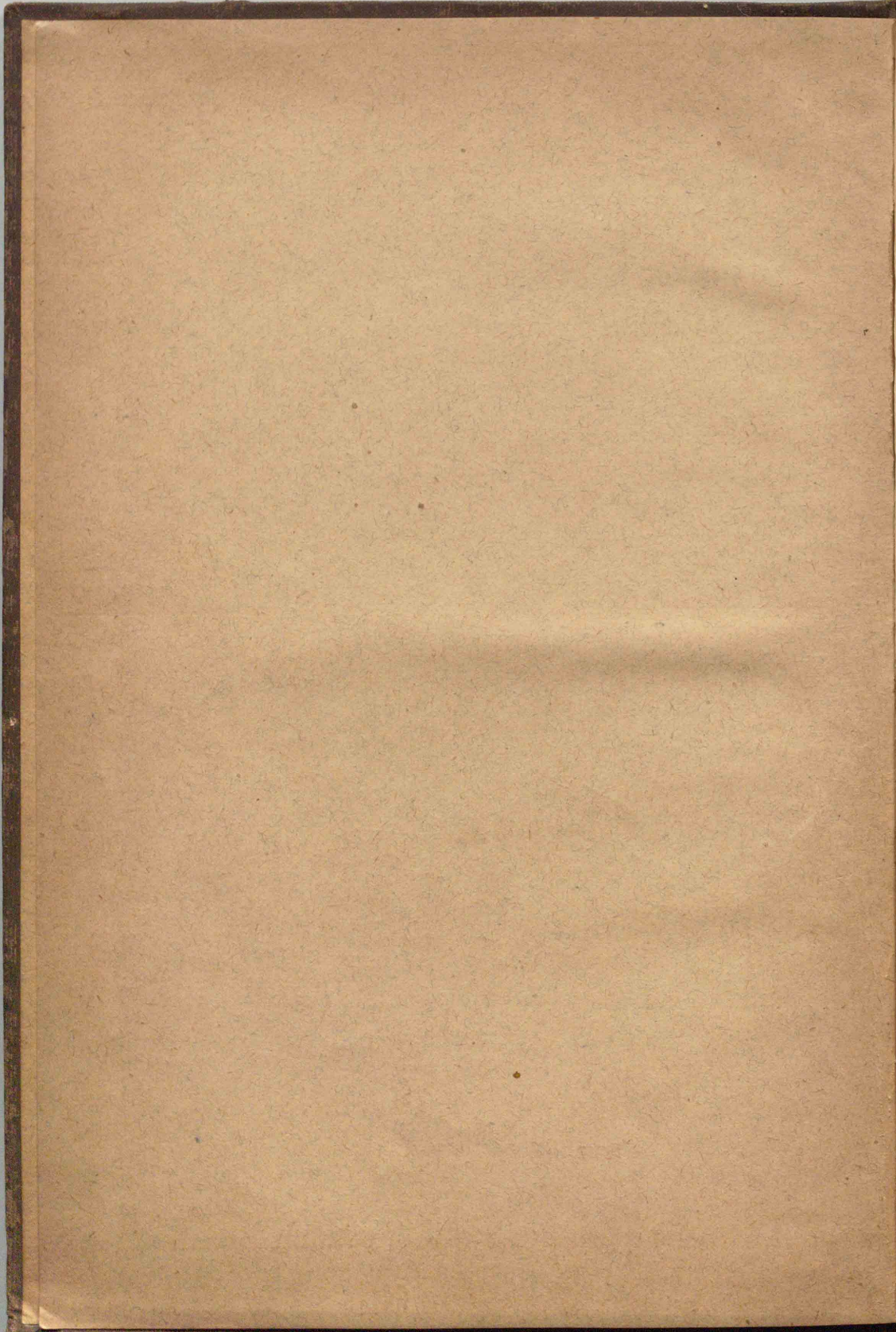


不許
 複製

發行所
 三省堂書店
 東京市神田區裏神保町一番地

改訂外國新地理下卷奧附

定價金五拾錢



卷之三
 目錄
 一 論 學 堂 之 設 立
 二 論 學 堂 之 規 章
 三 論 學 堂 之 教 育
 四 論 學 堂 之 考 試
 五 論 學 堂 之 獎 勵
 六 論 學 堂 之 懲 戒
 七 論 學 堂 之 結 束
 八 論 學 堂 之 附 屬
 九 論 學 堂 之 總 論
 十 論 學 堂 之 附 錄

Toyama



広島大学図書

2000051009

